

全自動タイプ & 自動タイプ

給湯暖房機 (BL 認定品)

取扱説明書 **保証書付**

ECOジョーズ

タイプ	型番	型式名	BL 品番	号数
全自動	235-T100型	GH-HK2401ZW	XT4212KRSAWCM	24号
自動	235-T200型	GH-HK2401AW	XT4212KRSSWCM	
全自動	235-T180型	GH-H2400ZWS	XT4213LRSAW4C	
自動	235-T190型	GH-H2400AWS	XT4213LRSSW4C	
全自動	235-T310型	GH-H2400ZWS	XT4213LRSAW4CZ	
自動	235-T410型	GH-H2400AWS	XT4213LRSSW4CZ	

このたびは給湯暖房機をお買い上げいただき
ましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
十分に理解したうえで正しくご使用ください。
この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
内容をよくご確認ください。
この取扱説明書とリモコンに付属の取扱説明書は、いつでもご
覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、または
もよりの大阪ガスへご連絡ください。
その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型番をお知らせくださ
い。

リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。



[235-T100型]



[235-T180型]

大阪ガス

もくじ

ページ

製品の特長	1
潜熱回収型(高効率)の給湯暖房機です	1
安全に正しくお使いいただくために	2
この取扱説明書の表示について	2
機器本体の表示について	2
必ずお守りください	3
各部の名称とはたらき	9
機器本体	9
ご利用前の準備	11
機器の準備	11
工場出荷時の設定について	11

冬期の凍結予防をするには	12
不凍液による方法	15
再使用するとき	15
凍結してしまったとき	16
点検のポイント・お手入れのしかた	17
点検のポイント(月1回程度)	17
お手入れのしかた(月1回程度)	17
定期点検のすすめ(有料)	17
循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)	18
給水口フィルターの掃除	18
点検・お手入れ後の確認	18
故障かな?と思ったら	19
アラーム表示について(リモコンに表示されます)	21
アフターサービスについて	22
「あんしん点検」のすすめ	23
あんしん点検について	23
設計上の標準使用期間について	23
仕様一覧	24
保証書	裏表紙

ご利用の前に

長くお使いいただくために

製品の特長

快適な「お湯のある暮らし」のための便利な機能を豊富に揃えました。どうぞお役立てください。

■潜熱回収型(高効率)の給湯暖房機です

従来の機器では捨てていた一次熱交換器の排熱(約200℃)を二次熱交換器で回収する、高効率タイプの給湯暖房機です。ガスを効果的に使え、環境面でもCO₂削減に貢献します。

ドレン水が出ます

二次熱交換器で回収された排気ガス中の水蒸気が熱を奪われ、凝縮(水蒸気が水に戻る)して凝縮水(ドレン水)が生成されます。このドレン水は酸性水になりますが、機器内の中和器で中和して排出します。

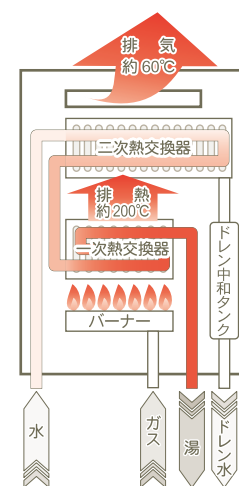
ドレン水は使用中、常時排水されます

機器の使用中は発生したドレン水(最大100cc/分程度)を常時排出します。ドレン水はドレン排出配管を通り、機器外へ排出されます。

白い湯気が出やすくなります

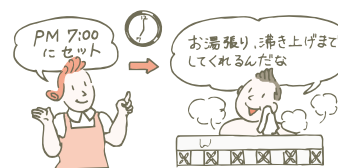
二次熱交換器で回収された排気ガスは熱を奪われ、温度が低く水分を多く含んでいます。このため排気ガスが外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。

[高効率の仕組み]



便利です!

- ◆お風呂もシャワー・給湯も暖房も、これ1台でOK。
- ◆ふろ自動ボタンを押すだけの簡単操作でお風呂が沸かせます。
- ◆予約タイマー付きだから、忙しい方もお好きなときにバスタイム。



快適です!

- ◆お風呂のお湯の温度を自動的に保温します。
また、全自動タイプはお風呂の水位が下がると、たし湯もします。
いつも快適なお風呂です。
- ◆ふろ配管をきれいにします。
ふろ配管内の残り湯を流し出す機能があります。
全自動タイプの機器では、以下の条件がそろったときに浴槽のお湯(水)を排水すると、自動的にふろ配管内の残り湯を、きれいなお湯(リモコンの運転ボタンが「切」の場合は水)約6リットルで流して浴槽の循環口から排出します。



条件

1. ふろ自動運転でお風呂沸かしをした。
2. 排水前の残り湯が循環口より上にある。
3. リモコンのふろ自動ランプが消えている。
4. 排水中に給湯などを使用していない。

※ふろ配管内の残り湯を流しだす際には、ポンプの回る音がしますが故障ではありません。

環境にもやさしい!

- ◆別売のリモコンは待機時の消費電力を低減するため、使用していないときに画面の表示を消す、省電力機能付きです。

◇◇◇◇◇ 詳しくは、リモコンの取扱説明書をご覧ください ◇◇◇◇◇

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。



危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お願い

安全・快適に使用していただくために、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P.XX)

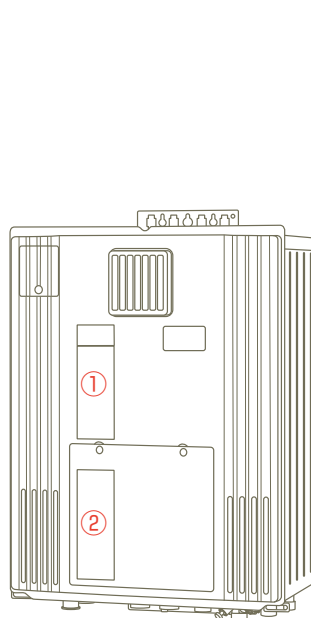
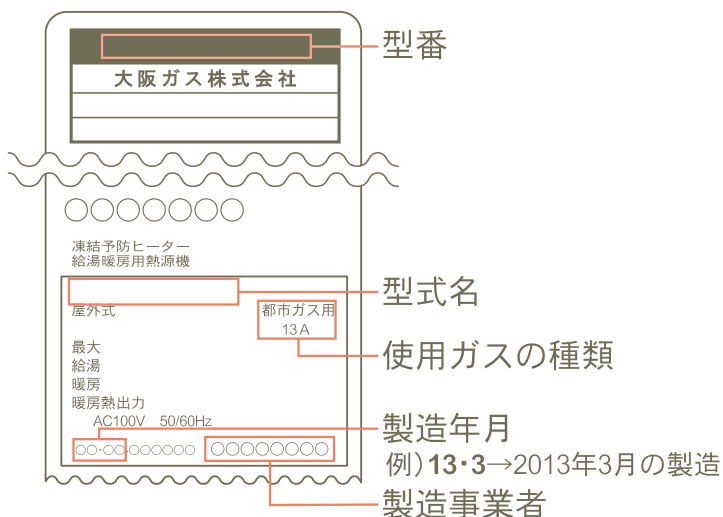
参照ページを示しています。

■機器本体の表示について

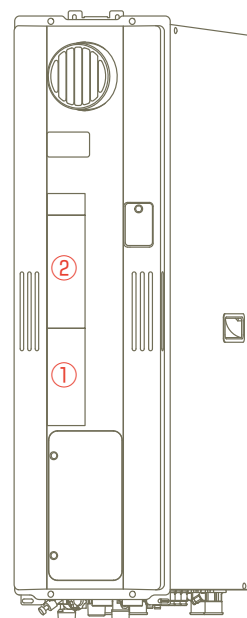
この製品は、製品シリーズ・製品タイプ(全自動タイプ / 自動タイプ)によって機能が異なります。以下の方法で、製品の型番および製品タイプをご確認のうえ、取扱説明書をご覧ください。

①銘板

型番・型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者などを表示しています。



[235-T100型/T200型]



[235-T180型/T190型]
[235-T310型/T410型]

②使用上の注意

使用上の注意について表示しています。



- 使用上の注意や銘板は製品により、貼り付けてある位置が異なる場合があります。
- 製品のタイプ(全自動タイプ / 自動タイプ)は表紙でご確認ください。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記しています。この内容は必ずお読みください。

⚠ 危険

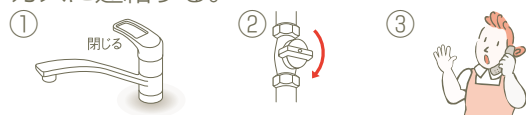
屋内に設置しない(この機器は屋外用です)

- 排気ガスが室内に充満したり正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因になります。



ガス漏れに気づいたときは

- ①すぐに使用をやめて、給湯栓をすべて閉める。
- ②ガス栓を閉める。また、メーターのガス栓も閉める。
- ③お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡する。



すべての処置が終わるまでの間、絶対に

- ・火をつけない
 - ・電気器具のスイッチの入・切をしない
 - ・電源プラグの抜き差しをしない
 - ・周辺の電話を使用しない
- 炎や火花で引火し、火災のおそれがあります。



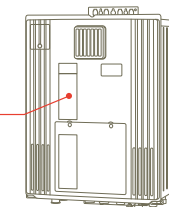
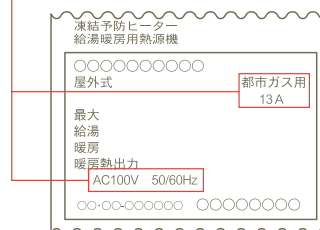
⚠ 警告

機器の銘板を確認

- 機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)で機器を使用する。ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。

- 転居時の注意は(→P.22)

※図の銘板は都市ガス13Aの場合
この部分を必ずご確認ください。



(図は235-T100型を示します)



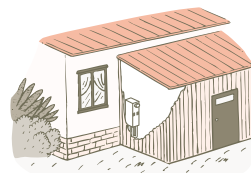
機器設置および付帯工事

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。



増改築などで屋内状態にしない

- 設置後、機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



ガス接続について

- この機器のガス管の接続はねじ接続です。ガス配管接続工事には専門の資格・技術が必要です。機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事の際には必ずお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご相談ください。



改造・分解禁止

- 絶対にお客さまご自身で、改造・分解・修理は行わない。改造・分解は、思わぬ事故や故障・火災の原因となります。

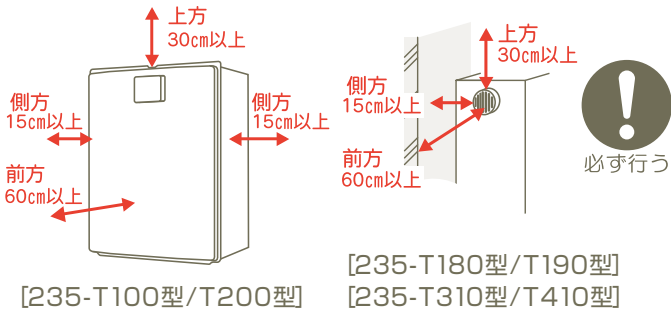


必ずお守りください

警告

火災予防のために必ず守ること

機器周辺のものとは常に図の離隔距離を確保する。



- 機器および排気口の周辺には紙や木材・洗濯物など、燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。
- 機器の周辺では灯油・ガソリン・ベンジンなど引火性危険物を使用しない。火災の原因となります。
- 機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置いたり、使用したりしない。熱で缶・ボンベの圧力が上がり爆発のおそれがあります。



給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

- シャワーなどお湯を使う場合は、リモコンの表示温度をよく確かめ、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使用する。次のようなときは注意してください。

- ・お湯を再使用するとき
- ・給水温度が高いとき
- ・給水圧が下がったとき
- ・お湯の量を急に少なくしたとき
- ・機器が故障したとき



- 入浴するときは、手でお湯の温度を確認する。

- シャワー・給湯使用中に、使用者以外がリモコンの温度を変更したり、**運転**ボタンを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない。
- 給湯使用時は出湯管(蛇口)に触らない。
- お風呂沸かし(沸かし直し)や追いだき時には、循環口付近は熱くなることがあるので触らない。
- 浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない。

怠ると思わぬ事故や、やけどのおそれがあります。



このような場合は使用しない

- 増改築や家屋の修繕時(特に外壁の塗装)には、シートで排気口を覆うことがあります。このような場合は機器を使用しない。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。



異常時の処置について

- 地震・火災などの緊急時の場合は、以下の手順に従う。

- ①給湯栓を閉める。
- ②リモコンの**運転**ボタンを「切」にする。
- ③ガス栓・給水元栓を閉める。



- 給湯栓を開けても点火しない場合や使用中で火が消える場合、または使用中に異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じた場合。

- ①ただちに使用を中止してガス栓を閉める。
- ②お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ連絡する。



機器本体やガスの接続部などに乗らない

- けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



ソーラー機器接続禁止

- ソーラー機器(太陽熱温水器)とは絶対に接続しない。ソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になります。



必ずお守りください

警告

電源コードの加工禁止

- 電源コードを切断したり加工をしない。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災の原因になります。



禁止

許容電力以上の使用禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



禁止

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

- ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず行う

電源プラグを抜くときの注意

- コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると内部で断線して発熱や火災の原因になります。



必ず行う

電源プラグは確実に差し込む

- 電源プラグは根元まで完全に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



必ず行う

アース必要

- この機器は接地工事(アース)が必要なので、アースがされているか確認する。アースがされていない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



アースを必ず接続する

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ぬれた手で電源プラグを触らない。感電のおそれがあります。



ぬれ手禁止



感電注意

注意

用途についての注意

- 一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、お風呂沸かし、暖房(乾燥)以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる可能性があります。



禁止

機器本体でのやけどに注意

- 使用中または使用後しばらくは、排気口付近を触らない。やけどのおそれがあります。



接触禁止

配管カバー(または据置台)についての注意

- 配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。(→P.18)



必ず行う

リモコンの扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけない。台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけたり、炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てない。故障の原因になります。



禁止

空だき防止

- リモコンの追いだきボタンを押すときは、必ず浴槽の循環口上部より5cm以上湯(水)が入っていることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因となる場合があります。



必ず行う

お子さまには十分な注意を

- 浴槽の湯(水)に潜ったり浴室で遊ばせない。
 - 子供を機器の周囲や直下で遊ばせない。
- 思わぬ事故につながる可能性があります。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。



禁止

乾電池に関する注意

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する。もし、お客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正規の処理を行う。



必ず行う

ドレン排出口から排出される水について

- ドレン排出配管から排出される水を飲料用・飼育用などに使用したり、触ったりしない。ドレン水に触ってしまった場合は、念のため水道水で洗い流してください。



禁止

必ずお守りください

お願い

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをされると機器の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。浴槽についても、一般家庭用サイズをご使用ください。

入浴時の注意

- 循環口フィルターを外して、お子さまがオモチャなどを入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因になります。
- 浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。循環不良によりおふろ沸かしができなくなったり、機器の故障の原因になります。

入浴剤や洗剤についての注意

- 強酸・強アルカリの洗剤および、硫黄・酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器などが腐食する原因となりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分などを確かめ、機器への悪影響がないものをご使用ください。
- ふろ用洗剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音を発生したり、循環口フィルターが詰まったり、追いだき配管内にたまって動作不良を起こすものがあります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音を発生することがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
- 薬草やゆず入り入浴剤の場合は、薬草などが循環口フィルターや機器内部に詰まることがありますので、ご使用を避けてください。

市販の補助用具について

- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
- 市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。

リモコンの扱いについて

- リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。

電源プラグを抜かない

- お手入れや水抜き(凍結予防・長期不在時)を行うとき、または突発的な自然災害(雷など)以外は、電源プラグを抜かないでください。

飲用や調理用にお使いのときは

- 機器内に長時間たまった水(たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで)は、飲用や調理用には使用しないで雑用水としてお使いください。

通水使用の禁止

- リモコンの**運転**ボタンを「切」にした状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命を短くする原因になる場合があります。(冬期の凍結予防の場合を除く)

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

雷が発生しているときの注意

- 雷が鳴り始めたら速やかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



電源プラグを抜く



ぬれ手禁止



感電注意

地下水や温泉水、井戸水では使用しない

- この機器は上水道用です。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着したり、配管に穴が開くなど耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

停電時または電源プラグを抜いたとき

- この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
- 停電時は給湯栓を閉めてください。
- 通電復帰後は、リモコンの現在時刻設定を行い、給湯温度などの表示を確認してからご使用ください。
- 自動でおふろを沸かしているときに停電になると、ふろ自動運転が停止します。通電復帰後、リモコンの取扱説明書に記載の「おふろを沸かし直す」の操作を行ってください。
- 通電復帰後、自動でおふろ沸かしをするといつもよりお湯張り時間が長くなる場合があります。(全自動タイプ)

必ずお守りください

お願い

断水の時

- 給湯栓を閉め、リモコンの**運転**ボタンを「切」にしてください。
- 断水から復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理用などに使用しないでください。飲用や調理用に適さない水が、給湯配管内にとどまることがあります。

日常の点検・お手入れ

- 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分(湯アカ)により青く着色することがあります。日々、浴室や洗面台のお手入れをするとともに、万一着色した場合はクレンザーやアンモニア水(10%程度)などでふき取ってください。
- この機器は熱効率が高いため機器の使用中はドレン水が排出されます。(→P.1)ドレン排出配管の先端からドレン水が排水されているか確認してください。ゴミなどでふさがれている場合は掃除を行ってください。

積雪時の閉塞^{へいそく}について

- 積雪時は給気口・排気口の点検、除雪を行い、積雪や屋根から落ちた雪により給気口・排気口がふさがれないように注意してください。故障の原因となります。

設置する場所や状況について

お願い

設置場所について

- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音(燃烧音・燃烧ファン・ポンプ回転音)で迷惑にならない場所に設置してください。(工事担当者にご相談ください)
- 足場などを組んだり、ハシゴ・脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。
- 塀などを増設する場合は、機器の点検・修理のためと燃烧不良の発生を防止するために空間を確保し、空気の流れが停滞しないようにしてください。

排気ガス

- 増改築によって、排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに、当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの(危険物・植物・ペットなど)を置かないでください。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、故障ではありません。

給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃烧の原因となります。

ほこり

- 砂・油煙・ペットの毛など、ほこりのたちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口をふさいだり、燃烧ファンの性能を低下させ、不完全燃烧の原因となります。

塩害

- 海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因になります。

塩ビ管の使用について

- 給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後に熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯がふき出したり、多量の水漏れの原因になります。(ただし、ドレン排出配管は除きます)

必ずお守りください

床暖房についての注意



警告

やけどに注意

- 床暖房の上で長時間、座ったり寝そべったりしない。低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用の場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。
 - ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
 - ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
 - ・皮膚や皮膚感覚の弱い方



禁止

火災予防

- 床暖房の上にスプレー缶・カセットコンロ用ボンベ・ライターなどを置かない。熱でスプレー缶などの圧力が上がり、スプレー缶などが爆発するおそれがあります。



禁止



注意

床についての注意

床に水などをこぼさない

- 床面に水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物などがこぼれたら、速やかにふき取ってください。常時水の飛び散る台所や洗面所周辺は、ぬれたまま長時間放置しないでください。床仕上げ材・床暖房パネルの変色、はがれ、劣化など、品質を損なう原因になります。



禁止

床暖房の上に、鋭利なもの(釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど)を落としたり刺したりしない

- 水漏れの原因になります。



禁止

床暖房の上に、調度品・家具などを直接置かない

- 家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。床面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないようにしてください。



禁止

重いものはそのまま置かない

- ピアノなど重量物にはパッドなどを敷いて一箇所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れの原因になります。



禁止

キャスター付きの椅子や家具、車椅子を使用しない

- フローリング表面の傷やへこみ、はがれ、床鳴りなどの原因になります。



禁止

重量物を移動させるときは引きずらない

- 床仕上げ材表面の傷やへこみ、はがれの原因となります。椅子の脚など床に接触する部分には、フェルトなどをつけてください。



禁止

床暖房の上にエアコンやテレビなどのリモコンを長時間置かない

- リモコンの故障の原因となります。



禁止

床暖房は電気カーペットやこたつなどの併用はしない 敷物は敷かない

- 性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材の割れ・そり・すき間・変形・変色などの原因になります。



禁止

床暖房を他の目的に使用しない

- 特殊な用途(例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など)には使わないでください。



禁止

床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う

床仕上げ材の張替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する

- 詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。



必ず行う

床下の防霉・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する

- 床暖房が破損し、水漏れの原因になります。



必ず行う

閉め切ったお部屋で長時間使用しない

- 床暖房設置後しばらくの間や、閉め切ったお部屋で長時間使用するとごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして定期的に換気をしてください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

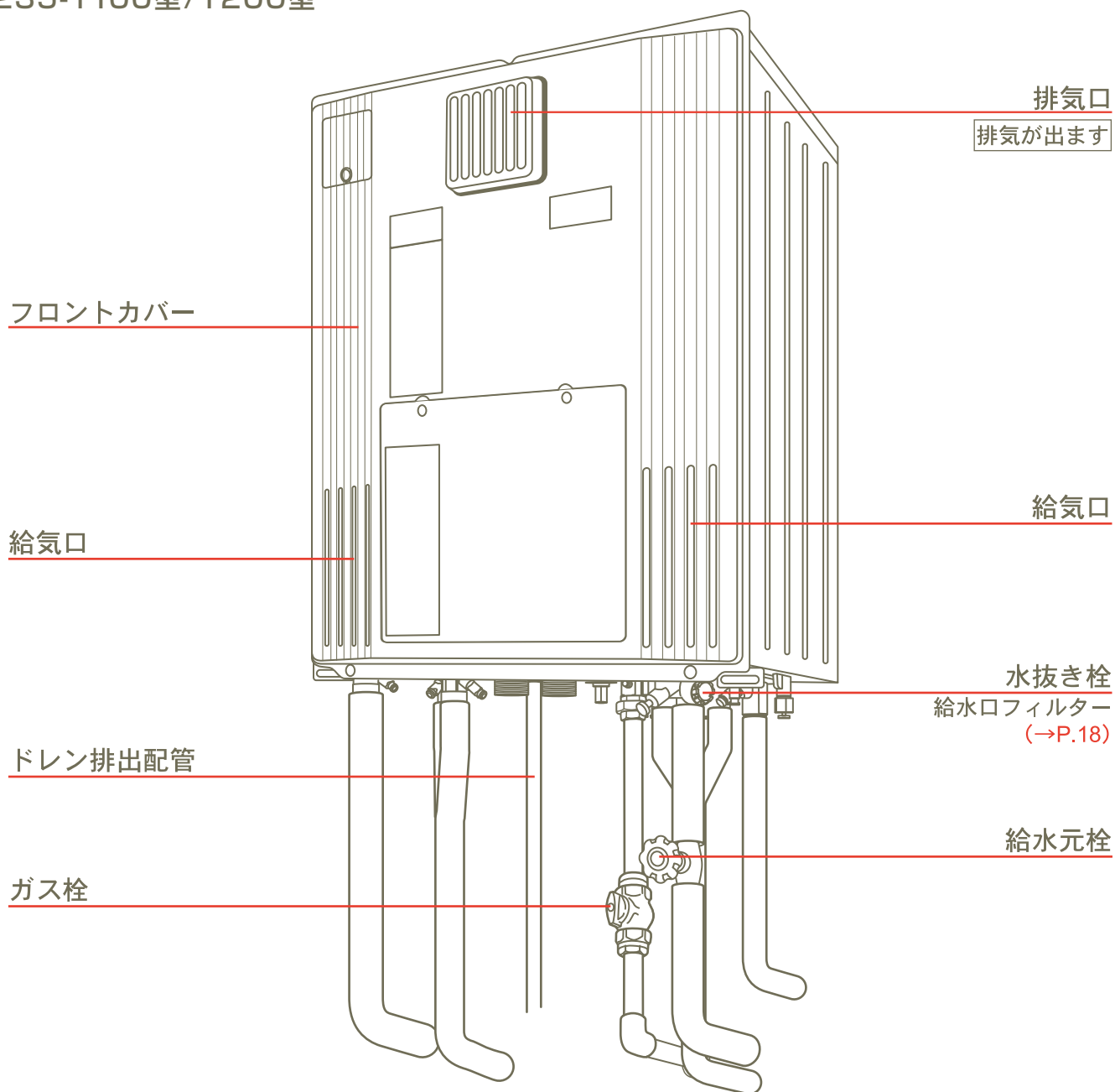


必ず行う

各部の名称とはたらき

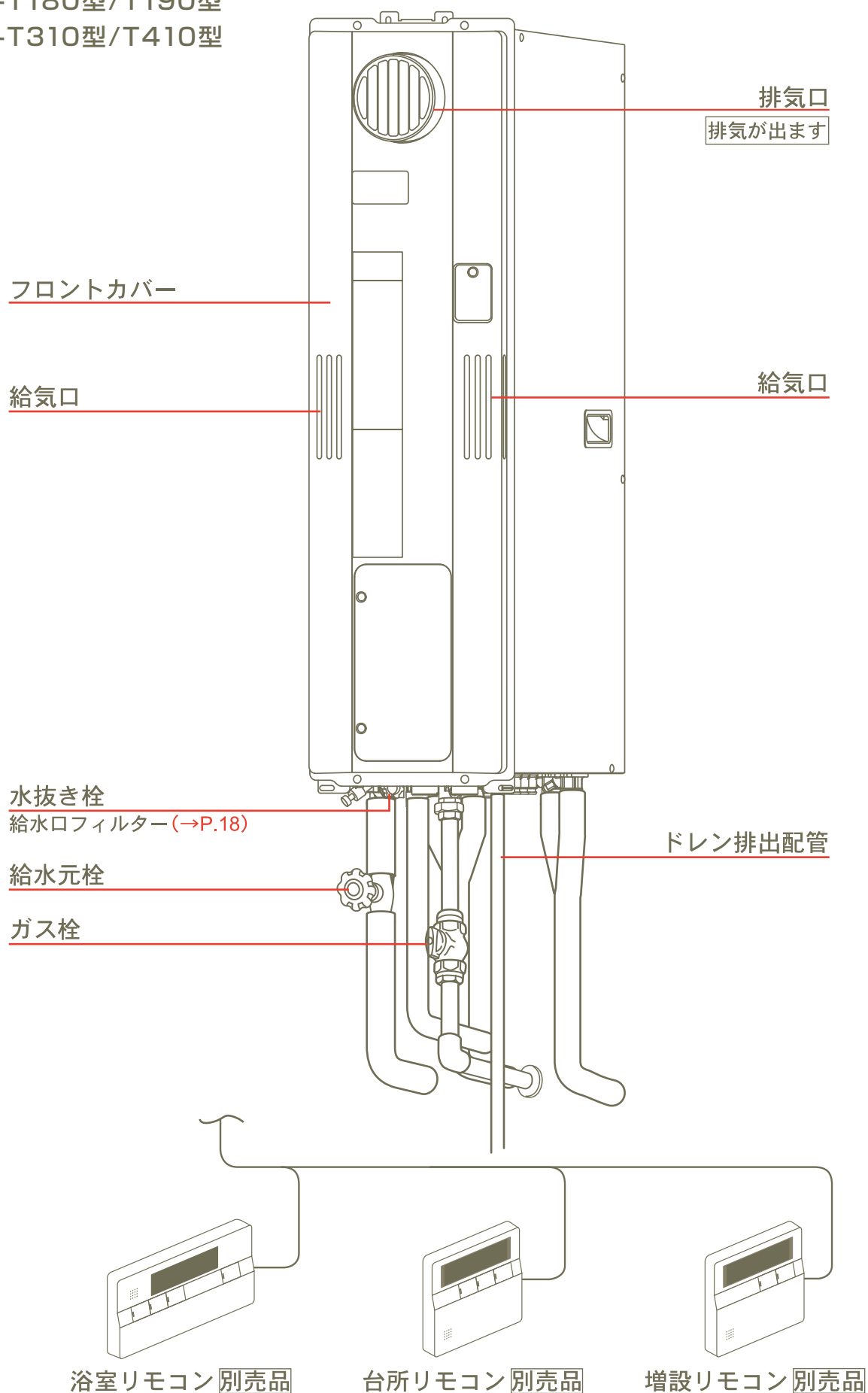
■機器本体

235-T100型/T200型



各部の名称とはたらき

235-T180型/T190型
235-T310型/T410型



利用の前に

ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず機器の準備をします。

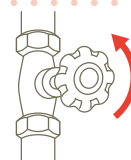
■機器の準備

1 機器や機器周辺の点検・確認を行う

■点検のポイント(→P.17)をご覧ください。

2 給水元栓を全開にする

機器の下部にあります。



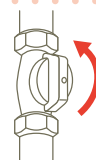
3 給湯栓を開ける

水が出ることを確認したら閉めます。



4 ガス栓を全開にする

機器の下部にあります。



5 電源プラグをコンセントに差し込む

機器周辺にあります。



■工場出荷時の設定について

工場出荷時の設定は機器により違う場合があります。以下の表をご覧ください。機器をご利用ください。

型番	給湯温度	ふろ温度	ふろ水位	保温時間	ふろ待機設定	自動配管クリーン
235 - T100型	40℃	40℃	洋バス設定 6(36cm)	4時間	しない(ふろ優先)	する
235 - T200型	40℃	40℃	通常浴槽設定 6(180ℓ)	4時間	しない(ふろ優先)	——
235 - T180型	40℃	40℃	洋バス設定 6(36cm)	4時間	しない(ふろ優先)	する
235 - T190型	40℃	40℃	通常浴槽設定 6(180ℓ)	4時間	しない(ふろ優先)	——
235 - T310型	40℃	40℃	洋バス設定 6(36cm)	4時間	しない(ふろ優先)	する
235 - T410型	40℃	40℃	通常浴槽設定 6(180ℓ)	4時間	しない(ふろ優先)	——

※詳細はリモコンの取扱説明書をご覧ください。

冬期の凍結予防をするには

お願い

- 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。怠ると機器内の水が凍って機器が破損することがあります。
- 凍結により機器や配管が損傷した場合の修理費は、保証期間内でも有料となります。

通常の寒さのとき

処置 1

外気温が -15°C を下回るとき -15°C より高くても風のある日

処置 2 または 3

長期間使用しないとき

処置 3

処置 1

凍結予防装置による方法

機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータと浴槽の水(湯)を循環して、ふろ配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。

機器の電源プラグは、抜かない

電源プラグを抜いたり分電盤のブレーカーを切ると凍結予防装置がはたらきません。

- ◆凍結予防装置は、リモコンの**運転**ボタンの「入」/「切」に関係なく作動します。
- ◆配管は凍結することがあります。配管は必ず保温材を巻くなど、地域に応じた処置をしてください。

浴槽の水(湯)は循環口上部より5cm以上高い位置にする

浴槽の水(湯)を循環し、凍結予防をするため浴槽の残り湯は捨てずに、そのままにしておいてください。

- ◆浴槽の水(湯)を循環する凍結予防の動作中は、リモコンにを点滅表示または「凍結予防」を表示します。

暖房回路の凍結予防のためにガス栓は開けておく

暖房回路は気温が下がってくると自動的に暖房運転(燃焼)し、暖房回路を温めて凍結予防をします。

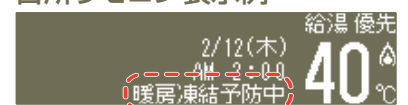
- ◆機器および端末機器の電源プラグを抜いたり、分電盤のブレーカーを切らないでください。(端末機器の種類によっては凍結予防ができない場合があります)
- ◆暖房凍結予防の動作中、リモコンによっては「暖房凍結予防中」を表示します。
- ◆暖房回路の凍結予防には、不凍液を使用する方法もあります。(→P.15)

台所リモコン表示例



※リモコンの**運転**ボタン「切」や省電力待機中は表示をしません。

台所リモコン表示例



お願い

- お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、リモコンの**運転**ボタンを押して「入」にしてください。

冬期の凍結予防をするには

処置 2

給湯栓から水を流す方法

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

1 リモコンの運転ボタンを「切」にする

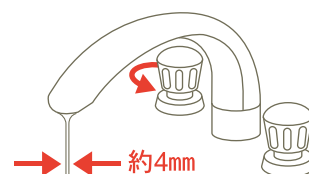
必ず行います。

※リモコンの運転ランプが消灯していることを確認してください。

2 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc程度の水を流し続ける

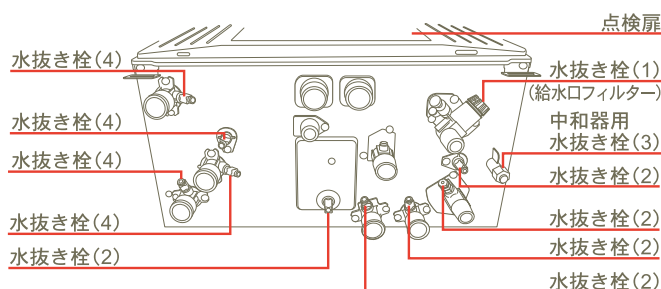
流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後に流量を確認してください。

※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は最高温度側にします。

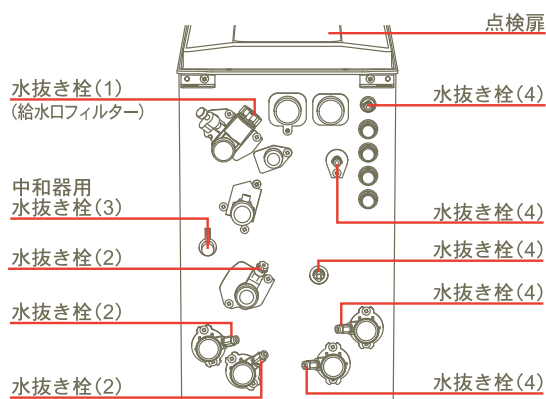


- 給湯栓から水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。
- 通水使用の禁止として、リモコンの**運転**ボタンを切った状態で給湯栓を開けて水を出さないようにお願いをしていますが、凍結予防の場合は問題ありません。(→P.6)
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をご利用の場合は、再使用時の給湯温度設定にご注意ください。

□水抜き栓位置図



[235 - T100型/T200型]



[235-T180型/T190型/T310型/T410型]

冬期の凍結予防をするには



注意

- 使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。
- 配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したフロントカバーを確実に取り付ける。(→P.18)



必ず行う

処置 3

機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で分電盤のブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。

排水後は、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

1 ガス栓と給水元栓を閉める

機器の下部にあります。

2 浴槽の水を完全に排水する

3 浴室リモコンの運転ボタンを「入」にし、追いだきボタンを5秒間押し続ける

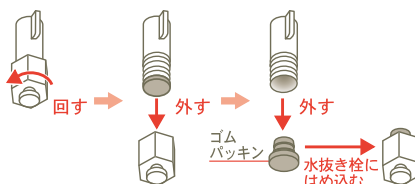
※浴槽の水が排水されていないと浴室リモコンに「032」が点滅します。
再度、浴槽の水が排水されているか確認してください。

4 すべての給湯栓を全開にする

※給水元栓を閉めているため、給湯栓を開いてもほとんど水は出ません。水が出続ける場合は、再度給水元栓が閉めてあるか確認してください。

5 水抜き栓(1)(2)(3)を外す 水抜き栓(3)の外しかた

水抜き栓(3)は中のゴムパッキンを外して、紛失防止のため水抜き栓にはめ込みます。



※水抜き栓の位置は、**□水抜き栓位置図** (→P.13)をご覧ください。

6 暖房回路の水を抜く前に、不凍液注入の確認をする

【不凍液が入っている場合】

7 8 の操作を行う

【不凍液が入っていない場合】

水抜き栓(4)を外す

※不凍液注入の有無は、機器フロントカバー貼付のラベルで確認します。

※水抜き栓の位置は、**□水抜き栓位置図** (→P.13)をご覧ください。

7 必ず電源プラグを抜く

コンセントは機器の周辺にあります。電源プラグを抜き忘れると機器の故障の原因となります。

8 水抜き栓からの排水を確認し、すべての水抜き栓を元に戻し、確実に閉める

お願い

- 水抜きをした後は浴槽へ水を流しこまないでください。再び使用するまでそのままにしておいてください。
- 水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管内の水も出てきます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。



冬期の凍結予防をするには

■不凍液による方法

- ❑ 寒冷地では指定された不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は機器に悪影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- ❑ 不凍液は経年劣化しますので毎シーズン初めにお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに点検を依頼してください。(有料)
- ❑ 不凍液の性能が低下している場合は交換(有料)が必要です。性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

■再使用するとき

水抜き後、再度使用するときは次の操作をしてください。

 注意	●配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したフロントカバーを確実に取り付ける。(→P.18)	 必ず行う
---	--	--

1 すべての水抜き栓およびすべての給湯栓が閉めてあることを確認する

※水抜き栓の位置は、☐水抜き栓位置図(→P.13)をご覧ください。

2 給水元栓を全開にする

給水元栓は機器の下部にあります。

3 機器や配管より水漏れがないか確認する
また、すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認したら給湯栓を閉める

4 ガス栓を全開にし、電源プラグを差し込む

ガス栓は機器の下部にあります。
コンセントは機器の周辺にあります。

5 リモコンの運転ボタンを「入」にし、現在時刻を設定する

リモコンの種類によっては、年・月・日の設定も必要です。
リモコンの取扱説明書で確認してください。

6 給湯栓を開け、お湯が出ることを確認する

7 ふろ自動運転を行い、循環口からお湯が出ることを確認する

※しばらく(1分程度)しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。

通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンにアラーム番号“173”“543”が出る場合

端末機器側の運転とリモコンの**運転**ボタンを一旦「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグの抜き差しをしてから再使用してください。
それでもアラームが出る場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

お願い

- 再使用するときは、すべての水抜き栓が確実に閉めてあることを確認してください。閉めかたが不十分だったり閉め忘れたりすると、そこから水漏れします。

冬期の凍結予防をするには

■凍結してしまったとき

凍結したときは給湯栓を開けても水は出てきません。凍結したままでは絶対に使用しないでください。解凍するまで待って、次の操作により水が出ることを確認してから運転してください。



注意

- 凍結による水漏れに気づいたときは、速やかに給水元栓を閉め、機器の使用を中止する。床や壁などをぬらして生じる損害は、お客さまの責任となります。
- 配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したフロントカバーを確実に取り付ける。(→P.18)



必ず行う

1 ガス栓および給水元栓を閉める

機器の下部にあります。

※給水元栓を閉めるのは、配管が破損していた場合の水漏れを防ぐためです。

2 リモコンの運転ボタンを「切」にする

※リモコンの運転ランプが消灯していることを確認してください。

3 ときどき給水元栓と給湯栓を開けて、給湯栓から水が出ることを確認する

給水元栓は機器の下部にあります。給湯栓から水が出ることを確認したら、給湯栓を閉めます。水が出てくれば使用できます。

4 給水元栓を全開にし、ガス栓を全開にする

必ず、機器および配管から水漏れがないことを確認します。

5 リモコンの運転ボタンを「入」にする

6 給湯栓を開け、お湯が出ることを確認する






7 ふろ自動運転を行い、機器の水漏れがないことを確認する また、循環口からお湯が出ることも確認する

※しばらく(1分程度)しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。

お願い

- 給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破損することがあります。解凍後は、全ての給湯栓を閉めてから水道メーターを見るなど水漏れしていないことをご確認ください。

点検のポイント・お手入れのしかた

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。  分解禁止
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●台所・増設リモコンは防水タイプではないので、水をかけない。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。 ●リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤（塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤）、みがき粉（研磨剤の入った洗剤）を使用しない。リモコン本体が変色や変形することがあります。  禁止
	<ul style="list-style-type: none"> ●機器本体のお手入れは、ガス栓を閉め、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行う。また、けがなどしないように、手袋などを着用し十分注意してください。  必ず行う

■点検のポイント(月1回程度)

次の6つのポイントで点検してください。

1. 機器および配管から水漏れはありませんか？
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
2. 機器および配管からガスの臭気がしませんか？
3. 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
4. 機器の外観に異常な変色は見られませんか？
5. 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか？
また、整然とされていますか？
機器のまわりに雑草や木くず・箱などで雑然していると、機器の内部に害虫(ゴキブリなど)が侵入したり、くもの巣がはったりして、機器の故障などの原因になる場合があります。
6. 浴槽に循環口フィルターがついていますか？



■お手入れのしかた(月1回程度)

機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れは、湿ったやわらかい布で軽くふき取ってください。
- 洗剤およびシンナー・ベンジンなどは、使わないでください。
変色・変形する場合があります。



■定期点検のおすすめ(有料)

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してお使いいただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
なお、給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご相談ください。

お願い

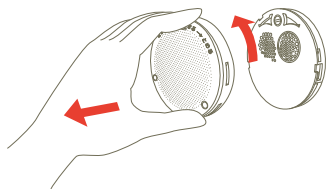
- 安全にお使いいただくために、点検・お手入れは月1回程度必ず行ってください。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。
- 水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。
- 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

点検のポイント・お手入れのしかた

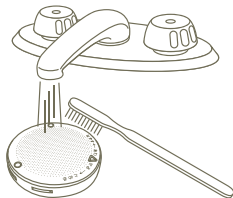
■循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまるものです。循環口フィルターが詰まると、お湯張りができなくなったり、追いだきができなくなる場合があります。

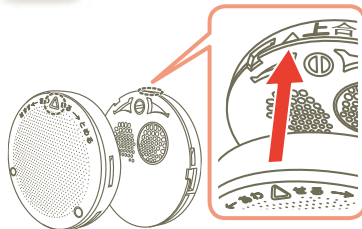
1 左に回して
手前に引きます。



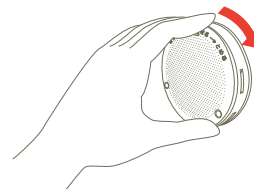
2 歯ブラシなどで洗います。



3 △の印を合わせ
はめます



4 右に回して
止めます

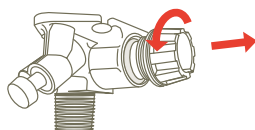


■給水口フィルターの掃除

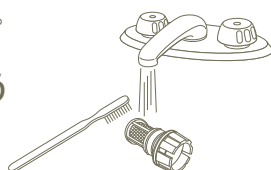
給水口フィルターが詰まるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。次の要領で給水口フィルターを掃除してください。

1 給水元栓を閉める
給湯栓を開けて閉める

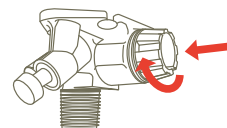
2 水抜き栓を外す
※水抜き栓(給水口フィルター)
の位置は、**□水抜き栓位置図**
(→P.13)をご覧ください。



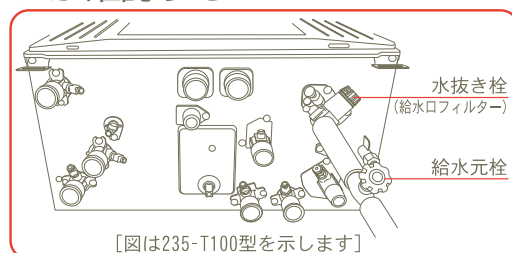
3 歯ブラシなどで洗う



4 水抜き栓を元に戻す
※水抜き栓(給水口フィルター)
の位置は、**□水抜き栓位置図**
(→P.13)をご覧ください。



5 給水元栓を全開にし、水漏れが
ないか確認する



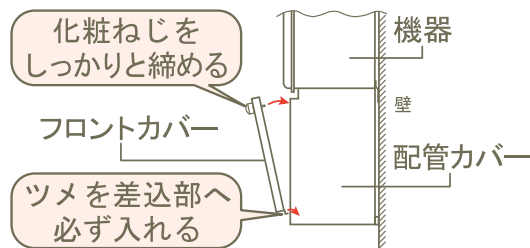
■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れ後はガス栓を全開にして、リモコンの運転ボタンを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じられたときや、機器または配管から水漏れしているときは、機器の使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

配管カバー(または据置台)のフロントカバーについて

配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したフロントカバーを元のとおり取り付けてください。

- ①フロントカバー下部のツメを差込部へしっかり差し込み、外れないことを確認。
- ②化粧ねじを緩みが無いように確実に締める。



お願い

- 循環口フィルターは必ず取り付けでご使用ください。循環口フィルターを付けないでふろ運転をすると、ポンプなどの故障の原因となります。
- 給水口フィルターを外すと水が出ます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
- 再使用するときは、水抜き栓(給水口フィルター)を元どおりに確実に閉めてください。閉めかたが不十分だったり閉め忘れたりすると、そこから水漏れします。
- 配管カバー(または据置台)のフロントカバーを取り外した場合、作業終了後にはフロントカバーを元どおりに取り付け、化粧ねじは緩みが無いように確実に締め付けてください。
※特に強風が予測される場合は、化粧ねじの緩みがないか点検をしてください。

故障かな?と思ったら

給湯栓やシャワーから出るお湯	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
給湯栓を絞らずに水になった	給湯栓から出るお湯の量をかなり少なくすると、機器が燃焼を止め、水になります。給湯栓をもっと開いてください。
給湯栓を開けてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか。(→P.11) 断水していませんか。断水中は機器を使用できません。(→P.7) 給湯栓が十分に開いていますか。少ないとお湯にならない場合があります。 給水口フィルターが詰まっていますか。給水口フィルターの掃除をしてください。(→P.18) ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していませんか。 LPガスの場合、ガスがなくなっていますか。 リモコンの運転ボタンが「入」になっていますか。 機器の電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。(→P.11)
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない 高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか。(→P.11) 給水元栓が全開になっていますか。(→P.11) 給湯温度の設定は適切ですか。 夏場など、水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 「ふろ自動」や「たし湯」中にお湯を使用すると給湯温度の表示はそのまま、ふろ温度のお湯が出ます。ふろ自動やたし湯が終了しても、出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで給湯温度に戻りません。一旦お湯を止めてから再度給湯栓を開いてください。 ※ふろ自動やたし湯を一時中断して、給湯温度のまま出湯させる設定もあります。
給湯温度の変更ができない	操作しているリモコンの画面に優先が表示されていますか。
給湯栓から出るお湯の量が少ない 給湯栓から出るお湯の量が変化する	機器から一度に出るお湯の量には限りがあります。同時に複数の給湯栓からお湯を出したり、「ふろ自動」や「たし湯」運転をするとお湯の量が減る場合があります。 湯温を安定させるために自動的に湯量を調整しています。すぐに湯量は安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。汚濁とは違って、まったく無害なもので、異常ではありません。

おふろ	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
おふろの温度が熱い おふろの温度がぬるい おふろのお湯が少ない(多い)	ふろ温度の設定は適切ですか。 循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。(→P.18) ふろ水位の設定は適切ですか。 循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。(→P.18) 残り湯がある状態で「ふろ自動」を行うと、水位が高くなる場合があります。 【全自動タイプの場合】設定した水位にならない場合は、リモコンの取扱説明書をご覧ください。ふろ水位のリセットを行ってください。
「ふろ自動」の開始時にお湯張りがとどき停止する	正確にお湯張りを行うため、浴槽の残り湯を確認するための動作です。異常ではありません。
おふろを使用していないのに循環口からお湯(水)が出る	【全自動タイプの場合】浴槽のお湯を排水した後、ふろ配管内の残り湯を流し出す機能がはたらくと、循環口からお湯(水)が出ます。異常ではありません。 お湯を使用すると機器内が温まり、ふろ配管に残っている水が循環口から出る場合があります。 凍結予防のためにポンプが回ったとき、ふろ配管に残っている水が循環口から出る場合があります。
自動配管クリーンが途中で止まる	自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、自動配管クリーンは終了します。異常ではありません。
追いだきができない 追いだきが停止する	循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。(→P.18) 循環口上部より5cm以上お湯(水)が入っていますか。足りない場合はお湯(水)を足してください。
おふろの沸き上がりがいつもより時間がかかる	ふろ待機設定を「する」(給湯優先)に設定した場合、「ふろ自動」と給湯を同時に行うと、給湯使用中の間はおふろのお湯張りが一時中断します。給湯を止めるとお湯張りを再開します。そのためおふろの沸き上がりにかかる時間がいつもより長くなります。 給湯・暖房・おふろ沸かしを同時に行うと一時的に能力が下がり、沸き上がりまでに時間がかかる場合があります。

故障かな?と思ったら

機器	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
排気口から白い湯気が出る	冬場など外気温が低いときには、排気ガスが外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。異常ではありません。この機器は熱効率が高いため、白い湯気が出やすくなっています。機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には白い湯気が出ます。
給湯使用中や給湯終了後しばらくの間コトコトと音がする	お湯の温度を安定させるためにモーターを動かしているときに発生している音で、故障ではありません。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
「ふろ自動」保温中にときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するため、およそ15～30分間隔で回ります。
運転終了後もしばらく音がする	すべての運転終了後、ポンプがしばらく回ります。
冬場など気温が低いとき追いだきと暖房のポンプが自動的に動く	凍結予防のため、ポンプが自動運転を行っています。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかりと閉まっていないと水漏れします。給湯側の水抜き栓は過圧防止安全装置をかねています。圧力を逃すために湯(水)が出る場合があります。
雷が鳴ったあと機器が作動しない	落雷の際に、機器内の漏電安全装置が作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

リモコン	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
運転ボタンを押しても「入」にならない	停電していませんか。(→P.6) 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。(→P.11)
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	5分以上お湯の使用やリモコン操作がないと、節電のため画面表示が消えます。(省電力待機中)
リモコンの時刻表示が「--:--」になっている	停電や電源プラグを抜いた後、通電復帰後の時刻表示は「--:--」になります。リモコンの取扱説明書をご覧ください。時刻合わせを行ってください。
音が出ない	音量の設定が無音や無音声になっていませんか。リモコンの取扱説明書をご覧ください。設定を確認してください。
音が小さい	音量の設定は適切ですか。
音がこもる	スピーカー部分に湯(水)がかかっていますか。
画面にFが点滅している	凍結予防のためポンプが作動しているとき、リモコンの画面に表示します。(→P.12)
突然音が鳴る	目標警告音を鳴らす/[あり]に設定していると、エネルギー計測開始1週間以上経過した時点で、突然リモコンから音が出る場合があります。この音はエネルギーの目標警告音です。自動または任意で設定された目標を超えてしまうと、音でお知らせします。詳しくはリモコンの取扱説明書をご覧ください。

暖房	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
床暖房の温度が低くなったり、浴室暖房乾燥機の温風温度が低下する	給湯・暖房・お風呂沸かしを同時に行うと一時的に能力が下がり、床暖房の温度や浴室暖房乾燥機の温風温度が、低くなる場合があります。
床面がなかなかあたたまらない	床仕上げ材の種類・外気温・住宅構造などにより床暖房があたたまるまでの時間は異なります。 床暖房の温度設定は適切ですか。 暖房・給湯・お風呂沸かしを同時に行うと能力が下がり、床がなかなかあたたまらない場合があります。
床暖房を使用していないのに床があたたまる	暖房回路内にたまった空気を抜くためと暖房ポンプの固着を防止するために、約1か月ごとにポンプが作動します。このときに他の暖房端末機器(浴室暖房など)を使用していると、床の温度が一時的に若干上昇する可能性があります。

その他	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
浴槽・洗面台が青く見える	湯あかが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがありますが、健康上問題ははありません。浴室や洗面台の掃除をこまめに行うことで着色しにくくなります。

故障かな?と思ったら

■アラーム表示について(リモコンに表示されます)

機器に不具合が生じると、その原因をリモコンにアラーム番号で表示または点滅してお知らせします。

〔浴室リモコン〕

アラーム番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が出る場合があります。
ご連絡の際は、アラーム番号と併せてお知らせください。



〔台所/増設リモコン〕

簡易表示のため、アラーム番号のみを点滅表示します。



お客さまで対処が可能なもの		
アラーム番号	原因	処置
011	給湯を60分以上連続で使用した	給湯栓を閉める。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
032	浴槽の排水栓閉め忘れ (全自動タイプの場合)	浴槽の排水栓を閉める。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
	水抜き操作時の浴槽排水忘れ	浴槽の湯(水)を排水する。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
111※1	給湯側の点火不良	ガス栓が全開になっていることを確認する。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
113※2	暖房・追いだき側の点火不良	※1 アラーム番号111・121が表示されたときは、給湯栓を閉めることによりアラームが解除される場合があります。 ※2 アラーム番号113・123が表示されたときは、すべての暖房端末機器の運転スイッチの「入」/「切」も行ってください。
121※1	給湯側失火	
123※2	暖房・追いだき側失火	
252	浴槽の排水栓閉め忘れ	浴槽の排水栓を閉める。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
	追いだき時に浴槽のお湯(水)が足りない	運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。 循環口の上部より5cm以上お湯(水)を入れてから追いだきする。
	循環口フィルター詰まり	循環口フィルターを掃除し、正しく取り付ける。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
	ふろ自動ボタンと追いだきボタンを押し間違えた	運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。 ふろ自動ボタンを「入」にする。
562	注湯・注水ができない	断水でないこと、または給水元栓が全開になっていることを確認する。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。

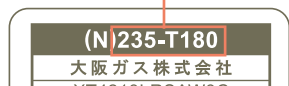
◇処置をしてもなお、アラームが表示されるとき、上記以外のアラームが表示されたとき、その他わからないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスまでお問い合わせください。

以下の場合には、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスまでご連絡ください								
アラーム番号		原因		状態				
100		燃焼に異常が生じた		良好な燃焼を維持できず能力を低下しました。 機器は使用できますが、安全のため修理を依頼してください。 そのまま使用すると“990”となり、機器の使用ができなくなります。				
290		中和器の詰まり		修理を依頼してください。				
920		中和器異常		機器はしばらく使用できます(アラームは消えませんが、中和器の交換が必要なため、早めに修理を依頼してください。				
930		中和器寿命		機器の使用はできません。 中和器の交換が必要なため、修理を依頼してください。				
990		燃焼に異常が生じた		機器の使用はできません。 修理を依頼してください。				
その他のアラーム								
002	030	140	170	173	300	311	312	313
321	331	343	390	422	432	433	510	513
542	543	610	623	632	650	651	661	700
710	711	720	740	750	760	763	900	903

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(→P.19～21)をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
 - アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) お名前・ご住所・電話番号・道順(付近の目印など)
 - (2) 型番(例) 235-T180型
ガスの種類(例) 13A
- ※型番・ガスの種類は機器本体前面の銘板をご覧ください。(→P.2)
- (3) 現象
故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく。
- (4) 訪問ご希望日



転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が、異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへお問い合わせください。

保証について

- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証期間・保証内容などをご確認の上、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打切り後10年です。但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

BL 認定品について

- BL 認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付き」です。
- 一般財団法人ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03 - 5211 - 0680」です。

長期間使用しない場合

- 長時間使用しない場合は次の操作をしてください。
※機器の故障や凍結および万が一のガス漏れを防止するため。
 - (1) ガス栓を閉めます。
 - (2) 給水元栓を閉めます。
 - (3) 機器の水抜きを行います。(→P.14)
 - (4) 電源プラグを抜きます。

「あんしん点検」のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめぐに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

■あんしん点検について

【点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。
(法定点検ではありません)
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- ・点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- ・点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- ・点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- ・点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.osakagas.co.jp/>
インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- ・点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

■設計上の標準使用期間について

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

仕様一覧

〔仕様表〕

項 目		内 容	
型 番		235 - T100型	235 - T200型
型 式 名		GH - HK2401ZW	GH - HK2401AW
外 形 寸 法(mm)		幅458×奥行250×高さ600	
質 量(kg)		37	
種 給 湯 方 式		先止め式	
類 暖 房 方 式		温水循環方式	
給 排 気 方 式		屋外強制排気方式	
設 置 方 式		屋外壁掛設置形	
点 火 方 式		AC100V 連続放電式(ダイレクト着火)	
水 使 用 水 圧		100～750kPa(1.0～7.5kg f/cm ²)	
圧 最 低 作 動 水 圧		10kPa(0.1kg f/cm ²)	
最 低 作 動 水 量	給 湯	3.5ℓ / 分	
	暖 房	0ℓ / 分以上(締切り使用可)	
	ふ ろ	3.8ℓ / 分	
接 給 水・給 湯	ガ ス	20A(R3/4オネジ)	
	給 水・給 湯	20A(R3/4オネジ)	
	暖 低 温 往 き	CCHMジョイント	
続 暖 房 戻 り	高 温 往 き	CCHMジョイント	
	戻 り	CCHMジョイント	
	ふ ろ	CCHMジョイント	
電 源	ド レ ン 排 出 口	15A(R1/2オネジ)	
	電 源	AC100V(50/60Hz)	
	リ モ コ ン 側	DC24V 以下	
電 気 関 係	消 待 機 時	1.5W(浴室・台所リモコン取付時)	
	同 時 使 用	260W	
	凍 結 予 防 作 動 時	340W	
安 全 装 置	リ モ コ ン コ ー ド	浴室リモコン2心、台所リモコン2心	
	安 全 装 置	ファン回転検出装置(燃焼ファン)	
		立消え安全装置(フレイムロッド)	
		過圧防止安全装置(スプリング式)	
安 全 装 置	安 全 装 置	空だき安全装置(バイメタル式)	
		空だき防止装置(水量センサ・水流スイッチ・水位電極)	
		過熱防止装置(温度ヒューズ)	
安 全 装 置	安 全 装 置	漏電安全装置(漏電リレー)	
		誘導雷保護装置(サージアブソーバ)	
		凍結予防装置(凍結予防ヒータ・ポンプ運転)	
安 全 装 置	安 全 装 置	過電流防止装置(電流ヒューズ)	
		沸騰防止装置(出湯温サーミスタ)	

〔能力表〕

使用ガス 使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量kW {kcal/h}			出湯能力(最大) ℓ/分		能力kW {kcal/h}		ガス 接続
		給湯・暖房 同時使用	給湯(最大)	暖房	水温+ 25℃上昇	水温+ 40℃上昇	追いだき	暖房	
都市ガス	13A	50.0{43,000}	44.1{37,900}	13.8{11,900}	24.0	15.0	9.30{8,000}	11.6{10,000}	20A (R3/4)

○ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

○出湯能力は、水圧200kPa{2kgf/cm²}のときで、温度を高め設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。

○本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

長くお使いいただくために

仕様一覧

〔仕様表〕

項 目		内 容			
型 番		235 - T180型	235 - T310型	235 - T190型	235 - T410型
型 式 名		GH - H2400ZWS		GH - H2400AWS	
外 形 寸 法 (mm)		幅250×奥行417×高さ900			
質 量 (kg)		40			
種	給 湯 方 式	先止め式			
	暖 房 方 式	温水循環方式			
類	給 排 気 方 式	屋外強制排気方式			
設 置 方 式		屋外壁掛設置形			
点 火 方 式		AC100V 連続放電式(ダイレクト着火)			
水	使 用 水 圧	100～750kPa(1.0～7.5kg f/cm ²)			
圧	最 低 作 動 水 圧	10kPa(0.1kg f/cm ²)			
最 低 作 動 水 量	給 湯	3.5ℓ / 分			
	暖 房	0ℓ / 分以上(締切り使用可)			
	ふ ろ	3.8ℓ / 分			
接	ガ ス	20A(R3/4オネジ)			
	給 水・給 湯	20A(R3/4オネジ)			
続	暖 低 温 往 き	CHM ジョイント(4P)			
	高 温 往 き	CCHM ジョイント			
	房 戻 り	CCHM ジョイント			
	ふ ろ	CCHM ジョイント			
	ド レ ン 排 出 口	15A(R1/2オネジ)			
電	電 源	AC100V(50/60Hz)			
	リ モ コ ン 側	DC24V 以下			
気 関 係	消 待 機 時	1.5W(浴室・台所リモコン取付時)			
	同 時 使 用	270W			
係	凍 結 予 防 作 動 時	340W			
	リ モ コ ン コ ー ド	浴室リモコン2心、台所リモコン2心			
安 全 装 置		ファン回転検出装置(燃焼ファン) 立消え安全装置(フレイムロッド) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空だき安全装置(バイメタル式) 空だき防止装置(水量センサ・水流スイッチ・水位電極) 過熱防止装置(温度ヒューズ) 漏電安全装置(漏電リレー) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ) 凍結予防装置(凍結予防ヒータ・ポンプ運転) 過電流防止装置(電流ヒューズ) 沸騰防止装置(出湯温サーミスタ)			

〔能力表〕

使用ガス 使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW {kcal/h}			出湯能力(最大) ℓ/分		能力kW {kcal/h}		ガス 接続
	給湯・暖房 同時使用	給湯(最大)	暖房	水温+ 25℃上昇	水温+ 40℃上昇	追いだき	暖房	
都市ガス 13A	50.0{43,000}	44.1{37,900}	20.2{17,400}	24.0	15.0	9.30{8,000}	17.4{15,000}	20A
LP ガス	50.0{3.57kg/h}	44.1{3.15kg/h}	20.2{1.44kg/h}	24.0	15.0	9.30{8,000}	17.4{15,000}	(R3/4)

○ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

○出湯能力は、水圧200kPa{2kgf/cm²}のときで、温度を高めに設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。

○本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

全自動タイプ & 自動タイプ

給湯暖房機(BL認定品)

取扱説明書 保証書付 **ECOジョーズ**

タイプ	型番	型式名	BL品番	号数
全自動	235-T100型	GH-HK2401ZW	XT4212KRSAWCM	24号
自動	235-T200型	GH-HK2401AW	XT4212KRSSWCM	
全自動	235-T180型	GH-H2400ZWS	XT4213LRSAW4C	
自動	235-T190型	GH-H2400AWS	XT4213LRSSW4C	
全自動	235-T310型	GH-H2400ZWS	XT4213LRSAW4CZ	
自動	235-T410型	GH-H2400AWS	XT4213LRSSW4CZ	

このたびは給湯暖房機をお買い上げいただき
ましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
十分に理解したうえで正しくご使用ください。

この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

内容をよくご確認ください。

この取扱説明書とリモコンに付属の取扱説明書は、いつでも
ご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、
もよりの大阪ガスへご連絡ください。

その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型番・製造年月をお
知らせください。

リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。



[235-T100型]



[235-T180型]

大阪ガス

もくじ ページ

製品の特長	1
安全に正しくお使いいただくために	2
この取扱説明書の表示について	2
機器本体の表示について	2
必ずお守りください	3
各部の名称とはたらき	9
機器本体	9
ご利用前の準備	11
機器の準備	11
工場出荷時の設定について	11

冬の凍結予防をするには	12
凍結予防装置による方法	12
給湯栓の水を流す方法	12
機器の水を抜く方法	13
不凍液による方法	14
再使用する時	15
凍結してしまったとき	16
点検のポイント・お手入れのしかた	17
点検のポイント(月1回程度)	17
お手入れのしかた(月1回程度)	17
定期点検のおすすめ(有料)	17
循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)	18
給水口フィルターの掃除	18
点検・お手入れ後の確認	18
故障かな?と思ったら	19
こんな時は故障ではありません	20
アラーム表示について(リモコンに表示されます)	21
アフターサービスについて	22
「あんしん点検」のおすすめ	23
あんしん点検について	23
設計上の標準使用期間について	23
仕様一覧	24
保証書	裏表紙

ご利用の前に

長くお使いいただくために

製品の特長

快適な「お湯のある暮らし」のための便利な機能を豊富に揃えました。どうぞお役立てください。

■潜熱回収型(高効率)の給湯暖房機です

従来捨てていた一次熱交換器の排熱(約200℃)を二次熱交換器で回収、水を予備加熱します。エネルギー消費効率が約93%と高いので、ガスをより効果的に使え、環境面でもCO₂削減に貢献します。

ドレン水が出ます

二次熱交換器で回収された排気ガス中の水蒸気が熱を奪われ、凝縮(水蒸気が水に戻る)して凝縮水(ドレン水)が生成されます。このドレン水は酸性水になりますが、機器内の中和器で中和して排出します。

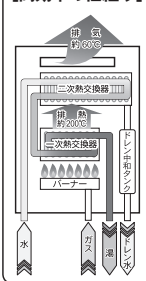
ドレン水は使用中、常時排水されます

機器の使用中は発生したドレン水(最大100cc/分程度)を常時排出します。ドレン水はドレン排出配管を通り、機器外へ排出されます。

白い湯気が出やすくなります

二次熱交換器で回収された排気ガスは熱を奪われ、温度が低く水分を多く含んでいます。このため排気ガスが外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。

【高効率の仕組み】



便利です!

- お風呂もシャワー・給湯も暖房も、これ1台でOK。
- ふろ自動ボタンを押すだけの簡単操作でお風呂が沸かせます。
- 予約タイマー付きだから、忙しい方もお好きなときにバスタイム。



快適です!

- お風呂のお湯の温度を自動的に保温します。また、全自動タイプは水位が下がったら、たし湯もします。いつも快適なお風呂です。

- ふろ配管をきれいにします。

ふろ配管内の残り湯を流し出す機能があります。全自動タイプの場合は、以下の条件がそろったときに浴槽のお湯(水)を排水すると、自動的にふろ配管の残り湯を、きれいなお湯(リモコンの運転が「切」の場合は水)約6リットルを流して浴槽の循環口から排出します。

- 条件**
1. ふろ自動運転終了後、浴槽の残り湯が循環口より上にあった場合
 2. 排水中に給湯などを使用していない場合

※ふろ配管内の残り湯を流しだす際には、ポンプの回る音がありますが故障ではありません。



環境にもやさしい!

- 別売のリモコンは待機時の消費電力を低減するため、未使用時に画面表示を消す、省電力機能付きです。

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

⚠ 危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

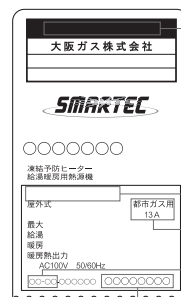
お願い ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→ P. XX) 参照ページを示しています。

■機器本体の表示について

①銘板

型番・型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者などを表示しています。

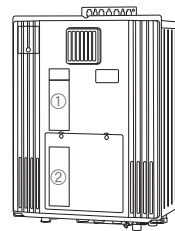


型番

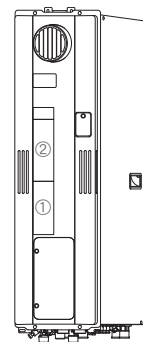
型式名

使用ガスの種類

製造年月
例) 13・3→2013年3月の製造
製造事業者



[235-T100型/T200型]



[235-T180型/T190型]
[235-T310型/T410型]

②使用上の注意

使用上の注意について表示しています。



- 使用上の注意や銘板は製品により、貼り付けてある位置が異なる場合があります。
- 製品のタイプ(全自動タイプ/自動タイプ)は表紙でご確認ください。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

危険

屋内に設置しない

- 排気ガスが室内に充満したり正常な給排気ができなため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因になります。



警告

機器設置および付帯工事

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。



増改築などで屋内状態にしない

- 設置後、機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や異常着火・火災のおそれがあります。



このような場合は使用しない

- 増改築や家屋の修繕時(特に外壁の塗装)には、シートで排気口を覆うことがあります。そのような場合は機器を使用しない。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。



ガス接続について

- この機器のガス管の接続はねじ接続です。ガス配管接続工事には専門の資格・技術が必要です。機器の設置・移動・取り外しの際には必ずお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご相談ください。



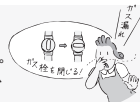
機器本体やガスの接続部などに乗らない

- けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



ガス漏れに気づいたときは

- ①すぐに使用をやめて、給湯栓を全て閉じる。
- ②ガス栓を閉じる。また、メーターのガス栓も閉じる。
- ③お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。



すべての処置が終わるまでの間、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話を使用しない



炎や火花で引火し、火災のおそれがあります。

改造・分解禁止

- 絶対に改造・お客様ご自身で分解したり修理は行わない。改造・分解は、思わぬ事故や故障・火災の原因となります。



アース必要

- この機器は接地工事(アース)が必要なので、アースがされているか確認する。アースがされていない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



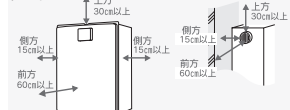
給排気口の前方に物を置いたり洗濯物でおおわない

- 不完全燃焼や火災のおそれがあります。



火災予防のために必ず守ること

機器周辺のものは常に図の離隔距離を確保する。



- 機器および排気口の周辺には紙や木材・洗濯物など燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。



- 機器の周辺では灯油・ガソリン・ベンジンなど引火性危険物を使用しない。火災の原因となります。



- 機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置いたり、使用したりしない。熱で缶・ボンベの圧力が上がり爆発のおそれがあります。



必ずお守りください

警告

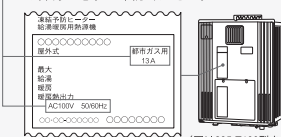
機器の銘板を確認

- 機器の銘板に表示されているガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)で機器を使用する。ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常着火やけどをしたり、機器が故障する場合があります。

- 転落時の注意は(→P.22)

※図の銘板は都市ガス13Aの場合

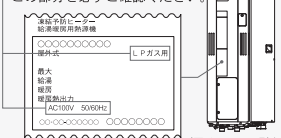
この部分を必ずご確認ください。



(図は235-T100型を示します)

※図の銘板はLPガスの場合

この部分を必ずご確認ください。



(図は235-T100型を示します)

お子さまには十分な注意を

- 浴槽の湯(水)に潜ったり浴室で遊ばせない。思わぬ事故につながる場合があります。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。



電源コードの加工禁止

- 電源コードを切断して延長はしない。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災の原因になります。



電源プラグは確実に差し込む

- 電源プラグは根元まで完全に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ぬれた手で電源プラグを触らない。感電のおそれがあります。



異常時の処置について

- 地震・火災などの緊急時の場合には以下の手順に従う。
- ①給湯栓を閉じる。
- ②リモコンの運転ボタンを「切」にする。
- ③ガス栓・給水元栓を閉じる。



- 給湯栓を開けても点火しない場合や使用中で火が消える場合、または使用中に異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じた場合。

- ①ただちに使用を中止してガス栓を閉じる。
- ②「故障かな?と思ったら」(→P.19～21)に従って処置をする。

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ連絡する。



給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

- シャワーなどお湯を使う場合は、リモコンの表示温度をよく確かめ、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使用する。次のようなときは注意してください。

- ・お湯を再使用するとき
- ・給水温度が高いとき
- ・給水圧が下がったとき
- ・お湯の量を急に少くしたとき
- ・機器が故障したとき



- 入浴するときは、手でお湯の温度を確認する。

- 給湯使用時は出湯管(蛇口)に触らない。

- シャワー・給湯使用中に、使用者以外がリモコンの温度を変えたり、運転ボタンを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない。

- お風呂沸かし(沸かし直し)や使いだき時には、循環口付近は熱くなることがあるので触らない。思わぬ事故や、やけどのおそれがあります。



許容電力以上の使用禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、たこ足配線などで定格を超える、発熱による火災の原因となります。



電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

- ほこりがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ずお守りください

注意

用途についての注意

- 一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、お風呂の沸かし、暖房(乾燥)以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる場合があります。



ソーラー機器接続禁止

- ソーラー機器とは絶対に接続しない。夏期にソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になります。



ドレン排出口から排出される水について

- ドレン排出配管から排出される水を飲料用・飼育用などに使用したり、触ったりしない。ドレン水に触ってしまった場合は、念のため水道水で洗い流してください。



リモコンの扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけたり、炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てないでください。故障の原因になります。



機器本体でのやけどに注意

- 使用中または使用後しばらくは、排気口付近に手を触れない。やけどのおそれがあります。



お願い

市販の補助用具について

- 事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。
- 市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。
- やけど対策用、サーモスタート付混合水栓の使用をおすすめします。
- 混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法は、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。

通水使用の禁止

- リモコンの運転ボタンを「切」にした状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命を短くする原因になる場合があります。(冬期の凍結予防を除く)

リモコンの扱いについて

- リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。

空だき防止

- リモコンの追いだきボタンを押すときは、必ず浴槽の循環口より上に湯(水)が入っていることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因となる場合があります。



凍結による水漏れに気づいたときは

- 速やかに給水元栓を閉じ、機器の使用を中止する。床や壁などをぬらして生じる損害は、お客さまの責任となります。



電源プラグを抜くときの注意

- コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると内部で断線して発熱や火災の原因になります。



配管カバー(または据置台)についての注意

- 配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ネジを確実に締め付ける。(→P.18)



長期間使用しない場合

- 長期間使用しないときは、ガス栓・給水元栓を閉じ、機器の水抜きをする(→P.13)・電源プラグを抜くなどの処置を行う。
※機器の故障や凍結および万が一のガス漏れを防止するため



飲用(調理用)にお使いのときは

- 機器内に長時間たった水(たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで)は、飲用(調理用)には使用しないで雑用水としてお使いください。

断水のと

- 給湯栓を閉じ、リモコンの運転ボタンを「切」にしてください。
- 断水から復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理用などに使用しないでください。飲用や調理用に適さない水が、給湯配管内にとどまる場合があります。

入浴時の注意

- 循環口を外して、お子さまがオモチャなどを入れて遊ばないよう注意してください。機器の故障の原因になります。
- 浴槽の循環口をタオルなどで塞がないでください。循環不良によりお風呂沸かしができなくなったり、機器の故障の原因になります。

必ずお守りください

お願い

電源プラグを抜かない

- お手入れや水抜き(凍結予防・長期不在時)を行うとき、または突発的な自然災害(雷など)以外は電源プラグを抜かないでください。

雷が発生しているときの注意

- 雷が鳴り始めたら速やかに運転を停止し、感電に注意し電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



雷が鳴ったあと機器が作動しないとき

- 落雷の際に、機器内の漏電リレーが作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

凍結についての注意

- 凍結のおそれがあるときは、「冬期の凍結予防をするには」(→P.12)に従って処置をしてください。怠ると機器内の水が凍って機器が破損することがあります。
- 凍結により機器が破損した場合の修理費は、保証期間内でも有料となります。
- 凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- 凍結したときは「凍結してしまったとき」(→P.16)に従って処置をしてください。

停電時または電源プラグを抜いたとき

- この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
- 停電時は給湯栓を閉じてください。
- 再通電したときは、リモコンの現在時刻設定を行い、給湯温度などの表示を確認したあとご使用ください。
- 自動でお風呂を沸かしているときに停電になると、ふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。通電後、リモコンの取扱説明書に記載の「沸かし直しをするには」の操作を行ってください。
- 通電後、自動でお風呂沸かしをするといつもお湯張り時間が長くなる場合があります。(全自動タイプ)

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

乾電池に関する注意

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もし、お客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

日常の点検・お手入れ

- 安全にお使いいただくために、点検・お手入れは月1回程度必ず行ってください。(→P.17)
- 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 循環口フィルターはこまめに掃除してください。浴槽内の循環口フィルターが詰まると、浴槽の湯温が不均一になったり、沸き上がる前に消火することがあります。
- 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分(湯アカ)により青く着色することがあります。日々、浴槽や洗面台のお手入れをするとともに、万々着色した場合はクレンザーやアンモニア水(10%程度)などでふき取ってください。
- この機器は熱効率が高いため機器使用中はドレン水が排出されます。(→P.1)ドレン排出配管の先端からドレン水が排水されているか確認してください。ゴミなどで塞がれている場合は掃除を行ってください。

入浴剤や洗剤についての注意

- 強酸・強アルカリの洗剤および、硫黄・酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器などが腐食する原因となりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分などを確かめ、機器への悪影響がないものをご使用ください。
- ふろ用洗剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音を生じたり、循環口フィルターや追いだし配管内にたまって動作不良を起こすものがあります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音を生ずることがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
- 薬草やゆず入り入浴剤の場合は、薬草などが循環口フィルターや機器内部に詰まる場合がありますので、ご使用を避けてください。

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをされると機器の寿命を著しく短めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。浴槽についても、一般家庭用サイズをご使用ください。

必ずお守りください

お願い 設置する場所や状況について

設置場所について

- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音（燃焼音・燃焼ファン・ポンプ回転音）で迷惑にならない場所に設置してください。（工事担当者にご相談ください）
- 足場などを組んだり、ハシゴ・脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。
- 塀などを増設する場合は、機器の点検・修理のためと燃焼不良の発生を防止するために空間を確保し、空気の流れが停滞しないようにしてください。

塩ビ管の使用について

- 給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後に熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯がふき出したり、多量の水漏れの原因になります。（ただし、ドレン排出配管は除きます）

積雪時の閉塞について

- 積雪時は給気口・排気口の点検、除雪を行い、積雪や屋根から落ちた雪により給気口・排気口が塞がれないように注意してください。異常着火・燃焼不良の原因となります。

塩害

- 海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因になります。

排気ガス

- 増改築時には排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの（危険物・植物・ペットなど）を置かないでください。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、故障ではありません。

給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります。

地下水や温泉水、井戸水を使用しない

- この機器は上水道用です。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着したり、配管に穴が開くなど耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

ほこり

- 砂・油煙・ペットの毛など、ほこりのたちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口を塞いだり、燃焼ファンの性能を低下させ、不完全燃焼の原因となります。

必ずお守りください

警告 床暖房についての注意

やけどに注意

- 長時間、座ったり寝そべったりしない。低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用する場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。
 - ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
 - ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
 - ・皮膚や皮膚感覚の弱い方

火災予防

- 床暖房の上にスプレー缶・ライターなどを置かない。熱でスプレー缶などの圧力が上がり、スプレー缶などが爆発するおそれがあります。

注意

床についての注意

床に水などをこぼさない

- 床面に水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物などがこぼれたら、速やかにふき取ってください。常時水の飛び散る台所や洗面所周辺は、ぬれたまま長時間放置しないでください。床仕上げ材・床暖房パネルの変色、はがれ、劣化など、品質を損なう原因になります。

床暖房の上に、鋭利なもの（釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど）を落としたり刺したりしない

- 水漏れの原因になります。

床暖房の上に、調度品・家具などを直接置かない

- 家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。床面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないようにしてください。

重いものはそのまま置かない

- ピアノなど重量物にはパッドなどを敷いて一箇所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れの原因になります。

キャスター付きの椅子や家具、車椅子を使用しない

- フローリング表面の傷やへこみ、はがれ、床鳴りなどの原因になります。

重量物を移動させるときは引きずらない

- 床仕上げ材表面の傷やへこみ、はがれの原因となります。椅子の脚など床に接触する部分には、フェルトなどをつけてください。

床暖房の上にエアコンやテレビなどのリモコンを長時間置かない

- リモコンの故障の原因となります。

床暖房は電気カーペットやこたつなどとの併用はしない 敷物は敷かない

- 性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材の割れ・すり・すき間・変形・変色などの原因になります。

床暖房を他の目的に使用しない

- 特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）には使わないでください。

床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う

- 床仕上げ材の張替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する
- 詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

床下の防霉・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する

- 床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

閉め切ったお部屋で長時間使用しない

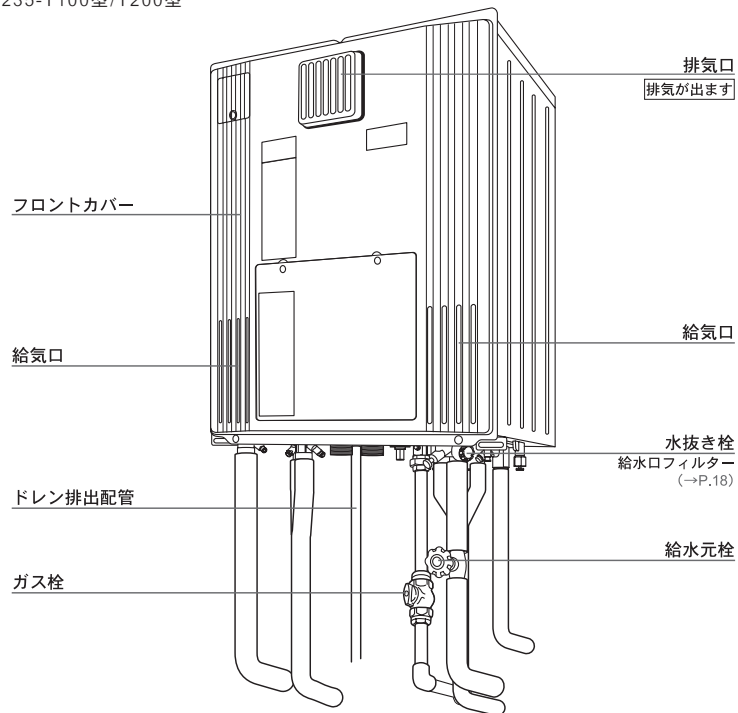
- 床暖房設置後しばらくの間や、閉め切ったお部屋で長時間使用するとこまめに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして定期的に換気をしてください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

床暖房以外の暖房端末機器についての注意は、暖房端末機器の取扱説明書にあります。暖房端末機器の取扱説明書をよくお読みください。

各部の名称とはたらき

■機器本体

235-T100型/T200型



浴室リモコン 別売品

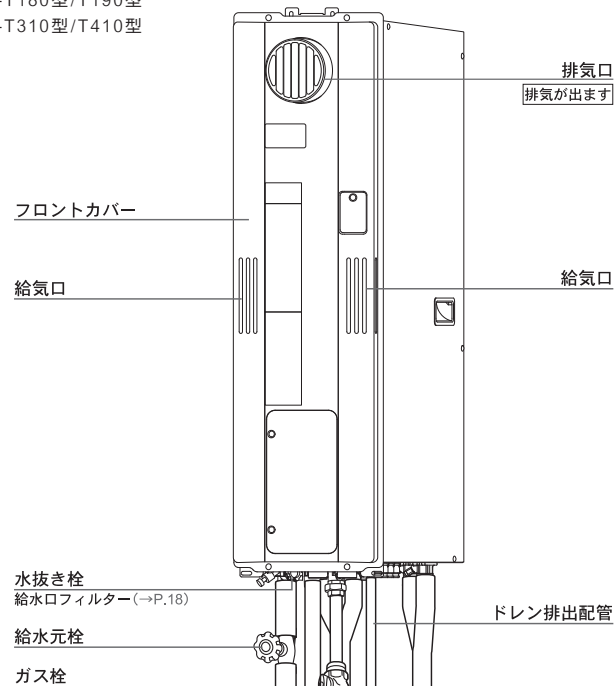
台所リモコン 別売品

増設リモコン 別売品

各部の名称とはたらき

235-T180型/T190型

235-T310型/T410型



水抜き栓
給水口フィルター(→P.18)

給水元栓

ガス栓





浴室リモコン 別売品

台所リモコン 別売品

増設リモコン 別売品

ご利用前の準備

■機器の準備

	操 作	説 明
1	機器や機器周辺の点検・確認を行います	■点検のポイント(→P.17)をご覧ください
2	給水元栓を全開にします	機器の下部にあります。 
3	給湯栓を開けます	水が出ることを確認したら閉じます。 
4	ガス栓を全開にします	機器の下部にあります。 
5	電源プラグをコンセントに差し込みます	機器周辺にあります。 

■工場出荷時の設定について

工場出荷時の設定は機器により違う場合があります。以下の表をご覧ください。機器をご利用ください。

型 番	給湯温度	ふろ温度	ふろ水位	保温時間	ふろ待機設定	自動配管クリーン
235-T100型	40℃	40℃	洋バス設定 6(36cm)	4時間	ふろ優先	する
235-T200型	40℃	40℃	通常浴槽設定 6(180ℓ)	4時間	ふろ優先	—
235-T180型	40℃	40℃	洋バス設定 6(36cm)	4時間	ふろ優先	する
235-T190型	40℃	40℃	通常浴槽設定 6(180ℓ)	4時間	ふろ優先	—
235-T310型	40℃	40℃	洋バス設定 6(36cm)	4時間	ふろ優先	する
235-T410型	40℃	40℃	通常浴槽設定 6(180ℓ)	4時間	ふろ優先	—

冬期の凍結予防をするには

凍結を予防するための操作について説明します。



- 暖かい地域でも、機器や配管の水が凍結して破損事故が起こることがあります。以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
- 凍結により機器や配管が損傷した場合の修理費は、保証期間内でも有料となります。

■凍結予防装置による方法

通常の寒さのとき(外気温-15℃、有風5m/秒程度まで)

機器の電源プラグは、抜かないでください

機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータと浴槽の水(湯)を循環して、ふろ配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。電源プラグを抜いたり分電盤のブレーカーを切ると凍結予防装置がはたらきません。

- 凍結予防装置は、リモコンの運転ボタンの「入」/「切」に関係なく作動します。
- 配管は凍結することがあります。配管は必ず保温材を巻くなど、地域に応じた処置をしてください。

浴槽の水(湯)は循環口上部より5cm以上高い位置にする

- 浴槽の水(湯)を循環し、凍結予防をするため浴槽の残り湯は捨てずそのままにしておいてください。

暖房回路の凍結予防のためにガス栓は開けておいてください


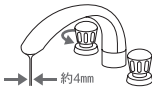
- 暖房回路は気温が下がってくると自動的に暖房運転(燃焼)し、暖房回路を温めて凍結予防をします。このとき、リモコンに凍結予防表示と燃焼表示(燃焼時のみ)が表示されます。
- 機器および端末機器の電源プラグを抜いたり分電盤のブレーカーを切らないでください。(端末機器の種類によっては凍結予防ができない場合があります)
- 暖房回路の凍結予防には、不凍液を使用する方法もあります。(→P.14)

お願い ●お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、リモコンの運転ボタンを押して「入」にしてください。

寒波などで特に寒くなりそうなときは、給湯栓の水を流す方法または、機器の水を抜く方法で凍結予防をしてください。

■給湯栓の水を流す方法

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

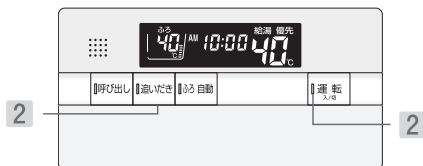
	操 作	説 明
1	リモコンの運転ボタンを押して「切」にします	必ず行います。 ※リモコンの運転ランプが点灯している場合のみ。 
2	浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc程度の水を流し続けます	流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後に流量を確認してください。 ※サーモスタート式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は最高温度側にします。 



- 給湯栓の水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。
- 通水使用の禁止として、リモコンの運転ボタンを切った状態で給湯栓を開けて水を出さないようにお願いしていますが、凍結予防の場合は問題ありません。(→P.5)
- サーモスタート式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をご利用の場合は、再使用時の給湯温度設定にご注意ください。

冬期の凍結予防をするには

※リモコンのイラストは浴室リモコンです。



■機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で分電盤のブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。排水後は、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

操 作	説 明
1 ガス栓と給水元栓を閉じます	機器の下部にあります。
2 浴槽の水を完全に排水します 浴室リモコンの運転ランプの点灯を確認し、追だしボタンを5秒間押し続けます	※浴槽の水が排水されていないと浴室リモコンに「032」が点滅します。再度、浴槽の水が排水されているか確認してください。
3 すべての給湯栓を全開にします	
4 水抜き栓(1)(2)(3)を外します 水抜き栓(3)は中のゴムパッキンを外して、紛失防止のため水抜き栓にはめ込みます	※水抜き栓の位置は、□水抜き栓位置図(→P.14)をご覧ください。

次ページへ

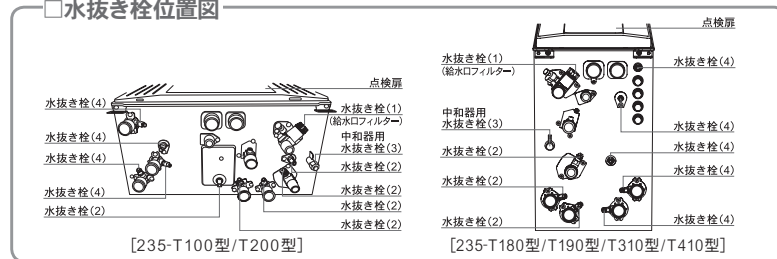
⚠️**注意** ●使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。
機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

冬期の凍結予防をするには

操 作	説 明
5 暖房回路の水を抜く前に、不凍液注入の確認をします 【不凍液が入っている場合】 水抜きを行わずに 67 の操作を行います 【不凍液が入っていない場合】 水抜き栓(4)を外します	※不凍液注入の場合は、機器フロントカバーに『不凍液が入っています』のラベルが貼付されています。 ※水抜き栓の位置は、□水抜き栓位置図(→P.14)をご覧ください。
6 必ず電源プラグを抜きます	機器の周辺にあります。 電源プラグを抜き忘れますと機器の故障の原因となります。
7 水抜き栓から完全に排水したことを確認し、すべての水抜き栓を元どおりに取り付けてください	

⚠️**注意** ●配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーを確実に取り付ける。(→P.18)
 お願い ●水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管や端末機器内の水も出てきます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
 ●水抜きをした後は浴槽へ水を流しこまないでください。

□水抜き栓位置図



■不凍液による方法

□寒冷地では指定された不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は機器に悪影響を与える場合がありますのでご注意ください。
 □不凍液は経年劣化しますので毎シーズン初めにお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに点検を依頼してください。(有料)
 □不凍液の性能が低下している場合は交換(有料)が必要です。性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

冬期の凍結予防をするには

■再使用するとき

水抜き後、再度使用するときには次の操作をしてください。

操 作	説 明
1 水抜き栓(1)～(4)および、すべての給湯栓が閉じていることを確認します	※水抜き栓の位置は、□水抜き栓位置図(→P.14)をご覧ください。
2 給水元栓を開け、機器や配管より水漏れがないか確認します また、すべての給湯栓を開けて水が出ることも確認します	給水元栓は機器の下部にあります。 水が出ることを確認したら、給湯栓を閉じます。
3 ガス栓を開け、電源プラグを差し込みます	ガス栓は機器の下部にあります。コンセントは機器の周辺にあります。
4 リモコンの現在時刻を設定します	リモコンの種類によっては、年・月・日の設定も必要です。リモコンの取扱説明書で確認してください。

通水後初めての使用で、リモコンにアラーム番号“173”“543”が出る場合

端末機器側の運転とリモコンの運転ボタンを一旦「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグの抜き差しをしてから再使用してください。それでもアラームが出る場合はお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

△注意 ●配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーを確実に取り付ける。(→P.18)

お願い ●再使用するときは、水抜き栓を元どおりに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。

冬期の凍結予防をするには

■凍結してしまったとき

凍結したときは給湯栓を開けても水は出てきません。解凍するまで待ち、次の操作により水が出ることを確認してから運転してください。

操 作	説 明
1 ガス栓を閉じます	機器の下部にあります。
2 給水元栓を閉じます	機器の下部にあります。 ※配管が破損していた場合の、水漏れを防止する目的です。
3 リモコンの運転ボタンを押して、「切」にします	
4 ときどき給水元栓を開けて、給湯栓から水が出ることを確認します 水が出てくれば使用できます	給水元栓は、機器の下部にあります。
5 給水元栓を全開にし、ガス栓を開けます	機器の下部にあります。 必ず、機器および配管から水漏れがないことを確認します。
6 リモコンの運転ボタンを押して、「入」にします	

△注意 ●配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーを確実に取り付ける。(→P.18)

お願い ●給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破損することがあります。解凍後は、全ての給湯栓を閉じてから水道メーターを見るなど水漏れしていないことをご確認ください。

点検のポイント・お手入れのしかた

■点検のポイント(月1回程度)

次の6つのポイントで点検してください。

- 1 機器および配管から水漏れはありませんか？
※水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
- 2 機器および配管からガスの臭気がしませんか？
- 3 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 4 機器の外観に異常な変色は見られませんか？
- 5 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありますか？
また、整然とされていますか？
※機器のまわりに雑草や木くず・箱などで雑然としていると、機器の内部に害虫(ゴキブリなど)が侵入したり、くもの巣がはったりして、機器の故障などの原因になる場合があります。
- 6 浴槽に循環口フィルターがついていますか？



■お手入れのしかた(月1回程度)

機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れは、湿ったやわらかい布で軽くふき取ってください。
- 洗剤およびシンナー・ベンジンなどは、使わないでください。
変色・変形する場合があります。



■定期点検のおすすめ(有料)

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してお使いいただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- なお、給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。
- 点検は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご相談ください。

警告 ●機器本体のフロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。

注意 ●台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので、水をかけないようにしてください。
リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

●洗剤およびシンナー、ベンジンなどではふかないでください。

ご注意ください

- 機器本体のお手入れは、ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。
- また、けがなどしないように、手袋などを着用し十分注意してください。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。

お願い ●水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。



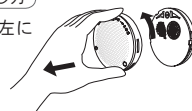
点検のポイント・お手入れのしかた

■循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまります。循環口フィルターが詰まると、お湯張りの時間が長くなったり、追いだきができなくなることがあります。

循環口フィルターの外し方

循環口フィルターを、左に回して手前に引きます。



循環口フィルターを掃除する

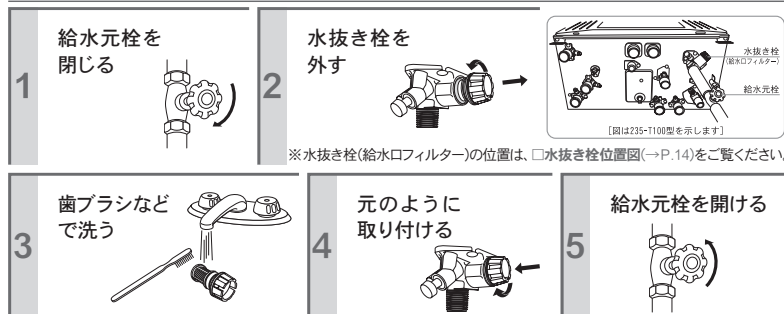
歯ブラシなどで洗います。

掃除後、循環口フィルターを元のように取り付けます。



■給水口フィルターの掃除

給水口フィルターが詰まるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。次の要領で給水口フィルターを掃除してください。(特に、新築の場合)



※水抜き栓(給水口フィルター)の位置は、□水抜き栓位置図(→P.14)をご覧ください。

■点検・お手入れ後の確認

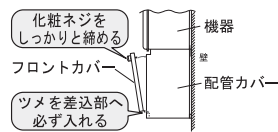
点検・お手入れ後はガス栓を開いて、リモコンの運転ボタンを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、燃焼時の異常な臭気・音・温度などを感じられたときや、機器または配管から水漏れしているときは、機器の使用を中止しガス栓と給水元栓を閉じてお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

(配管カバー(または据置台)のフロントカバーについて)

配管カバー(または据置台)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したフロントカバーを元どおり取り付けてください。

①カバー下部のツメを差込部へしっかりと差し込み、外れないことを確認。

②化粧ネジを緩みが無いように確実に締める。



お願い ●循環口フィルターは必ず取り付けてご使用ください。

循環口フィルターを付けないでふる運転をすると、ポンプなどの故障の原因となります。

- 給水口フィルターを外すと水が出ます。
- 水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
- 再使用するときは、水抜き栓を元どおり確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。
- 配管カバー(または据置台)のフロントカバーを取り外した場合、作業終了後にはフロントカバーを元どおりに取り付け、化粧ビスは緩みが無いように確実に締め付けてください。
- ※特に強風が予測される場合は、化粧ネジの緩みが無いか点検をしてください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります。まずは次の点を確認してください。

こんなとき

ここを調べてください

リモコンの画面に表示が出ない	省電力待機中ではありませんか (→リモコンの取扱説明書) 電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか (→P.11) 停電していませんか (→P.6)
リモコンにアラーム番号「032」「252」「562」が点滅し、動作しない	給水元栓が全開になっていますか (→P.11) 断水していませんか (→P.5) 給水口フィルターが詰まっていますか (→P.18) 循環口フィルターが詰まっていますか (→P.18) おふろの排水栓はしっかりはまっていますか 追いだきボタンを長押ししませんでしたか (→P.13)
リモコンの燃焼表示が点灯しない お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか (→P.11) 給水元栓が全開になっていますか (→P.11) 断水していませんか (→P.5) 給湯栓が十分開いていますか 給水口フィルターが詰まっていますか (→P.18) 浴槽の水(湯)は循環口上部より5cm以上入っていますか(追いだき運転時) 循環口フィルターが詰まっていますか(ふろ使用時) (→P.18)
高温のお湯が出ない*	給湯栓が十分開いていますか リモコンの温度調節は適切ですか シングルレバー式・サーモスタット式混合水栓をお使いの場合、水がまわり込んでお湯がぬるくなることがあります
低温のお湯が出ない*	リモコンの温度調節は適切ですか (→P.11) 給水元栓が全開になっていますか 給湯栓が十分開いていますか (→P.18) 給水口フィルターが詰まっていますか
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度の設定は適切ですか 循環口フィルターが詰まっていますか (→P.18)
浴槽のお湯が少ない(多い)	ふろ水位の設定は適切ですか 循環口フィルターが詰まっていますか (→P.18)

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください。

※高温または低温のお湯が出ない場合こんな理由も考えられます

リモコンの取扱説明書の機能の設定を変更することで給湯優先に変えていない場合は、ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中にお湯を使うと、リモコンの給湯温度表示はそのままふろ温度設定のお湯が出ます。また、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯運転終了後も、一旦お湯の使用を止めるまではやけど防止のため、ふろ設定温度のお湯が出ます

故障かな?と思ったら

■こんな時は故障ではありません

現象	点検項目
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が約2.5ℓ/分以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開けて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
給湯使用中にお湯の量が変わる	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、「ふろ自動」「たし湯」運転をすると、お湯の量が減る場合があります。
給湯栓を開けたときお湯の量が変動する	湯温を安定させるために自動的に湯量調整をしています。すぐに湯量は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違って、まったく無害なものです。
浴槽、洗面台が青く見える	湯アカが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがあります。掃除はこまめに行ってください。
給湯使用(お湯張り)中や給湯(お湯張り)終了後しばらくの間、コトコトと音がする	お湯の温度を安定させるためにモーターを動かしています。そのときに発生している音で、故障ではありません。
運転停止後しばらく燃焼ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
ふろ自動ボタンを押した後お湯張りがとどき停止する	浴槽の水位(水量)を確認し、浴槽の中に正確にお湯を入れるための動作です。
おふろを使用していないのに浴槽の循環口よりお湯(水)が出る	浴槽のお湯を排水したあと、ふろ配管内の残り湯を流し出す機能がはたらくと、循環口からお湯(水)が出ます。(全自動タイプ) お湯を使用すると機器内が温まり、配管に残っている水が循環口から出る場合があります。 凍結予防のためにポンプが回ったとき、配管に残っている水が循環口から出る場合があります。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためおよそ15～30分間隔で回ります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	「ぬるく」「ふろ自動」「追いだき」「たし湯」「暖房」運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
ときどき水抜き栓から水が出る	給湯側の水抜き栓は、過圧防止安全装置をかかえています。圧力を逃すために湯(水)が出る場合があります。
追いだき時間が長くなる	追いだき運転中に、給湯を使用したり暖房運転を行うと、追いだき能力が一時的に低下し、追いだきの時間が長くなることがあります。
暖房ポンプがときどき自動的に回る	エアー抜きをするためと、ポンプの固着を防止するための機能ですので故障ではありません。
床暖房の温度が低くなった、浴室暖房乾燥機の温風温度が低下することがある	床暖房や浴室暖房乾燥機を使用しているときに給湯や追いだき運転を行うと、暖房能力が一時的に低下して床暖房の温度が低くなった、浴室暖房乾燥機の温風温度が低下したりすることがあります。
床暖房を使用していないのに床が暖まることがある	暖房回路内にたまった空気を抜くために、約1ヶ月ごとにポンプが自動的に回ります。このときに他の端末機器(浴室暖房等)を使用していると、床の温度が一時的に若干上昇する可能性があります。
冬期など寒いとき追いだきのポンプが自動的に動く	凍結予防のため、ポンプが自動運転を行います。
寒い日排気口から白い湯気が出る	外気温が低いときには排気ガスの水蒸気が白い湯気となりますが、故障ではありません。この機器は、熱効率が高いため、白い湯気が出やすくなっています。
時計表示が合っていない	停電や電源プラグをコンセントから抜いたなど、通電が止まった後の再通電時は時刻表示が「----」になります。時刻の再設定をしてください。

以上のことをお調べのうえ、
お買い上げの販売店または、
もよりの大阪ガスへご連絡ください。

長くお使いいただくために

故障かな?と思ったら

■アラーム表示について(リモコンに表示されます)

機器に不具合が生じたとき、その原因に応じてアラーム番号が点滅表示し、自動的に運転が停止します。アラーム番号が点滅表示したときは、不具合の内容と表示されているアラーム番号をお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

アラーム番号	内 容	処 置 方 法	使用状態	アラーム番号	内 容	処 置 方 法	使用状態
002	ガス供給なし(浴槽残り満)	給湯栓を閉じてリセット	ふろ試運転	433	燃焼水圧検出異常	修理を依頼する	燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
011	給湯60分以上連続使用	修理を依頼する	リモコンON	510	元ガス電組弁故障		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
030	未対応ガス種選択	修理を依頼する	リモコンON	513	ガス電組弁故障		ふろ自動・追いだし湯・暖房
032	注湯時間異常	浴槽の排水栓を確固リセット	自動・追いだし湯	542	二方弁関係異常		ふろ自動・めくる・たし湯
033	凍結予防水抜き異常	浴槽の排水を確認後リセット	凍結予防水抜き時	543	線路回路漏水異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
100	自己診断警告	修理を依頼する	燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	562	注湯電組弁異常		ふろ自動・めくる・たし湯
111	給湯側点火不良	ガス検確認後リセット	給湯・ふろ自動・たし湯	610	燃焼ファン回転異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
113	暖房・追いだし側点火不良		ふろ自動・追いだし湯・暖房	620	燃焼ポンプ異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
121	給湯側点火不良		給湯・ふろ自動・たし湯	632	ふろポンプ異常		ふろ自動・たし湯・追いだし湯
123	暖房・追いだし側点火不良		ふろ自動・追いだし湯・暖房	650	高温分配弁異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
140	空だ安全装置作動		元ガス電組弁回路不良	651	水制御弁異常		リモコンON
170	熱交換機故障		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	661	ミキシング弁異常		リモコンON
173	暖房回路漏水異常		リモコンON	700	燃焼基板故障		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
250	ふろ水流センサー異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	710	ガス電組弁駆動回路故障		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
290	中和器詰まり	修理を依頼する	給湯・ふろ自動・たし湯・暖房	711	給湯ガス電組弁駆動回路故障		リモコンON
300	外気温サーミスタ断線		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	720	暖房側グリ・ポスト異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
311	出湯温サーミスタ断線		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	740	台所リモコン通信異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
312	ふろサーミスタ断線		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	750	浴室・増設リモコン通信異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
323	高温サーミスタ断線		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	760	電力測定ユニット通信異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
321	入水温サーミスタ断線		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	763	端末通信異常		暖房・各端末との通信
331	混合温サーミスタ断線		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	800	燃焼・燃焼異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
343	タンク出サーミスタ断線		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	903	燃焼・汚染異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
390	自己診断フレーム断線		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯	920	中和器異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
422	注湯量センサー異常		ふろ自動・めくる・たし湯	930	中和器寿命		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯
432	水圧センサー異常		ふろ自動	990	自己診断燃焼異常		燃焼・ふろ運転・たし湯・追いだし湯

リセット操作 リモコンの運転ボタンを押して一度「切」にし、5秒以上経過してから、再度リモコンの運転ボタンを押して「入」にする。

【浴室リモコン】

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が出ることがあります。ご連絡の際は、アラーム番号と併せてお知らせください。

【台所リモコン】

簡易表示のため、アラーム番号のみを点滅表示します。

！ご注意ください

- アラーム番号“920”、“930”が表示されたときは、中和器の交換が必要なため、修理を依頼してください。
- アラーム番号“920”では機器はしばらく使用できますが、リモコンのアラームは点滅したままです。アラーム番号“930”では機器の使用はできません。
- アラーム番号“100”が表示されたときは、燃焼状態を自己診断し、良好な燃焼を維持できない場合にお知らせする警告表示です。“100”の警告表示が点滅しているときは機器を使用できませんが、機器の燃焼が悪化している状態で使用し続けると最終的に安全装置がはたいて“990”のアラームとなり機器の使用ができなくなりますので、アラーム番号“100”が点滅したときは、修理を依頼してください。



アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(→P.19~21)をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

- (1)ご氏名・ご住所・電話番号・道順(付近の目印など)
- (2)型番(例) 235-T180型
ガスの種類(例) 13A



※型番・ガスの種類は機器本体前面の銘板をご覧ください。(→P.2)

(3)現象(故障または異常内容、アラーム番号と補足番号など、できるだけ詳しく)

●(4)訪問ご希望日

保証について

- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証期間・保証内容などをご確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後10年です。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店または、転居先のガス会社へご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- 長時間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガス栓を閉じます。
 - (2) 給水元栓を閉じます。
 - (3) 機器の水抜きを行います。(→P.13)
 - (4) 電源プラグを抜きます。

「あんしん点検」のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

■あんしん点検について

【点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。
(法定点検ではありません)
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- ・点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- ・点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- ・点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- ・点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
- ・なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.osakagas.co.jp/>
- ・インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- ・点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

■設計上の標準使用期間について

本製品は、設計上の標準使用期間[※]を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

仕様一覧

【仕様表】

項目	目	内容
型番	235-T100型	235-T200型
型式名	GH-HK2401ZW	GH-HK2401AW
外形寸法(mm)	幅458×奥行250×高さ600	
質量(kg)	37	
種類	給湯方式	先止め式
暖房方式	温水循環方式	
給排気方式	屋外強制排気方式	
設置方式	屋外設置形	
点火方式	AC100V連続放電式(ダイレクト着火)	
使用水圧	100～750kPa(1.0～7.5kgf/cm ²)	
最低作動水圧	10kPa(0.1kgf/cm ²)	
給湯量	3.5ℓ/分	
暖房能力	0ℓ/分以上(締切り使用可)	
消費電力	3.8ℓ/分	
ガス	20A(R3/4オネジ)	
給水・給湯	20A(R3/4オネジ)	
低温往き	CCHMジョイント	
高温往き	CCHMジョイント	
戻り	CCHMジョイント	
排水	CCHMジョイント	
ドレン排出	15A(R1/2オネジ)	
電源	AC100V(50/60HZ)	
リモコン側	DC24V以下	
待機時	1.5W(浴室・台所リモコン取付時)	
消費電力定格	260W	
凍結予防動作時	340W	
リモコンコード	浴室リモコン2心、台所リモコン2心	
安全装置	ファン回転検出装置(燃焼ファン) 立消え安全装置(フレイムロック) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空だき安全装置(バイメタル式) 空だき防止装置(水量センサー・水位電極) 過熱防止装置(温度ヒューズ)	

【能力表】

使用ガス	1時間あたりのガス消費量kW{kcal/h}	出湯能力(最大)ℓ/分	能力kW{kcal/h}	ガス接続
使用ガスグループ	給湯・暖房 同時使用	給湯(最大)	暖房	
都市ガス13A	50.0{43,000}	44.1{37,900}	13.8{11,900}	24.0 15.0 9.3{8,000} 11.6{10,000} 20A(R3/4)

◎ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

◎出湯能力は、水圧200kPa(2kgf/cm²)のときで、温度を高め設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

仕様一覧

〔仕様表〕

項目		内容				
型番		235-T180型	235-T310型	235-T190型	235-T410型	
型式名		GH-H2400ZWS		GH-H2400AWS		
外形寸法(mm)		幅250×奥行417×高さ900				
質量(kg)		40				
種類	給湯方式	先止め式				
	暖房方式	温水循環方式				
給排気方式		屋外強制排気方式				
	設置方式	屋外設置形				
点火方式		AC100V連続放電式(ダイレクト着火)				
使用水圧		100～750kPa(1.0～7.5kgf/cm ²)				
最低作動水圧		10kPa(0.1kgf/cm ²)				
最低作動水量	給湯	3.5ℓ/分				
	暖房	0ℓ/分以上(締切り使用可)				
ふろ		3.8ℓ/分				
	ガス	20A(R3/4オネジ)				
給湯		20A(R3/4オネジ)				
	低温往き	CHMジョイント(4P)				
暖房	高温往き	CCHMジョイント				
	戻り	CCHMジョイント				
ふろ		CCHMジョイント				
	ドレン排出口	15A(R1/2オネジ)				
電源		AC100V(50/60HZ)				
電気関係	リモコン側	DC24V以下				
	消費電力	待機時	1.5W(浴室・台所リモコン取付時)			
		定格	270W			
	凍結予防作動時		340W			
リモコンコード		浴室リモコン2心、台所リモコン2心				
安全装置		ファン回転検出装置(燃焼ファン) 立消え安全装置(フレイムロッド) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空だき安全装置(パイメタル式) 空だき防止装置(水量センサ・水流スイッチ・水位電極) 過熱防止装置(温度ヒューズ) 漏電安全装置(漏電リレー) 誘導電保護装置(サージアブソーバ) 凍結予防装置(凍結予防ヒータ、ポンプ運転) 過電流安全装置(電流ヒューズ) 沸騰防止装置(出湯温サーミスタ)				

〔能力表〕

使用ガス 使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW{kcal/h}				出湯能力(最大)ℓ/分		能力kW{kcal/h}		ガス 接続
	給湯・暖房 同時使用	給湯(最大)	暖房		水温+ 25℃上昇	水温+ 40℃上昇	追いだき	暖房	
都市ガス13A	50.0{43,000}	44.1{37,900}	20.2{17,400}		24.0	15.0	9.3{8,000}	17.4{15,000}	20A
LPガス	50.0{3.57kg/h}	44.1{3.15kg/h}	20.2{1.44kg/h}		24.0	15.0	9.3{8,000}	17.4{15,000}	(R3/4)

◎ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

◎出湯能力は、水圧200kPa(2kgf/cm²)のときで、温度を高めに設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

標準リモコン取扱説明書

型番	セット内容
138-T360型	浴室リモコン・台所リモコン(暖房ボタン無し)
138-T361型	浴室リモコン・台所リモコン(暖房ボタン付)
138-T362型	浴室リモコン・台所リモコン(浴室予備暖房ボタン付)
138-T363型	増設リモコン

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。その際、リモコンの型式名をごいうえ、お知らせください。

機器本体の取扱説明書も併せてお読みください。

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

■この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い

ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→ P. XX) 参照ページを示しています。

「XXXX」 リモコンから流れる音声を示しています。

■絵表示について



警告

リモコンの取付け工事

- リモコンの取付け工事は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ依頼し、正しく設置する。ご自分で取付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。

お願い

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

大阪ガス

目次	ページ
必ずお守りください	1
各部の名称とはたらき	2
ご利用前の準備	6
機種の準備	6
現在時刻を合わせる	7
音量を変更するには	8
音量を変更する	8
お湯を使うには	9
お湯を使用する	9
浴室リモコンを優先にする	11
台所(増設)リモコンを優先にする	11
自動でお風呂を沸かすには	12
ふろ自動運転をする	12
沸かし直しをするには	13
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには	14
ふろ温度の設定	14
ふろ水位の設定	15
保温時間の設定	15
お風呂が沸く時刻を予約するには	16
予約運転をする	16
お風呂のお湯を熱くするには	18
追いだき運転をする	18
お風呂のお湯をぬるくするには	19
ぬるく運転をする	19
お風呂のお湯を増やしたいときには	20
たし湯運転をする	20
暖房運転をするには	21
暖房端末機器の運転/停止	21
浴室予備暖房の運転/停止	21
暖房静音について	22
暖房静音の設定	22
暖房静音の解除	22
省電力機能について	23
省電力の解除	23
省電力の設定	23
知っている便利な機能	24
キッチンタイマーを使用する	24
手動配管クリーンをする	25
自動配管クリーンをする	26
機能の設定を変更する	27
自動配管クリーンをしない	27
給湯優先に変更する	28
エネルギー表示	29
エネルギーメーターを表示する	31
エネルギーを見る	32
料金単価・目標を設定する	33
CO2排出係数と達成度表示を設定する	35
日数の初期化をする	37
データの初期化をする	37
点検のポイント・お手入れのしかた	38
故障かな?と思ったら	38
アフターサービスについて	39

ご利用の前に

お湯

基本の使い方

暖房

便利な使い方



大阪ガス株式会社

お問い合わせ先
給湯暖房機別添の大阪ガスのお問い合わせ先をご参照
願います。

各部の名称とはたらき

■台所リモコン

138-T360型（別売品）：標準

台所に設置して使用します。

給湯温度の設定や、ふろ自動・追いだし・予約運転・暖房静音などの操作ができます。

表示画面

追いだしボタン・ランプ[橙]（→P.18）

お風呂のお湯を熱くします。

スピーカー

台所リモコンのふたを開けると、以下のようなボタンがあります。

音量ボタン

音量を変更します。（→P.8）

キッチンタイマーボタン

30秒～60分のタイマーを利用できます。（→P.24）

静音ボタン

暖房時の運転音を静かにします。（→P.22）

エネルギーメーターボタン

ガス・湯・電気の今の使用量を表示します。（→P.31）

エネルギーボタン/期間選択ボタン/エネルギー設定ボタン

ガス・湯・電気の使用状況を知りたいときに使用します。

予約ボタン

お風呂の予約をします。（→P.16）

給湯温度ボタン

給湯温度の調節をします。

時刻設定ボタン

時刻を合わせるときに使用します。（→P.7）

□表示画面

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

時刻表示

現在時刻や予約時刻を表示します。

アラーム表示

不具合時のアラーム番号を表示します。

達成度表示

ガス・湯・電気・CO₂の目標値に対する達成度をイラストで表示します。

ふろ予約表示

ふろ予約中に点灯します。

クリーン表示

配管クリーン中に点灯します。

省電力表示

省電力モード中に表示します。

凍結予防表示

凍結予防運転中に点滅表示します。

優先表示

この表示があるとき給湯温度の変更ができます。

燃焼表示

機器の燃焼中に点灯します。

給湯温度表示/高温表示

給湯温度を℃で表示します。50℃以上に設定すると高温を表示します。

静音表示

暖房静音設定時に表示します。

音量表示

音量設定時に表示します。

各部の名称とはたらき

□トップ画面

台所リモコンや増設リモコンの「入」をしたときに表示する画面です。

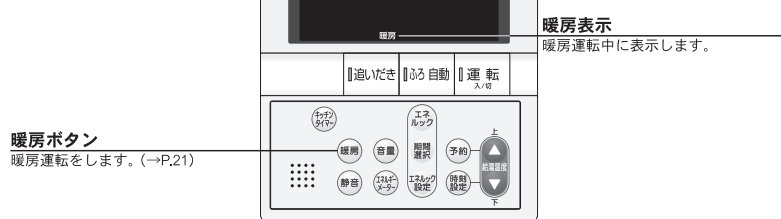
現在時刻・給湯温度などを表示します。



138-T361型（別売品）：暖房ボタン付き

138-T360型の台所リモコンに暖房運転の機能を追加した台所リモコンです。138-T360型との違いのみを説明します。

※リモコンの図はふたを開けた状態です。



138-T362型（別売品）：浴室予備暖房ボタン付き

138-T360型の台所リモコンに浴室予備暖房運転の機能を追加した台所リモコンです。138-T360型との違いのみを説明します。

※リモコンの図はふたを開けた状態です。



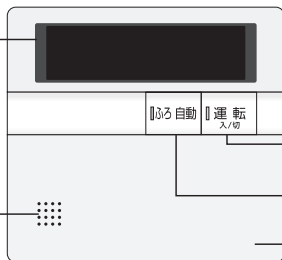
各部の名称とはたらき

■増設リモコン 138-T363 (別売品)

浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。

給湯温度の設定やふろ自動運転の操作ができますが、追いだき・予約運転など一部の操作はできません。

表示画面



運転ボタン・ランプ[緑]

運転の「入」「切」をします。

ふろ自動ボタン・ランプ[橙/緑](→P.12)

自動でおふろを沸かします。

ふた

スピーカー

増設リモコンのふたを開けると、以下のようなボタンがあります。

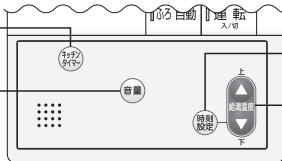
キッチンタイマーボタン

30秒～60分のタイマーを利用できます。

(→P.24)

音量ボタン

音量を変更します。(→P.8)



時刻設定ボタン

時刻を合わせるときに使用します。(→P.7)

給湯温度ボタン

給湯温度の調節をします。

ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず機器の準備をします。

■機器の準備

1 機器や機器周辺の点検・確認を行います

機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。

2 給水元栓を全開にします

据置タイプ：機器の側部

壁掛タイプ：機器の下部

3 給湯栓を開けます

水が出ることを確認したら閉じます。

4 ガス栓を全開にします

据置タイプ：機器の側部

壁掛タイプ：機器の下部

5 電源プラグをコンセントに差し込みます

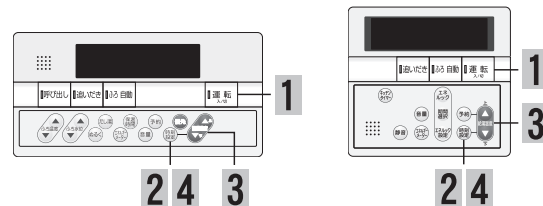
機器周辺にあります。

ご利用前の準備

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。

浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。

台所リモコンで説明します。



■現在時刻を合わせる

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転ボタンを「入」にする		“現在時刻をセットしてください”
2 ふたを開け時刻設定ボタンを押す		“現在時刻です 上下ボタンで入力してください”
3 時刻設定ボタンで時刻を合わせる		
4 時刻設定ボタンを押す		“セットされました” ※設定を押さなくても、しばらく押し操作がないと設定を完了します。

●ご注意ください

●現在時刻の設定がされていない場合には、エネルギー(→P.32)を利用できません。時刻設定ボタンを押すと“ビッピッピ”と警告音が鳴ります。必ず現在時刻を設定してください。



●電源投入直後や停電からの再通電時は、リモコンの画面上に「E」が表示されます。表示が消えるまで、約40秒程度かかります。その間はリモコンの操作はできません。消えるまで待ってから運転ボタンを「入」にしてください。

●出荷時の時刻表示は「--:--」になっています。停電などで通電が止まった場合も出荷時の表示に戻りますので、通電後時刻の再設定をしてください。

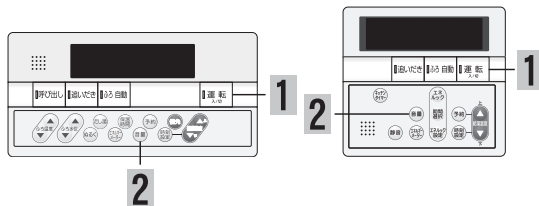
●時刻の設定がされていない場合には、運転ボタンを「入」にするたびに“現在時刻をセットしてください”と音声ガイドが流れます。また、給湯温度を50℃以上に設定していた場合には“給湯温度℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”の音声ガイドが流れます。

●設定時にはAM(午前)・PM(午後)に注意してください。

●設定時に上下ボタンを押さないまましばらくたつと完了となりますが音声ガイドは流れません。














●時刻の設定終了後は、運転ボタンを「入」にするたび、給湯温度を音声ガイドでお知らせします。

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■音量を変更する

リモコン別に音量を変更します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 <div data-bbox="119 398 183 446">  運転 入/切 </div> を「入」にする		
2 ふたを開け  を押す  を押して音量を調節する	  	<p>  “音量2です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください” 音量が点滅します。  “音量1です”  を押す度に以下のように音量が変わります。  </p> <p> しばらく  の押し操作がないと設定を完了します。  “音量1にセットされました” </p>

音量の目安

②：工場出荷時

音 量	音 声 の	ボ タ ン	警告音 音 声 呼 び 出 し 音 声	音 声 ガ イ ド	上 段 : (● を 押 した 時) 下 段 : 設 定 完 了 時
3	大	大	大	音量3です 音量3にセットされました	
2	中	中	中	音量2です 音量2にセットされました	
1	小	小	中	音量1です 音量1にセットされました	
0	無音声	小	中	音声を消します (音声ガイドはありません)	
-	無音声	無音	中	音を消します (音声ガイドはありません)	

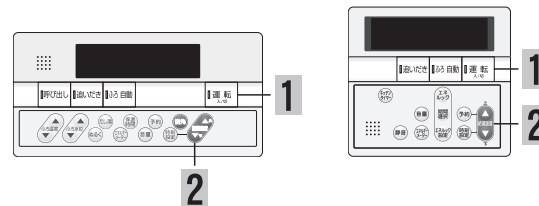


●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。

●音量を④・⑤に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、警告音声や呼び出しボタンが押されたときのチャイム・呼び出し音声は音量“中”で流れます。

お湯を使うには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■お湯を使用する

操 作		操作後の画面		説 明	
1	<p>「運転」を「入」にする</p> 		<p>給湯温度、40°Cです”</p>		
2	<p>【給湯温度を変更する場合】 ふたを開け で調節する</p> 		<p>給湯温度、42°Cにセットされました”</p> <p>※設定した給湯温度で音声ガイドが流れます。</p> <p>※給湯温度が変更できない場合は、 □給湯温度が変更できないときは (→P.10)をご覧ください。</p>		
お湯を出す		<p>給湯栓を開ける</p> 		<p>浴室・増設リモコンでも△が点灯します。</p>	
お湯を止める		<p>給湯栓を閉じる</p> 		<p>△が消灯します。</p> <p>※ただし、他の給湯栓が使用中のときや、ふろ自動運転のお湯張り中は消えません。</p>	

□給湯温度の目安

給湯温度の目安(単位:℃)

※50℃以上に設定した場合には、リモコン画面に「高温」を表示し、警音音が流れます

給湯温度の目安(単位:℃)													40:工場出荷時		
32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	48	50	55	60
低温 ・食器洗いなど				シャワー・給湯など					給湯など				高温		



⚠“給湯温度、50℃です 熱い温度にセット
されました 注意してください”

❗ご注意ください

●給湯温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温などにより必ずしも一致しません。

給湯温度は目安としてお考えください。

●夏期など水温が高い場合、低温(食器洗いなど)に設定にしても設定温度より高い湯温となることがあります。
必要に応じて水を混ぜ、湯温を確認してからお使いください。

お願い ●55℃以下の温度で給湯・シャワーを使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一旦給湯を止めてから設定してください。

お湯を使うには

警告 ●給湯・シャワーなどを使うときは、給湯温度を確認し、手で温度を確かめてから使う。確認を怠るとやけどのおそれがあります。

- シャワー使用中は使用者以外、温度の変更や優先の切り替え・運転ボタンを「切」にしない。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。必ず、浴室リモコンを優先にして、給湯温度を確認してから使用してください。

●ご注意ください

- お湯を1時間以上連続使用すると、給湯栓閉め忘れ確認のためアラーム番号“011”を表示し、燃烧が止まり水になります。その場合は給湯栓を閉じ、(リセット操作)(→P.38)をしてからご使用ください。
- ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯中に給湯・シャワーを使用すると、設定したふろ温度で出湯されます。このときリモコンの給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使う場合はご注意ください。

●お願い

- ふろ優先(→P.28)の場合、ふろ自動のお湯張り中・たし湯中は、リモコンの給湯温度ボタンを押すと“ピピピピ”と警告音が鳴り、給湯温度の設定はできません。
- 55℃以下の温度で給湯・シャワーを使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一旦給湯を止めてから設定してください。

●メモ

- ふろ優先(→P.28)の場合、ふろ自動のお湯張り中やたし湯中に給湯・シャワーを使用すると、お湯張りが先に終了しても出湯中のお湯の温度はふろ温度のまま、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- 給湯使用中でも優先の表示があるリモコンでは温度の変更ができます。
- 省電力待機中(→P.23)に給湯温度ボタンを押すと、トップ画面を表示するとともに現在の給湯温度を音声ガイドでお知らせします。
- サーモスタート付混合水栓やシングルレバー混合水栓をご使用の場合、給湯栓の機種や構造により、設定温度を「高温」にしても水が混合され、湯温がぬるくなる場合があります。
- サーモスタート式混合水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度(ハンドルの温度)より5～10℃高めにしてください。

□給湯温度が変更できないときは

給湯温度を調節するには、リモコンに優先の点灯が必要です。

2の操作で給湯温度の変更ができない場合は、リモコンに優先が点灯しているか確認してください。優先がない場合は■浴室リモコンを優先にする(→P.11)または■台所(増設)リモコンを優先にする(→P.11)をご覧ください。

優先とは

給湯温度の調節ができることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先が点灯しています。

1つの機器から供給されている給湯栓(台所・洗面所・シャワーなど)からは、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使用中に使用者以外が給湯温度を変更すると、出ているお湯の温度が変わり、使用者がやけどをしたり、思わぬ事故の原因になります。

このような事故などを防ぐために、優先があるリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

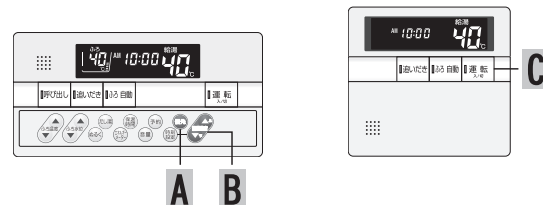
優先は、優先「入」にしたリモコンに表示します。

●メモ

- 台所リモコンで優先がないときに給湯温度ボタンを押すと“給湯温度、浴室優先です 運転ボタンを入れ直してください”と、音声ガイドが流れます。
- 台所リモコンの優先「切」「入」で優先を切り替える場合は、他所でお湯が使われていないことを確認のうえ、行ってください。

お湯を使うには

浴室リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。
浴室・台所リモコンで説明します。



■浴室リモコンを優先にする

操 作	操作後の画面	説 明
A 【浴室リモコンで行う】 優先を押す		浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先が点灯します。 「給湯温度、浴室優先です」
操 作	操作後の画面	説 明
B 【浴室リモコンで行う】 ふたを開け 運転を押す		浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先が点灯します。 「給湯温度、浴室優先です」

■台所(増設)リモコンを優先にする

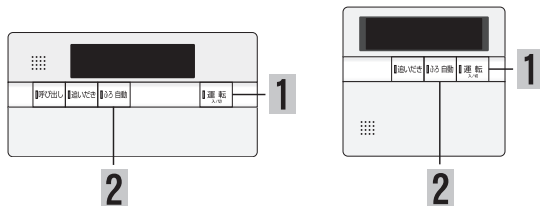
操 作	操作後の画面	説 明
C 【台所リモコンで行う】 運転を「切」にする 再度 運転を「入」にする		①他所でお湯が使われていないことを確認のうえ、行ってください。 優先が点灯します。 ※ふろ自動や追いだきなどが運転中の場合は、運転を停止します。 停止させたくない場合は、Aの方法で優先を切り替えてください。
操 作	操作後の画面	説 明
A 【浴室リモコンで行う】 優先を押す		台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先が点灯します。 「給湯温度、台所優先です」

●メモ

- 給湯優先切り替え時には、55℃より高い設定温度にはなりません。優先を切り替えたとき、切り替え前の給湯温度が60℃だった場合、自動的に55℃にセットされます。
- 優先切り替え後の給湯温度が、50℃以上の場合には“給湯温度、〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”とお知らせします。
- 別売の増設リモコンを設置している場合
・台所リモコンと増設リモコンは連動しています。台所リモコンの運転ボタンを「入」にすると、台所リモコンと増設リモコンに優先表示され、増設リモコンでも給湯温度を設定できます。給湯温度は設定したリモコン側の温度になります。

自動でおふろを沸かすには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■ふろ自動運転をする

おふろを自動で沸かしします。

操 作	操作後の画面	説 明
準備 浴槽の排水栓をして ふたをします		ふろ温度・ふろ水位・保温時間の 確認・変更は(→P.14～15)
1 「運転」を「入」にする		
2 「ふろ自動」を押す		「お湯張りを始めます おふろの 栓はしましたか」 [排水]・[水位]・[温度]が点灯します。 設定水位に近くなると 「もうすぐおふろに入れます」 設定された温度に沸き上がると 「おふろが沸きました」 [排水]・[水位]が消灯し、[温度]が[緑] に変わります。 ※全自動タイプは、浴槽内のお湯が減っ たらふろ水位までたし湯もします。 保温時間が終了すると[温度]が 消灯します。
おふろが沸き上がると、 保温に入ります		
保温時間内はふろ温度を 保つため、定期的に沸き 上げます		
警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手 で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。		
おふろ沸かしや保温を中止するには		ふろ自動ランプが消灯して、お ふろ沸かしや保温を終了します。 トップ画面を表示します。

●給湯温度を50℃以上に設定している場合には、浴室リモコンの沸き上がりの音声ガイドが、「おふろが沸きました」から「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」に変わります。

自動でおふろを沸かすには

警告 ●おふろの沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。

●ご注意ください

- 以下の場合には「もうすぐおふろに入れます」の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
 2. 残り湯があつてふろ自動運転を行った際、現在のふろ温度が設定温度に近い(高い)とき。(全自動タイプ) 残り湯があつてふろ自動運転を行ったとき。(自動タイプ)
- 自動でおふろを沸かしているとき停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。
■沸かし直しをするには(→下記参照)をご覧ください。再度おふろを沸かし直してください。
- おふろのお湯(水)を抜くときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。ふろ自動ランプが点灯しているときは、ふろ自動ボタンを押してふろ自動ランプを消灯してください。
- ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共にリモコンの燃烧表示がついたり消えたりすることは異常ではありません。
- 台所(増設)リモコンのふろ自動運転開始の音声は「ふろ温度〇℃です」(〇は設定したふろ温度)に続いて「お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか」と流れます。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。
- 給湯優先(→P.28)になっている場合は、ふろ自動運転のお湯張り中に給湯・シャワーを使用するとお湯張りが一時中断(待機)します。

■沸かし直しをするには

■ふろ自動運転をする(→P.12)の1から2と同じ操作で行います。

また、■追いだき運転をする(→P.18)でも行うことができます。(たし湯は行いません)

全自動タイプ

・おふろが沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが、残り湯の水位によりふろ水位と異なる場合があります。

自動タイプ

・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、設定量より残り湯の分だけ水位が増えますので、浴槽のあふれに注意してください。

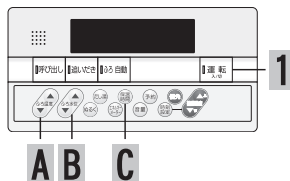


・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より高い場合は、たし湯量がずらつくことがあります。特に残り湯がセット水位付近のときは**■追いだき運転をする**(→P.18)と同じ操作で行ってください。残り湯が設定水位付近でふろ自動運転を行うとあふれるおそれがあります。また、追いだき・たし湯中は循環口から高温の湯が出ることがありますので、ご注意ください。

・残り湯と設定温度の差が少ない(約5℃未満)場合、お湯張りをしないときがあります。その場合は希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、たし湯ボタンを押してたし湯してください。

ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■ふろ温度の設定

ふろ温度を変更します。

操 作		操作後の画面	説 明
1	「運転」を「入」にする		
A	ふたを開けで調節する		<p>「ふろ温度、41°Cにセットされました」</p> <p>※設定した温度で音声ガイドが流れます。</p> <p>※省電力モード中に「」を押すと「ふろ温度、0°Cです」と音声流れます。</p>
	ふろ温度の目安(単位:°C)	40:工場出荷時	
33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48			
低温ぬるい標準あつい			

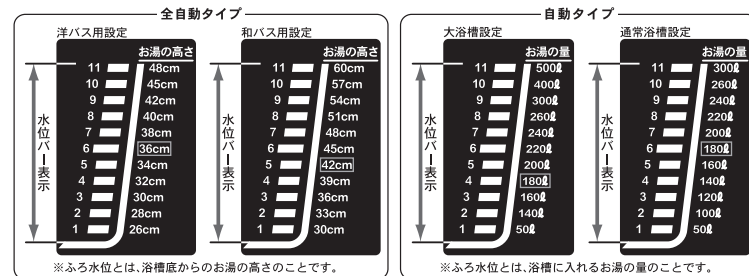
■ふろ水位の設定

ふろ水位を変更します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」 を「入」にする		
B ふたを開け を押す		<p>「ふろ水位、5です」 水位が点滅します。</p>
で調節する		<p>「ふろ水位、6です」 ※水位につきましてはふろ水位の目安(→P.15)をご覧ください。 しばらく押し操作がないと操作を完了します。 「ふろ水位、6にセットされました」</p>





ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

ふろ水位の目安 □:工場出荷時



■保温時間の設定

保温時間を変更します。

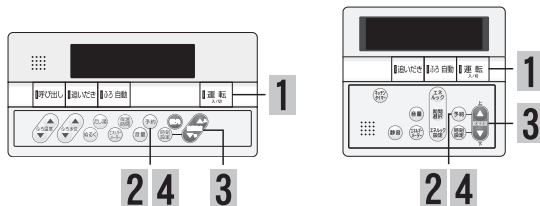
操 作	操作後の画面	説 明									
1 「運転」 入/切											
C 「保温時間」		「保温時間、4時間です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください」									
「保温時間」		「保温時間、5時間です」 ※保温しない場合は、「0」に設定してください。 しばらく押し操作がないと操作を完了します。									
保温時間(単位:時間) <table><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr></table> 4: 工場出荷時 ※  を押すたびに、1時間ずつ保温時間が増えます。8時間に達すると0時間に戻り、再び1時間ずつ保温時間が増えます。			0	1	2	3	4	5	6	7	8
0	1	2	3	4	5	6	7	8			

❗ご注意ください

- 夏期など水温が高い場合、ふろ温度を低温に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。
- 浴槽の種類や施工条件によって、表示される温度や水位は実際と多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。また、水位を高めにセットするとあふれる場合がありますので、最初は工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に調節することをおすすめします。なお、全自動タイプのふろ水位(cm)は、循環口の中心が浴槽下面から15cmにあることを前提に設定されています。
- ふろ水位の出荷時の設定は、ご使用の機器によって異なりますので、機器本体付属の取扱説明書をご確認ください。
- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ自動運転中でもふろ温度の設定を変更することができます。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。

おふろが沸く時刻を予約するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■予約運転をする

おふろ沸かしの予約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
確認 予約の設定は予約時刻の60分前までに設定してください。 ●現在時刻が合っているかを確認。(→P.7) ●予約時刻を確認。 ●ふろ温度・ふろ水位・保温時間の設定を確認。(→P.14～15)		
準備 浴槽の排水栓をしてふたをします		
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け「予約」を押す		①「ふろ予約時刻を変更する場合は、上下ボタンで入力してください」 ②「点灯し、予約時刻が点滅します。 ※工場出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。
3 「予約」を押して予約時刻を設定する		予約時刻の変更をしない場合は4の操作をします。
4 「予約」を押す		①「ふろ予約されました おふろの栓はしましたか」 ※音声ガイドは浴室リモコンにも流れます。 予約時刻の点滅から現在時刻の点灯に戻ります。

おふろが沸く時刻を予約するには

予約の設定は予約運転ごとに毎回行ってください



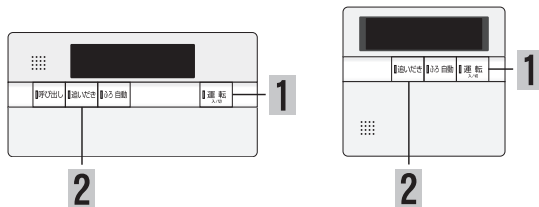
操 作	操作後の画面	説 明
5 予約した時刻におふろが沸き上がるように、ふろ自動運転が始まります		①「ふろ温度〇℃です お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか」 ②「点灯して、③[橙]・④[点灯]が点灯します。 おふろが沸き上がると ⑤「おふろが沸きました」 ⑥・⑦が点灯し、⑧[橙]が[緑]に変わります。
予約を解除するには 【⑧が点灯している場合】 ふたを開け「予約」を押す		①「ふろ予約、解除されました」 ②「点灯」が消えて予約が解除されます。
【おふろ沸かしが始まっている場合】 「自動」を押す		ふろ自動ランプが消えて運転を終了します。



- ふろ予約の沸き上がり完了時刻は、予約運転中のお湯の使用や残り湯があるときや気温によって、多少前後する場合があります。
- 変更した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ予約後に運転ボタンを「切」にしてもふろ予約運転は行われず、また、ふろ予約後(⑧点灯中)は運転ボタン「入」「切」に関係なく、予約ボタンを押すと予約は解除されます。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など通電が止まると、予約は解除されます。再通電後、現在時刻を合わせてから再度予約ボタンを押してください。
- 現在時刻が「--:--」になっている場合、予約ボタンは使用できません。押すと「ピーピーピー」と警告音が鳴ります。

お風呂のお湯を熱くするには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■追いだき運転をする

お風呂を熱くします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」 を「入」にする		
2 「追いだき」 を押す		<p>「お風呂を沸かします」 [EBC] [橙]・F・Aを点灯し、追いだき運転を開始します。</p> <p>運転が終了すると、[EBC] [橙]・Aが消え、Fも消えます。</p> <p>「お風呂が沸きました」</p>
【以下の条件で沸き上げて自動的に停止します】		
浴室リモコンで操作	浴槽の湯の温度+2℃まで沸かします。 (追いだき時の最高温度:50℃)	
台所リモコンで操作	浴槽の湯の温度が設定したふろ温度より2℃以上低い場合は、設定したふろ温度まで沸かします。	
<p>警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。</p>		

もっとお湯を熱くしたいときには

追いだき運転終了後に、浴室リモコンで2の操作をする

「お風呂を沸かします」

追いだき運転を中止するには

「追いだき」を押す



トップ画面を表示します。

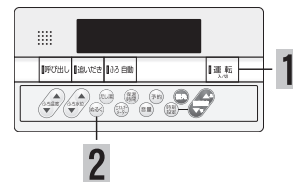
- 注意** ●追いだきの操作をするときには、浴槽の循環口より上に湯(水)があることを確認する。
●浴室リモコンで追いだきの操作を何度も繰り返すと、最高約50℃まで追いだきます。やけどにご注意ください。

- お願い** ●浴室リモコンの追いだきボタンは長く(5秒以上)押さないでください。追いだきボタンを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。誤って押し続けた場合はもう一度追いだきボタンを押してください。

- 台所リモコンで追いだきボタンを押すと、「お風呂を〇℃に沸かします」(〇℃はふろ温度)と音声ガイドが流れます。

お風呂のお湯をぬるくするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■ぬるく運転をする

お風呂をぬるくします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」 を「入」にする		
2 ふたを開けぬるくを押す		<p>「水をたします」 水を点灯し、ぬるく運転を開始します。</p> <p>約12ℓの水を入れます。</p> <p>運転が終了すると、水が消えます。</p>
もっとぬるくしたいときには		
ぬるく運転終了後に2の操作をする		「水をたします」
ぬるく運転を中止するには		
ふたを開けぬるくを押す		トップ画面を表示します。

●ご注意ください

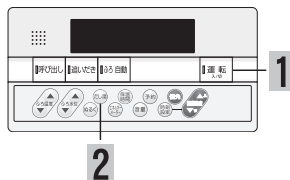
- ぬるく運転中に給湯・シャワーを使用すると、ぬるく運転は一時中断します。給湯・シャワーを終了するとぬるく運転を再開します。



- ぬるく運転では自動的に約12ℓの水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。

お風呂のお湯を増やしたいときには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■たし湯運転をする

お風呂のお湯を増やします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする		
2 ふたを開けお湯を押す		<p>「お湯をたします」 お湯・お湯を点灯し、たし湯運転を開始します。 ふろ温度のお湯を約24ℓ入れます。 運転が終了すると、お湯・お湯が消えます。</p>

もっとお湯を増やしたいときには

たし湯運転終了後に2の操作をする	「お湯をたします」
たし湯運転を中止するには	
ふたを開けお湯を押す	トップ画面を表示します。

❗ご注意ください

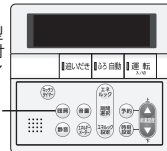
- たし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると設定したふろ温度で出湯(ふろ優先)されます。このとき給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使う場合はご注意ください。また、たし湯を一時中断(待機)させ、給湯・シャワーを給湯温度で出湯(給湯優先)する設定もできます。(→P.28)
- 夏期など水温が高い場合、ふろ温度を低温に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。
- お願い たし湯ボタンを5秒以上押し続けると、手動配管クリーン運転を始めます。(→P.25)
誤って押し続けた場合はもう一度たし湯ボタンを押してください。
- ふろ優先(→P.28)の場合、たし湯運転中に給湯・シャワーを使用した、給湯・シャワーの使用中にたし湯を開始すると、たし湯が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- 給湯温度を50℃以上に設定している場合は、たし湯終了時(たし湯と給湯・シャワー同時使用の時にたし湯が先に終了した場合は出湯停止時)に「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」と音声ガイドが流れます。

暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
たし湯リモコンで操作ができます。
たし湯リモコンで説明します。

138-T361型
暖房ボタン付
たし湯リモコン

運 停
転 止



138-T362型
浴室予備暖房ボタン付
たし湯リモコン

運 停
転 止



■暖房端末機器の運転/停止

暖房端末機器の「入」「切」をします。
138-T361型(暖房ボタン付たし湯リモコン)で操作します。

操 作	操作後の画面	説 明
運 転 暖房端末機器のバルブを開ける ふたを開け暖房を押す		<p>※リモコンの「入」「切」に関係なく、操作ができます。 「暖房を始めます」 暖房・暖房を表示します。 ※リモコンが「切」の場合でも、暖房・暖房は表示されます。</p>
停 止 ふたを開け暖房を押し、暖房端末機器のバルブを閉じる		<p>「暖房を終わります」 暖房が消えます。</p>

■浴室予備暖房の運転/停止

浴室暖房乾燥機の暖房運転の「入」「切」をします。
138-T362型(浴室予備暖房ボタン付たし湯リモコン)で操作します。

操 作	操作後の画面	説 明
運 転 ふたを開け浴室予備暖房を押す		<p>※リモコンの「入」「切」に関係なく、操作ができます。 「浴室暖房を始めます」 浴室暖房・浴室暖房を表示します。 ※リモコンが「切」の場合でも、浴室暖房・浴室暖房は表示されます。</p>
停 止 ふたを開け浴室予備暖房を押す		<p>「浴室暖房を終わります」 浴室暖房が消えます。</p>

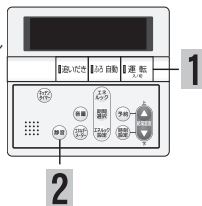


- リモコンの運転ボタンの「入」「切」に関係なく暖房運転ができます。
- 暖房・浴室予備暖房運転中のリモコンの暖房・浴室予備暖房ボタン「入」「切」に関係なく、暖房端末機器の運転状態により点灯および消灯をします。
- 暖房端末機器に運転スイッチがない場合や信号を接続していない場合は、暖房ボタン付のたし湯リモコンをご使用ください。
- 浴室暖房乾燥機に付属のリモコンで暖房(浴室予備暖房)運転を行っているときに暖房を押すと、浴室暖房乾燥機の運転が止まります。
- また、暖房以外の運転を行っているときに暖房を押すと暖房(浴室予備暖房)運転に切り替わります。
- 暖房端末機器の運転方法・温度調節の方法については、暖房端末機器の取扱説明書をご覧ください。

暖房静音について

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。

138-T360型
暖房ボタン無し
台所リモコン



■暖房静音の設定

暖房能力を低下させ、暖房運転音を通常より静かにします。

操 作	操作後の画面	説 明
設定 ふたを開け ^① 静音を押す		※ ^① の「入」/「切」に関係なく、操作ができます。 ≡「暖房静音セットされました」 静音を表示します。 ※運転ボタンが「切」の場合でも静音は表示されます。

■暖房静音の解除

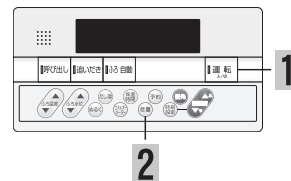
操 作	操作後の画面	説 明
解除 ふたを開け ^① 静音を押す		※ ^① の「入」/「切」に関係なく、操作ができます。 静音が消えます。 ≡「暖房静音解除されました」



- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- リモコンの運転ボタンを「切」にしても設定は解除されません。
- 暖房静音運転中に追いだし運転やふろ自動運転を行うと、暖房運転音が静かにならない場合がありますが異常ではありません。

省電力機能について

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■省電力の解除

リモコンの画面表示を消して電力の節約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする		省電力を表示しています。
2 ふたを開け ^① 静音を押す		省電力が消えます。 ≡「省電力、解除されました」

■省電力の設定

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする		省電力が消えています。
2 ふたを開け ^① 静音を押す		省電力を表示します。 ≡「省電力、セットされました」 5分以上リモコン操作がない場合、画面表示が消えます。(省電力待機中)

省電力待機中に画面を表示させるには

各ボタンを押すと表示します

①ご注意ください

右図のボタンは、押すと画面が表示されると同時に、動作を開始します。

呼び出し 追いだし 自動

リモコン操作をしなくてもこんな場合は表示します

- ・お湯を使用しているとき
- ・給湯温度が50℃以上に設定されているとき
- ・ふろ自動運転中(保温を含む)

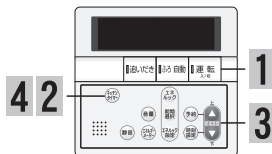
お願い

- 省電力待機中に給湯・シャワーを使うときは、画面を表示させて給湯温度を確認してからご使用ください。
- 省電力は運転ボタンの「入」/「切」では解除できません。
- 省電力待機中は、運転ランプが少し暗くなります。
- 台所・増設リモコンの省電力待機中に、浴室リモコンの呼び出しボタンが押されたときは、台所・増設リモコンは画面の表示をしないまま“おふろで呼んでいます”と音声のみが流れます。



知っている则便利な機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所・増設リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■キッチンタイマーを使用する 30秒～60分までのタイマーを利用できます。

操 作	操作後の画面	説 明
1 Ⅱ運転 入/切 を「入」にする	AM 10:00 給湯 優先 省電力 40℃	
2 ふたを開け(ふた開)を押す	0000	上下ボタンで入力してください
3 上 でタイマー時間を合 わせる	0300	キッチンタイマーは30秒単位で最大60分まで設定できます。
4 (タイマー)を押す	0259 給湯 優先 省電力 40℃	カウントダウンを始めます。 ※カウントダウンは1秒刻みで表示します。 終了するとチャイムでお知らせします。

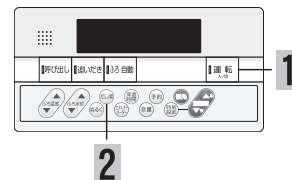
キッチンタイマーを中止するには

ふたを開け(ふた開)を押す	トップ画面を表示します。
---------------	--------------

●タイマー時間を合わせた後、(タイマー)を押さずに5秒経過すると、チャイムが鳴りカウントダウンを始めます。

知っている则便利な機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■手動配管クリーンをする

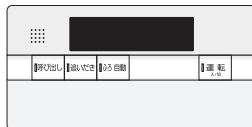
追いだき配管内の残り湯をきれいなお湯で流し出します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 Ⅱ運転 入/切 を「入」にする	ふろ 40℃ AM 10:00 給湯 優先 省電力 40℃	
2 ふたを開け5秒以上(ふた開)を押す 手動配管クリーンを開始します	ふろ 40℃ AM 10:00 給湯 優先 省電力 40℃	“配管クリーンを始めます” クリーンが点滅します。 6ℓのお湯(ふろ温度)を流し、自動停止します。
手動配管クリーンを中止するには		
ふたを開け(ふた開)を押す		“配管クリーンを終わります” トップ画面を表示します。

●給湯優先(→P.28)になっている場合は、手動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、手動配管クリーンを待機します。給湯・シャワーを終了すると、再開します。

知っていると便利な機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
リモコンの操作はありません。



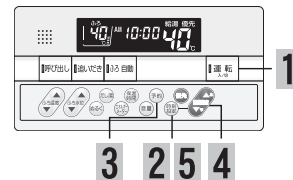
■自動配管クリーンをする 全自動タイプの機器はふろ自動運転終了後の排水時に自動で行います。

操 作	説 明
条件 1. ふろ自動運転終了後、残り湯が循環口より上にあること 2. 排水中に給湯などを使用していないこと	※リモコンの運転ボタン「入」/「切」に関係なく機能します。
1 おふろの栓を抜きます 残り湯の水位が循環口より低くなると、自動配管クリーンが始まります	※浴槽の水(お湯)を排水するときは、必ず「」の消灯を確認してください。点灯している場合は「」を押します。 6ℓのお湯(または水)を流し、自動停止します。
「運転」が「入」の場合は、右図の画面が表示されます	

- メモ**
- 自動配管クリーンはリモコンの運転ボタン「入」/「切」に関係なく機能します。ただし、停電や電源プラグを抜いた場合など一時的に通電が止まった場合は機能しません。
 - リモコンの運転ボタン「入」の時にはふろ温度のお湯で、「切」の時には水で流し出します。
 - 自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、動作を終了します。
 - ふろ自動運転終了後、お湯の汲み出しなどで 浴槽の水位が循環口より低くなってしまった場合にも、自動配管クリーンの機能がはたらきます。
 - 自動配管クリーンを作動させない設定にすることもできます。(→P. 27)

機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



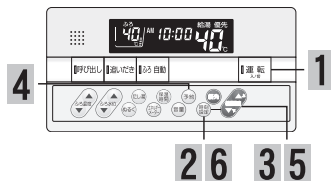
■自動配管クリーンをしない 自動配管クリーン機能を動作しないようにします。(全自動タイプのみ)

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「切」にする		
2 ふたを開け2秒以上「」を押す		1 が点滅します
3 「予約」を押す		1 へ点滅が変わります
4 「」を押して「1」を選択する		1 →自動配管クリーンをする(工場出荷時) 1 →自動配管クリーンをしない
5 「」を押す		"セットされました"

- メモ**
- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。

機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■給湯優先に変更する

お湯張りやたし湯中でも給湯・シャワーを給湯温度で使用できるようにします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運 転 を「切」にする		
2 ふたを開け2秒以上を押す		※自動タイプの機器では2の画面表示にはなりません。4の画面表示になります。
3 上を押して2を選択する		2が点滅します
4 予約を押す		2へ点滅が変わります
5 上を押して1を選択する		1→ふろ優先 2→給湯優先
6 特別設定を押す		「セッ
ふろ優先	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯の同時使用が可能です。給湯・シャワーは設定した温度で出湯します。	
給湯優先	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯を使用すると、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯が一時的に中断(待機)します。給湯・シャワーは給湯温度で出湯します。	

- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●機器によっては、給湯優先で出荷されている場合があります。機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。

エネルギー

エネルギーとは

エネルギーとは、本体機器で使用したガス・お湯(水道)とご家庭で使用した電気の目安使用量や目安使用金額・目安のCO₂(二酸化炭素)排出量を表示するとともに、目標に対する達成状況を表示することでエネルギーの消費を身近に感じることのできる機能です。

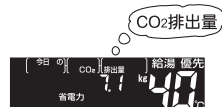
※電気の表示をするためには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

□こんな表示ができます□

エネルギーの目安使用量やCO₂の排出量を確認できます(→P.32)



※ガス・湯・電気の目安の使用量をそれぞれ日・月・年単位で確認することができます。



※ガス・湯・電気を合わせたCO₂排出量を日・月・年単位で確認することができます。

エネルギーの瞬時目安使用量が確認できます(→P.31)



□達成状況を確認できます□

エネルギーの達成状況をメイン画面に表示できます(→P.35)

※ガス・湯・電気・CO₂いずれかの達成状況を台所リモコンのメイン画面に表示することができます。



※達成状況に応じて4種類のイラストで表示します。



☆単価や目標金額を設定すると☆

エネルギーの目安使用料金が確認できます(→P.32)



※ガス・湯・電気の目安の使用料金と達成状況をそれぞれ日・月・年単位で確認することができます。



エネルギーックとは

□表示される数値について□

エネルギーックで表示されるガス・水道の数値は本体機器で使用した目安の使用量です。電気の数値は家庭全体で使用した目安の電力使用量です。お手元に届くガス・水道・電気の検針量とは異なります。

ガス・水道の使用量は本体機器内を通った分が表示されます。機器を通らずに使用したガス・水道は使用量の中には含まれません。例えば次のような製品の使用分は含まれません。



ガスコンロ



トイレ



ガスファンヒーター

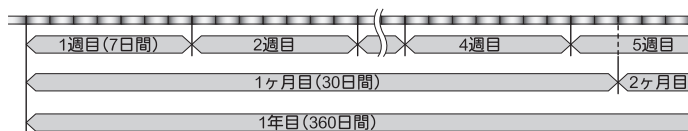
エネルギーックで表示される各料金には基本使用料などは含まれません。

ご家庭で支払われる使用料金は、リモコンに表示される金額で請求されることはありません。各メーターの使用量に応じて請求されます。

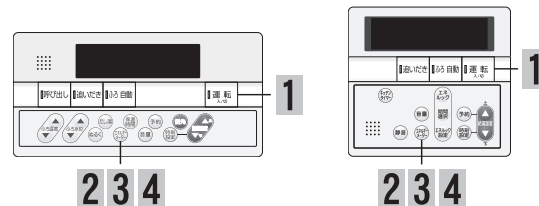
※電力の表示をするためには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

☆日にちは経過日数で管理します☆

初めて電源を入れた日または経過日数をリセット後の午前0時から計測を始めます。



リモコンのイラストはふたを開けた状態です。浴室・台所リモコンで操作ができます。浴室リモコンで説明します。



■エネルギーメーターを表示する 現在使用中のエネルギー使用量を画面に表示します。

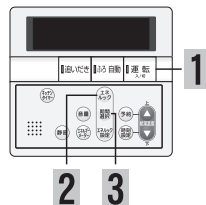
操 作	操作後の画面	説 明
1 1 運転 入/切 を「入」にする		
2 ふたを開け 2 2 を押す		ガスの使用量を表示します。
3 3 を押す		お湯の使用量を表示します。
4 4 を押す		電気の使用量を表示します。 ※電気の使用量を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。
5 5 を押す		現在時刻表示に戻ります。



- エネルギーメーター表示は金額表示されません。
- エネルギーメーターを表示したまま省電力モードに入ったり、運転ボタンを「切」にすると、次回画面を表示するときは、現在時刻表示になります。

エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■エネルギーックを見る

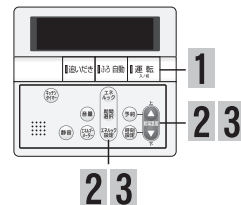
エネルギーの使用量を日・月・年で確認できます。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切	AM 10:00 給湯 優先 40℃ 省電力	
2 【エネルギー別の使用量を見る】 ふたを開け(設定)を押す	<p>【使用量表示】</p> <p>【使用金額表示】</p>	<p>今日のガスの使用量を表示します。</p> <p>■料金単価・目標を設定する(→P.33)で単価を設定している場合は使用量と使用金額を交互に表示します。</p> <p>※電気の使用量を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。</p>
3 【期間別の使用量を見る】 期間選択を押す		<p>前日のガスの使用量を表示します。</p>
【期間別の目標を見る】 目標設定を押す	<p>【目標量表示】</p> <p>【目標金額表示】</p>	<p>目標設定を押している間、表示します。</p> <p>■料金単価・目標を設定する(→P.33)で単価と目標を設定している場合は目標量と目標金額を交互に表示します。</p>

- 現在時刻を設定していない場合は、(設定)を押すと“ピピピピ”と警告音が鳴り、利用できません。
- 単価を設定していない場合は、量(m³・kWh)で表示します。
- 目標を設定していない場合は、【期間別の目標を見る】ことはできません。(設定)を押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。
- 目標を設定している場合はエネルギーック画面に達成度のイラスト(→P.36)を表示します。

エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■料金単価・目標を設定する

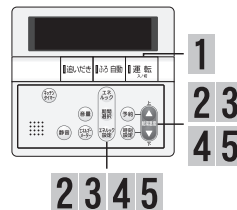
エネルギーの使用量と目標を金額や量で設定します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切	AM 10:00 給湯 優先 40℃ 省電力	
2 ふたを開け(設定)を押す ↑で設定する ↓		<p>上下ボタンで入力してください”</p> <p>Auto→目標自動更新する(工場出荷時)</p> <p>OFF→目標自動更新しない</p>
3 (設定)を押す ↑で設定する ↓		<p>※湯(水道)・電気も同様の操作で設定します。</p> <p>※電気の設定をするには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。</p> <p>※設定範囲は以下の通りです。</p> <p>単価……………0～999円/m³, kWh(1円単位)</p> <p>目標(金額)……100～99900円(100円単位)</p> <p>10.00万円～99.99万円(100円単位)</p> <p>目標(量)………0～9999m³, kWh</p> <p>【Auto(目標自動更新する)を選択した場合】</p> <p>(設定)を押す度にガス料金単価→湯料金単価→電気料金単価→トップ画面を表示します。</p> <p>※Autoでは目標の設定・変更をすることができません。</p>

- 目標とするデータは前年同月(12ヶ月前)のデータが適用されます。
- 前年同月(12ヶ月前)のデータがない場合は前月データが適用されます。
- 新規使用でデータがない場合やデータの初期化が行われた場合は、1週間経過するまで、目標を表示しません。1週間経過後は1週間のデータを1ヶ月に換算し、目標として設定します。
- 単価を設定するとエネルギーック(→P.32)を金額で表示します。
- 0円で設定するとエネルギーック(→P.32)を量で表示します。

次ページへ

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



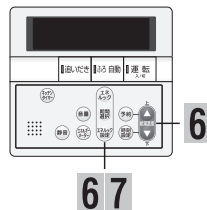
CO₂排出係数と達成度表示を設定する

CO₂の排出係数と達成度を表示する項目を設定します。

操 作	操作後の画面	説 明
【0.5月(目標自動更新しない)を選択した場合】 を押す度にガス料金単価→ガス料金目標→湯料金単価→湯料金目標→電気料金単価→電気料金目標→トップ画面を表示します。		
【料金単価を入力した場合】 <div> <div> </div> <div> </div> </div>		
【料金単価を入力しない(0円)の場合】 <div> <div> </div> <div> </div> </div>		
※0.5月で料金単価を0円で設定した場合は、料金ではなく量で目標を設定します。 ※“ガス”の1ヶ月の料金目標を上下ボタンで入力してください” 1ヶ月の使用量の目標を金額で設定します。 ※“上下ボタンで入力してください” 1ヶ月の使用量の目標を量で設定します。		
○単価を0円で設定した場合は、目標を量で設定します。 ○目標を量で設定した後で単価を設定すると、目標の量を金額に換算して表示します。 ○単価および目標金額が設定されているときに単価が0円に設定されたら、変更前の単価で目標金額を量に換算して表示します。		

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開けを2秒以上押す ↑で数値を入力する	 	※“ガス”のCO ₂ 排出係数を上下ボタンで入力してください” ※CO ₂ 排出係数の設定範囲は0.00～9.99kgです。0.01単位で設定できます。
3 「水道」を押す ↑で数値を入力する	 	※“水道”のCO ₂ 排出係数を上下ボタンで入力してください”
4 「電気」を押す ↑で数値を入力する	 	※“電気”のCO ₂ 排出係数を上下ボタンで入力してください” ※電気の設定をするには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。
5 「達成度」を押す ↑で項目を選ぶ	 →ガス→湯→電気→CO ₂ →表示なし	※“達成度を表示する項目を上下ボタンで入力してください” ※工場出荷時の達成度表示はガスになっています。

- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
 ●電力測定ユニットを設置していない場合は、電気料金単価・電気料金目標の設定画面を表示しません。
 ●ガス・水道・電気料金は[使用量のお知らせ]などの明細書を参考にしてください。(各明細書について不明な場合は各事業者にお問い合わせください)



操 作	操作後の画面	説 明
6 を押す で選択する		上下ボタンで入力してください” トップ画面に表示しているエネルギーの達成度が、100%を超えたら警告音を鳴らす設定をします。 ON →警告音を鳴らす(工場出荷時) OFF →警告音を鳴らさない
7 を押す		

メモ ●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

CO₂排出係数について

CO₂の排出量を求めるには、ガス・水道・電気それぞれの使用量に「排出係数」をかけて求めます。工場出荷時の排出係数の初期値は以下の出典によるものです。

- ・都市ガス 2.29kg-CO₂/Nm³
出典 / 地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条
- ・プロパンガス 6.01kg-CO₂/Nm³
出典 / 地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条
- ・水道 0.36 kg-CO₂/m³
出典 / 環境省発表資料「家庭からの二酸化炭素排出量算定用 排出係数一覧」(平成18年6月更新)
- ・電気 0.69 kg-CO₂/kWh(火力電源係数)
出典 / 中央環境審議会地球環境部会 目標達成シナリオ小委員会中間とりまとめ(平成13年)

達成度のイラストについて

達成状況のイラスト表示は、設定した目標(量・金額)に対して現在の実績が多いか少ないかその割合によって、4種類のイラストで表示されます。

※【目標自動更新する】(→P.33)を選択した場合、エネルギーック計測開始1週間まではイラスト表示を行いません。また、【目標自動更新しない】(→P.34)を選択した場合、料金単価と料金目標が設定されていないと、達成状況のイラストは表示されません。

【例】今日現在の達成状況

84円(現在)÷120円(目標)=0.7(70%)

※70%の達成度となるので、“90%以下”のイラストが表示されます。



90%以下



91～100%以下

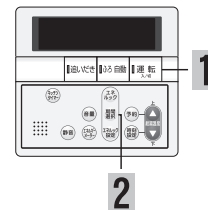


101～110%以下



111%以上

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



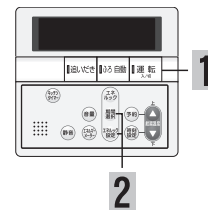
■日数の初期化をする

経過日数をリセットします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 を「入」にする		
2 ふたを開け3秒以上 を押す		

メモ ●日数の初期化を行うと、翌AM0:00から計測が開始されます。

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■データの初期化をする

料金設定を含めたエネルギーックのすべてのデータを初期化します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 を「入」にする		
2 ふたを開け3秒以上 と を同時に押す		

メモ ●料金設定を含むすべてのエネルギーックデータを初期化します。初期化したデータは元に戻すことはできません。

点検のポイント・お手入れのしかた

機器本体付属の取扱説明書「点検のポイント・お手入れのしかた」の項をご覧ください。

点検のポイント

●月1回程度の点検を行ってください。

リモコンのお手入れ

●濡れは、水に濡らしたやわらかい布をたたく絞って、軽く拭き取ってください。



警告

●リモコンを分解したりしない。



●ご注意ください

●お手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)を使用しないでください。リモコン本体が変色や変形することがあります。

●台所・増設リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

故障かな?と思ったら

機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」の項も併せてご覧ください。

こんなとき

ここを調べてください

音声が出ない

音量が無音声や無音になっていませんか?

音声小さい

音量の調整は適切ですか?

音声がこもる

スピーカーに水(湯)がかかっていますか?

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください

現象

故障ではありません

画面にが表示している

凍結予防のためポンプが作動しているとき、画面に表示します。

□アラーム表示について

機器に不具合が生じたとき、運転ランプの点滅とアラーム番号でお知らせします。アラーム番号が点滅表示したときは、不具合の内容と表示されているアラーム番号をお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

※アラーム番号の内容は機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。

〔浴室リモコン〕

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が出る場合があります。ご連絡の際は、アラーム番号と併せてお知らせください。



〔台所/増設リモコン〕

簡易表示のため、アラーム番号のみを点滅表示します。



リセット操作 運転ボタンを一度「切」にし、5秒以上経過してから、運転ボタンを「入」にする。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(→P.38)および機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

保証について

●リモコンの保証は、給湯暖房機付属の保証書が適用されます。保証書には機器本体と記載されておりますが、リモコンも含まれます。

その他

●給湯暖房機付属の取扱説明書の「アフターサービスについて」も併せてお読みください。

取扱説明書

	型 番	セ ャ ッ ト 内 容
インターホン無	238-T460 型	浴室リモコン・台所リモコン
	138-T363 型	増設リモコン
インターホン付	238-T461 型	浴室リモコン・台所リモコン
	238-T462 型	増設リモコン

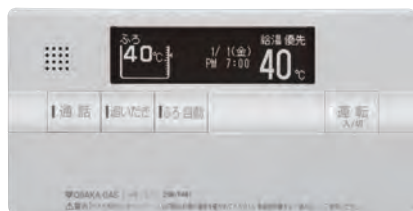
このたびはリモコンセットをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。

この取扱説明書と給湯熱源機に付属の取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。その際、リモコンの型番をご覧のうえ、お知らせください。

給湯熱源機に付属の取扱説明書も併せてご覧ください。



大阪ガス

もくじ ページ

安全に正しくお使いいただくために	1
必ずお守りください	1
各部の名称とはたらき	2
ご利用前の準備	5
機器の準備	5
現在時刻を合わせる	6
現在時刻を変更する	6
今日の目付を設定する	7
現在時刻表示の大きさを変える	8
音量を変更するには	9
音量を変更する	9
お湯を使うには	10
お湯を使用する	10
浴室リモコンを優先にする	12
台所(増設)リモコンを優先にする	12
自動でお風呂を満かすには	13
ふろ自動運転をする	13
沸かし直しをするには	14
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには	15
ふろ温度の設定	15
ふろ水位の設定	15
保温時間の設定	16
お風呂が満く時刻を予約するには	17
予約運転をする	17
お風呂のお湯を熱くするには	19
追いだし運転をする	19
お風呂のお湯をぬるくするには	20
ぬるく運転をする	20
お風呂のお湯を増やしたいときには	21
たし湯運転をする	21
半身浴をするには	22
半身浴運転をする	22
身体データを登録するには	24
身体データを登録する	24
身体データを初期化する	26
体脂肪率について	27
体脂肪率を測定するには	29
消費カロリーを測定するには	31
キッチンタイマー	32
暖房運転するには	33
暖房をする	33
暖房の予約をする	34
暖房の予約時刻を設定する	35
一部の予約を解除する	37
床暖房運転をするには	38
床暖房をする	38
床暖房の温度を調節する	39
ひかえめ運転の設定をする	40
ひかえめ運転の解除をする	41
床暖房の予約をする	42
床暖房の予約時刻を設定する	43
すべての床暖房を同時に操作する	44
床暖房の設置場所の名称を変更する	45
浴室予備暖房運転をするには	46
浴室予備暖房をする	46
運動運転をする	47
暖房静音について	48
暖房静音の設定	48
エコ機能	49
エコ運転を「入」にする	50
エコ機能の設定/解除	51
省電力機能について	53
省電力の設定/解除	53
スクリーンセーバー機能について	54
画面のコントラストを変更するには	55
インターホン機能で通話するには	56
チャイルドロック機能	57
知っていると便利な機能	59
手動配管クリーンをする	59
機能の設定を変更する	60
ふろ待機設定について	60
自動配管クリーンをしない	61
増設(138-T363型)リモコンの設定をする	62
エネルギー	64
ミュージック機能	80
リモコン初期化	84
冬の凍結予防について	85
点検のポイント・お手入れのしかた	85
故障かな? と思ったら	85
アフターサービスについて	86

ご利用の前に

基本の使い方

便利な使い方

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先
給湯暖房機別添の大阪ガスのお問い合わせ先をご参照
願います。

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

■この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い

ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P. XX) 参照ページを示しています。

▶“XXX” リモコンから流れる音声(例)を示しています。

■絵表示について



一般的な禁止



分解禁止

必ずお守りください

⚠ 警告

リモコンの取付け工事

- リモコンの取付け工事は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ依頼し、正しく設置する。ご自分で取付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。

お願い

お手入れ

- お手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)を使用しないでください。リモコン本体が変色や変形することがあります。

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

お願い

リモコンの扱いについて

- リモコンは分解しないでください。誤動作や故障の原因となります。
- 台所(増設)リモコンには水をかけないでください。浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカー部に水がかかると音声小さくなることがあります。
- リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。



機器本体の取扱説明書の「必ずお守りください」も併せてお読みください。

各部の名称とはたらき

インターホン無しリモコンセット インターホン付リモコンセット

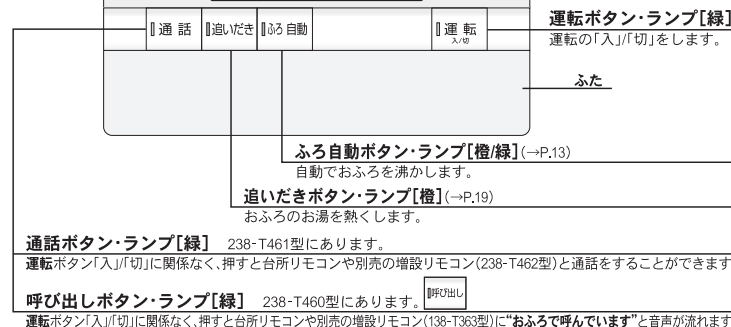
238-T460型 / 238-T461型 (別売品)

■浴室リモコン

給湯やお風呂沸かしなどの操作や設定を浴室リモコンで行います。台所リモコン・別売の増設リモコンを使うと、台所や他の部屋から操作(一部の操作)をすることもできます。通常はふたを閉じておいってください。

表示画面

スピーカー



浴室リモコンのふたを開けると、以下のようなボタンがあります。

半身浴ボタン

半身浴の温度と水位でお風呂を沸かします。(→P.22)

たし湯ボタン

お風呂にお湯をたします。(→P.21)

ふろ水位ボタン

ふろ水位を設定します。(→P.15)

予約ボタン

お風呂の予約をします。(→P.17)

優先ボタン

給湯温度調節の優先を切り替えます。(→P.12)

決定ボタン

選択したメニューや操作の決定をします。

数字ボタン

暗証番号を入力します。(→P.24)

ふろ温度ボタン

ふろ温度を設定します。(→P.15)

ぬるくボタン

お風呂に水をたします。(→P.20)

エネルギーメーターボタン

ガス・お湯・電気の今の使用量を表示します。(→P.74)

もどるボタン

一つ前の画面を表示します。

給湯温度ボタン(上下ボタン)

給湯温度の調節をします。

メニューボタン

メニューを表示します。

はかっちゃおボタン

はかっちゃおメニューを表示します。

各部の名称とはたらき

□表示画面

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

ふろ水位バー

ふろ水位を水位バーで表示します。

ふろ温度表示

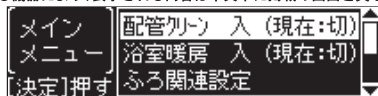
おふろの沸き上げ温度を℃で表示します。

時刻表示

現在時刻を表示します。

□メニュー画面

※ご使用状況や接続されている機器により、表示される内容は本文中に掲載の画面と異なる場合があります。



優先表示

この表示があるとき給湯温度の変更ができます。

燃焼表示

機器の燃焼中に点灯します。

給湯温度表示

給湯温度を℃で表示します。

■台所リモコン

台所に設置して使用します。
給湯温度の設定やふろ自動・追いだし・予約運転・エネルギーックなどの操作ができます。

■増設リモコン 238-T462型（別売品）

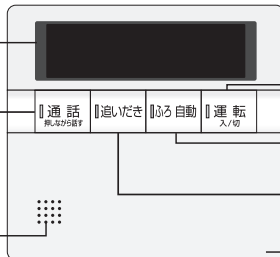
浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。
給湯温度の設定やふろ自動運転の操作ができますが、追いだし・予約運転など一部の操作はできません。

表示画面

通話ボタン・ランプ[緑]

238-T461型にあります。
運転ボタン「入」「切」に関係なく、押すと238-T461型の浴室や別売の増設リモコン（238-T462型）と通話することができます。
238-T460型にはボタンがありません。

スピーカー



運転ボタン・ランプ[緑]

運転の「入」「切」をします。

ふろ自動ボタン・ランプ[橙/緑]（→P.13）

自動でおふろを沸かします。

追いだしボタン・ランプ[橙]

おふろのお湯を熱くします。
増設リモコンにはありません。

ふた

台所・増設リモコンのふたを開けると、以下のようなボタンがあります。

予約ボタン

おふろの予約をします。（→P.17）

エネルギーックボタン

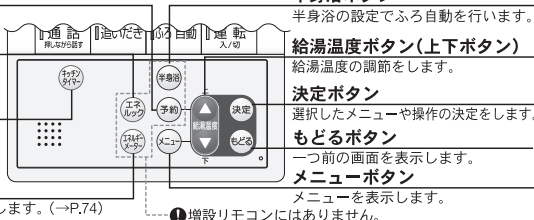
ガス・お湯・電気の使用状況を知りたいときに使用します。

キッチンタイマー

30秒～60分のタイマーを利用できます。

エネルギーメーターボタン

ガス・お湯・電気の今の使用量を表示します。（→P.74）



半身浴ボタン

半身浴の設定でふろ自動を行います。

給湯温度ボタン(上下ボタン)

給湯温度の調節をします。

決定ボタン

選択したメニューや操作の決定をします。

もどるボタン

一つ前の画面を表示します。

メニューボタン

メニューを表示します。

① 増設リモコンにはありません。

各部の名称とはたらき

□表示画面

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

時刻表示

現在時刻を表示します。

■増設リモコン 138-T363型（別売品）

浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。

給湯温度の設定やふろ自動運転の操作ができますが、追いだし・予約運転など一部の操作はできません。

表示画面

スピーカー



優先表示

この表示があるときは給湯温度の変更ができます。

燃焼表示

機器の燃焼中に点灯します。

給湯温度表示

給湯温度を℃で表示します。

インターホン無

138-T363型

(別売品)

浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。

給湯温度の設定やふろ自動運転の操作ができますが、追いだし・予約運転など一部の操作はできません。

表示画面

時刻表示

2/16(木)

AM 10:00

給湯温度

40℃

優先表示

燃焼表示

機器の燃焼中に点灯します。

給湯温度表示

給湯温度を℃で表示します。

インターホン無

138-T363型

(別売品)

浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。

給湯温度の設定やふろ自動運転の操作ができますが、追いだし・予約運転など一部の操作はできません。

表示画面

時刻表示

2/16(木)

AM 10:00

給湯温度

40℃

優先表示

燃焼表示

機器の燃焼中に点灯します。

給湯温度表示

給湯温度を℃で表示します。

インターホン無

138-T363型

(別売品)

浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。

給湯温度の設定やふろ自動運転の操作ができますが、追いだし・予約運転など一部の操作はできません。

表示画面

時刻表示

2/16(木)

AM 10:00

給湯温度

40℃

優先表示

燃焼表示

機器の燃焼中に点灯します。

給湯温度表示

給湯温度を℃で表示します。

インターホン無

138-T363型

(別売品)

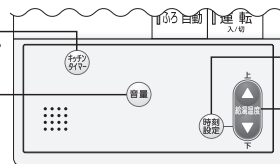
台所リモコンのふたを開けると、以下のようなボタンがあります。

キッチンタイマー

30秒～60分のタイマーを利用できます。

音量ボタン

音量を変更します。（→P.63）



運転ボタン・ランプ[緑]

運転の「入」「切」をします。

ふろ自動ボタン・ランプ[橙/緑]（→P.13）

自動でおふろを沸かします。

ふた

□表示画面

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

凍結予防表示

凍結予防運転中に点滅表示します。

時刻表示/アラーム表示

現在時刻を表示します。
また、不具合時にはアラーム番号を表示します。

クリーン表示

配管クリーン中に点灯します。



優先表示

この表示があるときは給湯温度の変更ができます。

燃焼表示

機器の燃焼中に点灯します。

給湯温度表示/高温表示

給湯温度を℃で表示します。
50℃以上に設定すると高温を表示します。

音量表示

音量設定時に表示します。

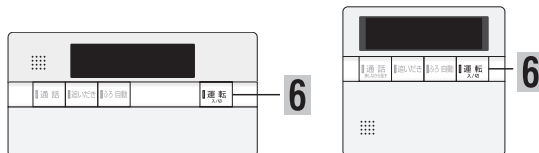
省電力表示

省電力モード中に表示します。

ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず機器の準備をします。

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■機器の準備

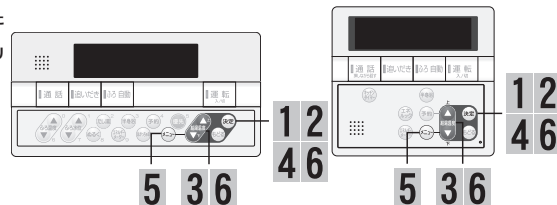
準備ができたら、リモコンの運転ボタンを「入」にしましょう。

操 作	説 明
1 機器や機器周辺の点検・確認を行います	機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。
2 給水元栓を全開にします	機器の下部にあります。
3 給湯栓を開けます	水が出ることを確認したら閉じます。
4 ガス栓を全開にします	機器の下部にあります。
5 電源プラグをコンセントに差し込みます	機器の周辺にあります。
6 画面が消えたら「入」を押して「入」にする	画面が表示されます。 ※“現在時刻、日付をセットしてください”

●現在時刻・今日の日付を設定しないと、は使用できません。

ご利用前の準備

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設(238-T462型)リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■現在時刻を合わせる

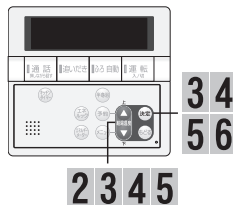
いずれかひとつのリモコンで操作します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け「決定」を押す	基本設定 現在時刻 [---:--] メニュー 今日の日付 [---/-/-] 決定] 押す 音量 [2]	■機器の準備(→P.5)の6の後の操作を説明します。
2 「決定」を押す	現在時刻 [---:--] 決定] で変更 決定] で設定完了	※“現在時刻です 上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください”
3 上下で時刻を設定する	現在時刻 [AM 10:00] 決定] で変更 決定] で設定完了	
4 「決定」を押す	基本設定 現在時刻 [AM 10:00] メニュー 今日の日付 [---/-/-] 決定] 押す 音量 [2]	※“セットされました” ※続けて今日の日付を設定する場合は、■今日の日付を設定する(→P.7)をご覧ください。 ※トップ画面に戻るには「戻る」を押す、またはしばらく放置する。
操 作	操作後の画面	説 明
5 ふたを開け「メニュー」を押す	メイン エコ機能 メニュー 暖房関連 決定] 押す 基本設定	※“上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください”
6 上下で基本設定を選択する	メイン エコ機能 メニュー 暖房関連 決定] 押す 基本設定 基本設定 現在時刻 [AM 10:00] メニュー 今日の日付 [2012/ 2/18] 決定] 押す 音量 [2]	■現在時刻を合わせるの2～4の操作をします

- 出荷時の時刻表示は[---:--]になっています。停電などで1時間以上通電が止まった場合も、再通電時の時刻表示は出荷時の表示に戻ります。
- 現在時刻を設定しないと、は使用できません。押すと“ピッピッピ”と警告音が鳴ります。
- 設定時にはAM(午前)・PM(午後)に注意してください。
- 現在時刻表示は大きく表示することもできます。(→P.8)
- 増設リモコン(138-T363型)での設定のしかたは(→P.62)

ご利用前の準備

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



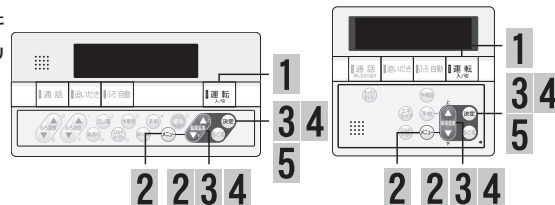
■今日の日付を設定する

操 作	操作後の画面	説 明
1 ■現在時刻を合わせる(→P.6)の4の後からの操作を説明します。		
2 上下ボタンで今日の日付を選択する	基本設定 メニュー 【決定】押す 現在時刻 [AM10:00] 今日の日付 [---/--/--] 音量 [2]	
3 決定を押す 上下ボタンで西暦を入力する	今日の日付 [---年--月--日] 【決定】で変更 【決定】で設定完了 今日の日付 2010年 1月 1日 【決定】で変更 【決定】で設定完了	日付です。上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください” 西暦が点滅します。
4 決定を押す 上下ボタンで月を入力する	今日の日付 [2010年] 1月 1日 【決定】で変更 【決定】で設定完了 今日の日付 [2012年] 2月 1日 【決定】で変更 【決定】で設定完了	上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください” 月の桁が点滅します。
5 決定を押す 上下ボタンで日を入力する	今日の日付 [2012年] 2月 1日 【決定】で変更 【決定】で設定完了 今日の日付 [2012年] 2月 18日 【決定】で変更 【決定】で設定完了	上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください” 日の桁が点滅します。
6 決定を押す	基本設定 メニュー 【決定】押す 現在時刻 [AM10:00] 今日の日付 [2012/ 2/18] 音量 [2]	“セットされました” ※トップ画面に戻るには○を押す、またはしばらく放置する。

- 出荷時の今日の日付は[---/--/--]になっています。停電などで1時間以上通電が止まった場合も、再通電時の今日の日付は出荷時の表示に戻ります。
● 今日の日付を設定しないと、○は使用できません。押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。

ご利用前の準備

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設(238-T462型)リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■現在時刻表示の大きさを変える

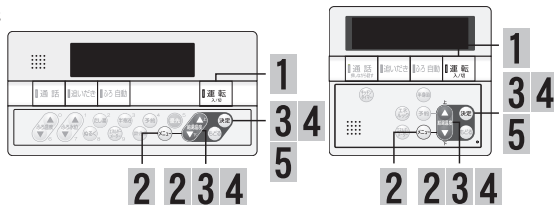
トップ画面の時刻表示の大きさをそれぞれのリモコンで設定します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切 を「入」にする	給湯優先 2/18(木) AM10:00 40℃	
2 ふたを開け○を押す 上下ボタンで基本設定を選択する	メインメニュー 【決定】押す エコ機能 経路開通 基本設定 メインメニュー 【決定】押す エコ機能 経路開通 基本設定	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください”
3 決定を押す 上下ボタンで時刻表示を選択する	基本設定 メニュー 【決定】押す 現在時刻 [AM10:00] 今日の日付 [2012/ 2/18] 音量 [2] 基本設定 今日の日付 [2012/ 2/18] メニュー 【決定】押す 時刻表示 [普通]	
4 決定を押す 上下ボタンで表示サイズを選択する	時刻表示 12/18(木) [普通] PM10:00 時刻表示 [大きい] AM10:00	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください”
5 決定を押す	基本設定 メニュー 【決定】押す 今日の日付 [2012/ 2/18] 音量 [2] 時刻表示 [大きい] AM10:00 給湯優先 40℃	“セットされました” ※トップ画面に戻るには○を押す、またはしばらく放置する。 ※時刻表示を大きくすると、日付(→P.7)や達成度(→P.76)は表示されません。

- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。

音量を変更するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設(238-T462型)リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■音量を変更する

音量の調節をそれぞれのリモコンで操作します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運 転 を「入」にする	2/18(木) AM 10:00 40℃	
2 ふたを開け を押す で基本設定を選択する	メインメニュー エコ機能 暖房開通 基本設定 決定 押す	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 決定 を押す で音量を選択する	基本設定 現在時刻 [AM 10:00] メニュー 今日の日付 [2012/ 2/18] 決定 押す 音量 [2]	
4 決定 を押す で音量を調節する	音量 2 決定 押す 音量 1 決定 押す	音量2です 上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください 音量1です
5 決定 を押す	基本設定 現在時刻 [AM 10:00] メニュー 今日の日付 [2012/ 2/18] 決定 押す 音量 [1]	音量1にセットされました ※トップ画面に戻るには を押す、またはしばらく放置する。

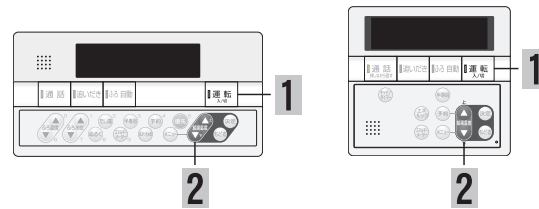
音量の目安

音量	音 声 の ボ タ ン	警告音声	音声ガイド
3	大	大	音量3です
2	中	中	音量2です
1	小	小	音量1です
無音声	無音声	無	音声を消します
消音	無音声	無	音を消します

- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 無音声・無音に設定した場合は、設定完了の音声ガイドは流れません。
- 音量を[無音声]・[消音]に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、警告音や通話(呼び出し)ボタンが押されたときのチャイムや通話(呼び出し)音声は音量"2"で流れます。
- 増設リモコン(138-T363型)での設定のしかたは(→P.63)

お湯を使うには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■お湯を使用する

操 作	操作後の画面	説 明
1 運 転 を「入」にする	2/18(木) AM 10:00 40℃	
2 【給湯温度を変更する場合】 ふたを開け で調節する	2/18(木) AM 10:00 42℃	給湯温度、42℃にセットされました ※設定した給湯温度で音声ガイドが流れます。 ※給湯温度が変更できない場合は、給湯温度が変更できないときは(→P.11)をご覧ください。
お湯を出す 給湯栓を開ける	2/18(木) AM 10:00 42℃	浴室・増設リモコンでも が点灯します。
お湯を止める 給湯栓を閉じる	2/18(木) AM 10:00 42℃	が消灯します。 ※ただし、他の給湯栓が使用中のときや、ふろ自動運転のお湯張り中は消えません。

□給湯温度の目安

給湯温度の目安(単位:℃)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	48	50	55	60
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

※50℃以上に設定した場合には、リモコン画面に高温を表示し、警告音声流れます。

低温 食器洗いなど	シャワー・給湯など	給湯など	高温
--------------	-----------	------	----

●ご注意ください

- 給湯温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温などにより必ずしも一致しません。
- 給湯温度は目安としてお考えください。
- 夏期など水温が高い場合、低温(食器洗いなど)に設定しても設定温度より高い湯温となることがあります。必要に応じて水を混ぜ、湯温を確認してからお使いください。
- 55℃以下の温度で給湯・シャワーを使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一旦出湯を止めてから設定してください。

お湯を使うには

- ⚠️**警告** ●給湯・シャワーなどを使うときは、給湯温度を確認し、手で湯温を確かめてから使う。確認を怠るとやけどのおそれがあります。
- シャワー使用中は使用者以外、給湯温度の変更や優先の切り替え・運転ボタンを「切」にしない。シャワーの湯温が急変し、危険です。また、エコ出湯を設定している場合、低温(32℃)のお湯が出湯する場合があります。必ず、浴室リモコンを優先にして、給湯温度を確認してから使用してください。

❗️ご注意ください

- お湯を1時間以上連続使用すると、給湯栓閉め忘れ確認のためアラーム番号“011”を表示し、燃焼が止まり水になります。その場合は給湯栓を閉じ、リセット操作(→P.86)をしてからご使用ください。
- ふろ待機設定(→P.60)を[しない]に設定している場合、ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯中に給湯・シャワーを使用すると、設定したふろ温度で出湯されます。このときリモコンの給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使う場合はご注意ください。また、お湯張り(ふろ自動・たし湯)を一時中断(待機)させて、給湯温度で出湯する設定もできます。(→P.60)

🙏お願い

- ふろ待機設定(→P.60)を[しない]に設定している場合、お湯張り(ふろ自動・たし湯)中は、リモコンの給湯温度ボタンを押すと“ビッピッピ”と警告音が鳴り、給湯温度の設定はできません。
- 給湯・シャワーの使用中でも優先の表示があるリモコンでは給湯温度の変更をすることができません。55℃以下の温度で使用しているときは、やけど防止のため60℃には温度の変更ができません。変更をしたいときは、一旦出湯を止めてから設定ください。

🔧メモ

- ふろ待機設定(→P.60)を[しない]に設定している場合、お湯張り(ふろ自動・たし湯)中に給湯・シャワーを使用すると、お湯張りが先に終了しても出湯中のお湯の温度はふろ温度のままで、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- 省電力待機中(→P.53)やスクリーンセーバー起動時(→P.54)に給湯温度ボタンを押すと、トップ画面を表示するとともに現在の給湯温度を音声ガイドでお知らせします。
- サーモスタート付混合水栓やシングルレバー混合水栓をご使用の場合、混合水栓の機種や構造により、混合水栓の設定温度を「高温」にしても水が混合され、湯温がぬるくなる場合があります。
- サーモスタート付混合水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。このような場合は、リモコンの給湯温度をご希望の温度(ハンドルの温度)より5～10℃高めにしてください。

□給湯温度が変更できないときは

給湯温度を調節するには、リモコンに優先の点灯が必要です。

■お湯を使用する(→P.10)の2の操作で給湯温度の変更ができない場合は、リモコンに優先が点灯しているか確認してください。優先がない場合は■浴室リモコンを優先にする(→P.12)または■台所(増設)リモコンを優先にする(→P.12)をご覧ください。

優先とは

給湯温度の調節ができることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先が点灯しています。

1台の機器からお湯が供給されている給湯栓(台所・洗面所・シャワーなど)からは、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯使用中に使用者以外が給湯温度を変更すると、出ているお湯の温度が変わり、使用者がやけどをしたり、思わぬ事故の原因になります。

このような事故などを防ぐために、優先があるリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

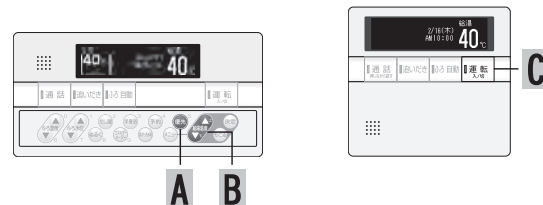
優先は、[優先]「入」にしたリモコンに表示します。

🔧メモ

- 台所・増設リモコンで優先がないときに給湯温度ボタンを押すと“給湯温度、浴室優先です 運転ボタンを入れ直してください”と、音声ガイドが流れます。
- 台所・増設リモコンで[優先]「切」/「入」で優先を切り替える場合は、他所でお湯が使われていないことを確認のうえ、行ってください。

お湯を使うには

浴室リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。
浴室・台所リモコンで説明します。



■浴室リモコンを優先にする

操 作	操作後の画面	説 明
A 【浴室リモコンで行う】 優先を押す		浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先が点灯します。 ▶給湯温度、浴室優先です”
操 作	操作後の画面	説 明
B 【浴室リモコンで行う】 ふたを開け 優先を押す		浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先が点灯します。 ▶給湯温度、浴室優先です”

■台所(増設)リモコンを優先にする

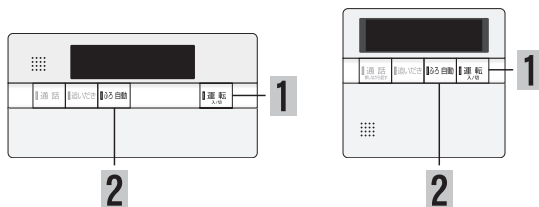
操 作	操作後の画面	説 明
C 【台所リモコンで行う】 運転を「切」にする 再度 運転を「入」にする		①他所でお湯が使われていないことを確認のうえ、行ってください。 優先が点灯します。 ※ふろ自動や追いだきなどが運転中の場合は、運転を停止します。 停止させたくない場合は、Aの方法で優先を切り替えてください。
操 作	操作後の画面	説 明
A 【浴室リモコンで行う】 優先を押す		台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先が点灯します。 ▶給湯温度、台所優先です”

🔧メモ

- 給湯優先切り替え時には、55℃より高い設定温度にはなりません。優先を切り替えたとき、切り替え前の給湯温度が60℃だった場合、自動的に55℃にセットされます。
- 優先切り替え後の給湯温度が、50℃以上の場合には“給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”とお知らせします。
- 別売の増設リモコンを設置している場合
・台所リモコンと増設リモコンは連動しています。台所(増設)リモコンの運転ボタンを「入」にすると、台所リモコンと増設リモコンに優先表示され、台所・増設リモコンのどちらでも給湯温度を設定できます。給湯温度は設定したリモコン側の温度になります。

自動でおふろを沸かすには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
浴室・台所・増設リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■ふろ自動運転をする

ボタンひとつでおふろを沸かします。

操 作	操作後の画面	説 明
準備 浴槽の排水栓をして ふたをします		ふろ温度・ふろ水位・保温時間の確認・変更は(→P.15～16)ふろ水位は機器のタイプ(全自動・自動)により異なりますので、機器本体付属の取扱説明書で機器のタイプをご確認ください。
1 「運転」を「入」にします		
2 「ふろ自動」を押す ふろ自動運転が始まります		「お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか」 「ふろ温度40℃です ふろ水位6です」 「お湯」が点灯します。 設定水位に近くなると「もうすぐおふろに入れます」 設定された温度に沸き上がると「おふろが沸きました」 「お湯」が保温を示す「緑」に変わります。 ※保温時間を0に設定した場合は保温をしません。(→P.16) 保温時間内はふろ温度を保つため、定期的に沸き上げます。 ※全自動タイプの機器は浴槽内のお湯が減ったらふろ水位までたし湯もします。 保温時間が終了すると「お湯」が点灯します。
警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。		
おふろ沸かしや保温を中止するには 「ふろ自動」を押す		ふろ自動ランプが点灯して、おふろ沸かしや保温を終了します。 トップ画面を表示します。

●ふろ待機設定(→P.60)を「しない」に設定していると、給湯温度を5℃以上に設定している場合には、浴室リモコンの沸き上がりの音声ガイドが、「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」に変わります。

自動でおふろを沸かすには

警告 ●おふろの沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。

●ご注意ください

- 以下の場合は“もうすぐおふろに入れます”の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
 2. 残り湯の温度とふろ設定温度が近い(または高い)ときにふろ自動運転を行ったとき。(全自動タイプ)残り湯があつてふろ自動運転を行ったとき。(自動タイプ)
- 自動でおふろを沸かししているとき停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。
■沸かし直しをするには(→下記参照)をご覧ください、再度おふろを沸かし直してください。
- おふろのお湯(水)を抜くときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。ふろ自動ランプが点灯しているときは、ふろ自動ボタンを押してふろ自動ランプを消灯してください。
- ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共にリモコンの燃焼表示がついたり消えたりすることは異常ではありません。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。また、エコ保温(→P.52)を設定している場合は約30～60分の間隔で行います。
- ふろ待機設定(→P.60)を「する」に設定している場合は、ふろ自動運転のお湯張り中に給湯・シャワーを使用するとお湯張りが一時中断(待機)します。
- エコ保温(→P.52)を設定している場合、全自動タイプの機器の保温中のたし湯は行いません。



■沸かし直しをするには

■ふろ自動運転をする(→P.13)の1から2と同じ操作で行います。
また、■追いだし運転をする(→P.19)でも行うことができます。(たし湯は行いません)

全自動タイプ

・おふろが沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが、残り湯の水位より設定したふろ水位と異なる場合があります。

自動タイプ

・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、設定量より残り湯の分だけ水位が増えますので、浴槽のあふれに注意してください。

・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より高い場合は、たし湯量がばらつくことがあります。特に残り湯が設定したふろ水位付近のときは■追いだし運転をする(→P.19)と同じ操作で行ってください。残り湯が設定したふろ水位付近でふろ自動運転を行うとあふれるおそれがあります。

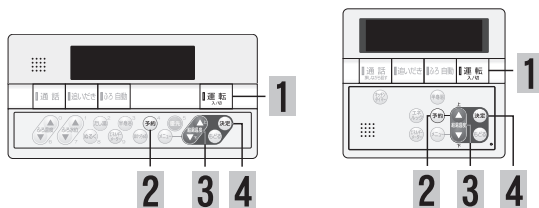
また、追いだし・たし湯中は循環口から高温の湯が出ることがありますので、ご注意ください。

・残り湯と設定温度の差が少ない(約5℃未満)場合、お湯張りをしないときがあります。その場合は希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、たし湯ボタンを押してたし湯してください。



おふろが沸く時刻を予約するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■予約運転をする

おふろ沸かしの予約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
確認 予約の設定は予約時刻の60分前までに設定してください。 ●現在時刻が合っているかを確認。(→P.6) ●予約時刻を確認。 ●ふろ温度・ふろ水位・保温時間の設定を確認。(→P.15～16)		
準備 浴槽の排水栓をして ふたをします		
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け「予約」を押す		「ふろ予約時刻を変更する場合は、上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください」 ※工場出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。
3 「決定」で予約時刻を変更する		
4 「決定」を押す		「ふろ予約されました。おふろの栓はしましたか？」 おふろが沸き上がると「おふろが沸きました」

予約終了直後は10秒間交互に表示

おふろが沸く時刻を予約するには

予約の設定は予約運転ごとに毎回行ってください



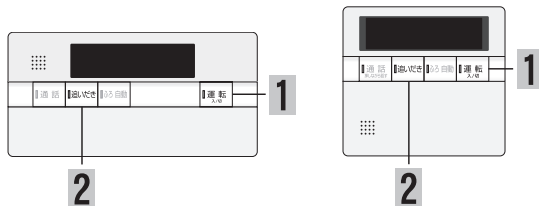
操 作	操作後の画面	説 明
5 予約した時刻におふろが沸き上がるように、ふろ自動運転が始まります		「ふろ予約」が消えて「お湯」が点灯します。 「お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか？」
		おふろが沸き上がると「おふろが沸きました」
おふろが沸き上がると保温に入ります		「お湯」が保温を示す「緑」に変わります。 ※保温時間を0に設定した場合は保温をしません。(→P.16)
予約を解除するには		
【「ふろ予約」が点灯している場合】		
ふたを開け「予約」を押す		「ふろ予約解除されました」「ふろ予約」が消えて予約が解除されます。
【おふろ沸かしが始まっている場合】		
「ふろ自動」を押す		ふろ自動ランプが消えて運転を終了します。



- ふろ予約の沸き上がり完了時刻は、予約運転中のお湯の使用や残り湯があるときや気温によって、多少前後する場合があります
- 変更した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ予約後は運転ボタンを「切」にしてもふろ予約運転は行われます。また、ふろ予約後は運転ボタン「入」「切」に関係なく、予約ボタンを押すと予約は解除されますのでご注意ください。
- 現在時刻が「--:--」になっている場合、予約ボタンは使用できません。押すと「ピピピピッ」と警告音が鳴ります。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など通電が止まると、予約は解除されます。再通電後、現在時刻を合わせてから再度予約ボタンを押してください。
- 予約完了後は予約が終了するまで、省電力[ON]の場合でも画面表示は消えません。

お風呂のお湯を熱くするには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■追いだき運転をする

お風呂のお湯を熱くします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする		
2 追いだきを押す		<p>“お風呂を沸かします”</p> <p>“追いだき”が点灯します。 燃焼中は“追いだき”が点灯します。</p>
【以下の条件で沸き上げて自動的に停止します】		
浴室リモコンで操作	浴槽の湯の温度+2℃まで沸かします。 (追いだき時の最高温度:50℃) 浴槽の湯の温度が設定したふろ温度より2℃以上低い場合は、設定したふろ温度まで沸かします。	
台所リモコンで操作	設定したふろ温度まで沸かします。	
		運転が終了すると、トップ画面を表示します。
<p>⚠警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。</p>		

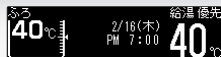
もっとお湯を熱くしたいときには

追いだき運転終了後に、浴室リモコンで2の操作をする

“お風呂を沸かします”

追いだき運転を中止するには

追いだきを押す



トップ画面を表示します。

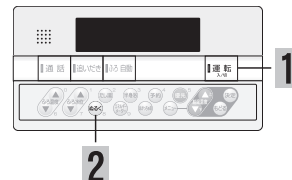
⚠注意 ●追いだきの操作をするときには、浴槽の循環口より上に湯(水)があることを確認する。

お願い ●浴室リモコンの追いだきボタンは長く(5秒以上)押さないでください。追いだきボタンを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。誤って押し続けた場合はもう一度追いだきボタンを押してください。

●台所リモコンで追いだきボタンを押すと、“お風呂を〇℃に沸かします”(〇℃はふろ温度)とリモコン画面と音声ガイドでお知らせします。

お風呂のお湯をぬるくするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



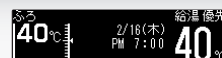
■ぬるく運転をする

お風呂のお湯をぬるくします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする		
2 ふたを開けぬるくを押す		<p>“水をたします”</p> <p>約12ℓの水を入れて、かくはんしてから自動停止します。</p>
もっとぬるくしたいときには		
ぬるく運転終了後に2の操作をする		“水をたします”

ぬるく運転を中止するには

ぬるくを押す



トップ画面を表示します。

●ご注意ください

●ぬるく運転中に給湯・シャワーを使用すると、ぬるく運転は一時中断します。給湯・シャワーを終了するとぬるく運転を再開します。

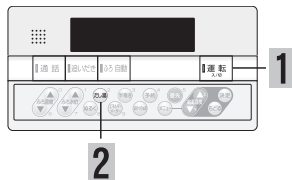


●ぬるく運転では自動的に約12ℓの水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。

●給湯・シャワーの使用中は、ぬるくボタンを使用できません。押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。

お風呂のお湯を増やしたいときには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■たし湯運転をする

お風呂のお湯を増やします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする		
2 ふたを開け(お湯)を押す		<p>「お湯をたします」</p> <p>約24ℓのお湯を入れて、かくはんしてから自動停止します。 燃焼中は「お湯」が点灯します。</p>

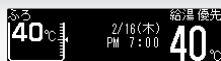
もっとお湯を増やしたいときには

たし湯運転終了後に2の操作をする

「お湯をたします」

たし湯運転を中止するには

お湯を押す



トップ画面を表示します。

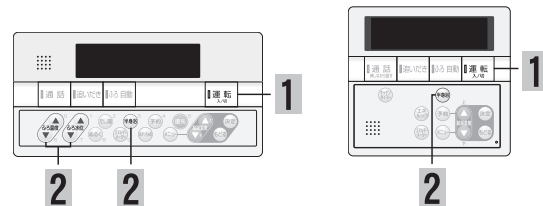
❶ ご注意ください

- ふろ待機設定(→P.60)を[しない]に設定している場合、たし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると設定したふろ温度で出湯されます。このとき給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーなどを使うときはご注意ください。また、たし湯を一時中断(待機)させ、給湯・シャワーを給湯温度で出湯する設定もできます。(→P.60)
- 夏期など水温が高い場合、ふろ温度を低温に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。
- ふろ待機設定(→P.60)を[しない]に設定している場合、たし湯運転中に給湯栓を開けたときや給湯使用中にたし湯を開始すると、たし湯が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯を一旦停止して、たし湯終了後に再度給湯栓を開けてください。給湯温度が50℃以上の場合はチャイムが鳴り、音声ガイドが「給湯温度 〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」とお知らせします。



半身浴をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■半身浴運転をする

半身浴のふろ温度・水位でお風呂を沸かしします。

操 作	操作後の画面	説 明
準備 浴槽の排水栓をして、ふたをします		
1 運転を「入」にする		
2 ふたを開け(半身浴)を押す	<p>半身浴 半身浴のお湯はりを始めます。 お風呂の栓はしましたか?</p> <p>半身浴 半身浴ふろ温度、水位の変更は ▲ふろ温度、▼ふろ水位</p> <p>お湯はり中 38°C [半身浴] 2/18(木) PM 6:00 給湯優先 40°C</p> <p>お湯はり中 3°C [半身浴] 2/18(木) PM 6:00 給湯優先 40°C</p> <p>お湯はり中 38°C [半身浴] 2/18(木) PM 6:00 給湯優先 40°C</p> <p>保温中 38°C [半身浴] 2/18(木) PM 6:20 給湯優先 40°C</p>	<p>「半身浴のお湯張りを始めます お風呂の栓はしましたか」</p> <p>※台所リモコンでは、半身浴ふろ温度・水位の変更はできません。</p> <p>10秒間交互に表示します。 「半身浴ふろ温度38℃です 半身浴ふろ水位3です」 ※半身浴のふろ温度と水位が音声で流れます。</p> <p>沸かし中や沸き上がり後の動作は、ふろ自動運転(→P.13)と同じです。</p>

お風呂が沸き上がる、保温に入ります

ふろ温度の目安(単位:℃)

工場出荷時

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい					標準		ややあつい								あつい

半身浴ふろ水位の目安

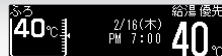
工場出荷時

水 位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動タイプ(cm)	26	28	30	32	34	36	—	—	—	—	—
自動タイプ(ℓ)	100	120	140	160	180	200	220	240	260	280	300

半身浴をするには

半身浴運転を中止するには

ふたを開け を押す



トップ画面を表示します。

警告 ●沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。

●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。

お願い ●残り湯があるときは、半身浴運転を行わないでください。浴槽より湯があふれる場合があります。

●半身浴運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共にリモコンの がついたり消えたりすることは異常ではありません。

●保温時のおふろ沸かしの間隔は、気温などにより変動します。

●半身浴の入浴時間は、20分程度を目安としてください。入浴中、額に汗ばみしたら浴槽から出たりして、のぼせないように注意してください。

□半身浴の保温中に通常のふろ自動運転を行う

●全自動タイプはふろ自動運転で設定したふろ温度、ふろ水位、保温時間でおふろを沸かし上げます。

●自動タイプは、半身浴のふろ水位とふろ自動運転のふろ水位の差をたし湯して、沸かし上げます。

※ふろ水位の目安(→P.15)半身浴ふろ水位の目安(→P.22)をご覧ください。

半身浴の保温中にたし湯をした後、ふろ自動運転を行うとお湯があふれる場合がありますので注意してください。

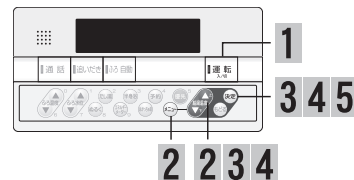
□半身浴運転終了後、通常のふろ自動運転を行う

●詳しい説明は、**■沸かし直しをするには**(→P.14)をご覧ください。

※自動タイプは、ふろ自動運転のふろ温度の設定によっては、たし湯をしない場合があります。

身体データを登録するには(体脂肪率や消費カロリーを測定する前に)

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。

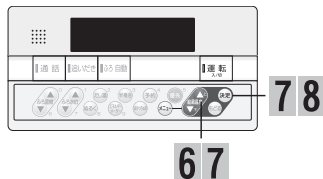


■身体データを登録する(暗証番号の登録)

操 作	操作後の画面	説 明
1 を「入」にする		
2 ふたを開け を押す でふろ関連設定を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 を押す で身体データを選択する		
4 を押す であなたのデータを選択する		あなたのデータを上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
5 を押す を押す を押す 数字ボタンで暗証番号を押す を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください 数字ボタンであなたの暗証番号3けたを入力して、決定ボタンを押してください “セットされました”

身体データを登録するには(体脂肪率や消費カロリーを測定する前に)

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■身体データを登録する(体重・身長・年齢・性別)

操 作	操作後の画面	説 明
6 ⑥で変更したい項目を選択する		
7 ⑦を押す ⑥で変更する		“体重です 上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください” ※設定範囲は10.0～150kgです。 100kg未満…0.1kg単位で設定 100kg以上…1kg単位で設定
8 ⑧を押す		“セットされました” ※⑥～⑧の操作で、身長・年齢・性別の登録ができます。 ※トップ画面に戻るには⑧を押す、またはしばらく放置する。

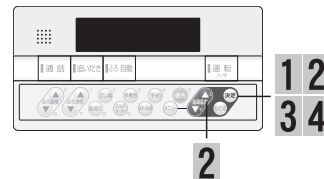


※設定範囲は100～220cmです。 1cm単位で設定
※設定範囲は10～80歳です。 1歳単位で設定

- 工場出荷時は、“あなたのデータ”1～5までにて体重50kg、身長160cm、性別女性、年齢20歳と全て同じデータで仮に登録されています。
- ⑥または⑦は各設定の表示が点滅している間に押してください。
 - 体重、身長、年齢を設定するときは、⑥または⑦を押す続けると連続的に数値が変わります。
 - 設定範囲外に設定しようすると“ピピピピ”と警告音が鳴ります。
 - 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

身体データを登録するには(体脂肪率や消費カロリーを測定する前に)

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■身体データを初期化する

操 作	操作後の画面	説 明
1 ①で登録する(→P.24)の①～④の操作で、初期化したいデータを選択します。 ①を押す		※①が表示されている番号を選択すると、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号は数字ボタンで入力します。
2 ②を押す ②で初期化を選択する		
3 ③を押す		初期化 身体データは初期化されます。 ③で実行 ④で中止
4 ④を押す		“初期化されました”

- 初期化を行うと、工場出荷時のデータ体重50kg、身長160cm、年齢20歳、性別女性のデータに戻ります。

体脂肪率について (全自動タイプの機器で使用できます)

入浴中に体脂肪率を測定できます

- 体脂肪率が高いと、糖尿病・高血圧・高脂血症(血液中の脂肪が多すぎる病気)・動脈硬化・心筋梗塞・脳梗塞・胃腸障害・肩こり・腰痛・疲労・悪酔いなどの症状の原因になると言われています。また、体脂肪率が低いと、肌がかさかさになったり、疲れやすくなったりと言われています。日頃から体脂肪率をチェックして、健康管理をしましょう。

体脂肪率の測定は音声ガイダンスでお知らせします

- ボタン操作も音声によりお知らせします。音声ガイダンスに従って操作するためとても簡単です。
- 個人データ(体重・身長・年齢・性別)を5人分まで記憶できます。また、個人データの0番を選べば、個人データは記憶されません。0番はゲスト用にお使いになることをおすすめします。

体脂肪率測定の原理

人体を構成する骨や筋肉は水に沈み、脂肪は水に浮くことがわかっています。

この原理から、人体の重さ(体重)と容積(体積)の比を求めることにより体脂肪率を導き出すことができます。

$$\text{体脂肪率}(\%) = \frac{\text{体脂肪量}(\text{kg})}{\text{体重}(\text{kg})} \times 100$$

骨・筋肉の比重は1.2~3.0
体脂肪の比重は0.9
身体密度(体重/体積)と体脂肪には一定の相関が存在します。

- この機器は、入浴中の首下体積と入力していただく個人データ(体重・身長・年齢・性別)から測定者の体全体の体積を求め、体重との関係から体脂肪率を求めます。



体脂肪率の目安

	体脂肪率	傾向	体脂肪率	
女性	20未満	低い	15未満	男性
	20~25	標準	15~20	
	25~30	やや高い	20~25	
	30以上	高い	25以上	

精度よく体脂肪率を測定するには

- ①入浴中にお湯につかっている部分を首から下の体積としているため、体積測定中に手足の一部を水面から出してしまうと誤差が大きくなります。
- ②入浴中の水位上昇値から体積を求めます。測定中はできるだけ体を動かさないでください。測定できなかったり、測定に時間がかかったりします。
- ③測定中は普通に呼吸をしてください。大きく息を吸ったり、吐いたりすると測定誤差が大きくなります。
- ④体重は時間帯、食事の前後で変わります。体脂肪率測定時にはその都度体重を入力していただく測定誤差が小さくなります。

体脂肪測定について

- ⚠警告 ●減量や運動療法などを行う場合は、自分だけで判断せず、医師か専門家の指導を必ず受けてください。
自己判断は、健康を害するおそれがあります。



- ⚠注意 ●業務用(病院やスポーツジムなど)には使用しないでください。業務用に要求される機能は備えていません。
●この機器は薬事法に定めた医療用具ではありません。
●測定した体脂肪率はあくまでも、目安としてご使用ください。

体脂肪率について

- 浴槽の形状によっては誤差が大きくなる場合があります。市販の浴槽以外(例えば、岩ぶろのように内側がデコボコしているもの、市販の1600タイプ(内寸1400×800)の浴槽より大きい浴槽)を使用しないでください。
●次のような方は、本来の体脂肪率と、大きな差がでることがあります。体脂肪率の変動の傾向をチェックする目的でお使いください。



- 体脂肪率を測定するには、まず個人データの入力(体重・身長・年齢・性別)を行ってください。次回から入力する時間がはぶけ、毎日の使用に便利です。(→P.24~25)
- 記憶できる個人データは5人分です。
- 個人データ入力モードの"0"番は「ゲスト」や測定のたびに個人データを入力する場合にお使いください。
- 設定できる範囲は右記の通りです。
設定範囲外に設定しようとすると「ピーピー」と警告音が鳴ります。

身長	100~220cm
体重	10~150kg
年齢	10~80歳

体脂肪率測定機能について 〈Q & A〉

Q 1 : 体脂肪はどのような方法で測定していますか？

- A : 水中体重秤量法(全身を水で満たせるような大きな水槽を用いて測定する方法)を応用して算出しています。水中体重秤量法をもとにしているため、人の体比重が分かれば、体脂肪を導き出すことができます。体比重は入力した体重と、人が浴槽に入ったことにより上昇する水位から算出した体積(入浴体積)に、あらかじめ入力した身体データから推定した頭部体積と体内に残った空気量(残気量)から求めた体積との比から求めています。

Q 2 : 身長、体重、年齢、性別を入力しなければならないのはなぜですか？

- A : Q 1 で述べていますが、頭部と体内に残った空気量(残気量)を推定するために必要となります。

Q 3 : 測定中に深呼吸をすると測定値に影響はありますか？

- A : 通常の呼吸量を想定して体内に残った空気量を計算しています。深呼吸をしたり、故意に息を吐いたりすると、測定値に影響がでます。

Q 4 : 測定中にたし湯をしたり、お湯を汲み出したりしてもいいですか？

- A : 入浴したときの水位変化量で体積を求めて体脂肪率を算出していますので、正確な値が測定できない場合があります。

Q 5 : B I 法(Bioelectrical Impedance/生体インピーダンス法)との違いは？

- A : B I 法は身体に微弱な電流を流して、身体の電気抵抗を測定することで脂肪とそれ以外の組織の割合を測定して体脂肪率を出す方法です。筋肉、内臓などの組織には豊富に水分が含まれ、電気を通しやすく、体脂肪には水分が含まれず、電気が通りにくいという性質を利用しています。基礎データは水中体重秤量法により取られています。

●ご注意ください

- この機器は正確に体脂肪率を測定するため、施工時に体脂肪率測定に必要な浴槽形状の読み取りを行います。浴槽形状の読み取りはデータとして電装基板に記憶されます。そのため、電装基板などの部品交換をした場合は、再度浴槽形状の読み取りを行うため、体脂肪率に変化が生じる場合があります。
- 体脂肪率の測定値は入浴のしかたにより誤差が大きくなりますので、慣れるまでの数日間の値は参考値としてお考えください。

体脂肪率を測定するには

ふろ自動運転の保温中(ふろ自動ランプが緑で点灯中)浴槽底からの水位が30cm以上であるときに測定できます。

[橙]で点灯しているときは、測定できません。ふろ自動ランプが消灯している時は、**ふろ自動**ボタンを押します。ふろ自動ランプ[橙]が点灯し、その後[緑]に変わります。
※保温時間(1以上)の設定が必要です。

緑で点灯
ふろ自動

浴槽に入らずに、湯面が安定している状態から始めてください。

湯面がゆれていると測定できないことがあります。



測定中は浴槽へのたし湯、お湯の汲み出しはしないでください。

湯量の変更により正しい測定ができません。また、測定中は、たし湯・ぬるく・追いだし運転は行いません。



体脂肪測定はなるべく同じ条件で行い、より正確に測定するには、そのつど体重を入力してください。

体重は時間帯、食事の前後で変わります。体脂肪測定はなるべく同じ条件で行うことをおすすめします。



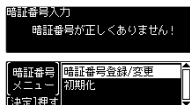
■体脂肪測定をする

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふろ自動運転の保温中であることを確認する	保温中 2/18(木) 給湯優先 40℃ PM 6:30 40℃	※ふろ自動運転の保温時間の設定は(→P.16) ※肩までつかれる湯があることを、確認してください。
2 ふたを開け(は)を押す	は 体脂肪測定 は 体脂肪測定 メニュー 体脂肪/加圧同時測定 決定 押す	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください ※ふろ自動運転の保温中でない場合、体脂肪測定は表示されません。
3 決定を押す	体脂肪測定 浴槽の外でしばらくお待ちください。 体脂肪測定 ゆっくりと入浴してください。 あなたのデータ選択 0.ゲスト 1.女性 18歳 2.男性 47歳 決定 押す	体脂肪測定を始めます 浴槽の外でしばらくお待ちください ゆっくりと入浴してください あなたのデータを上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください
4 あなたのデータを選択する 決定を押す	あなたのデータ選択 0.ゲスト 1.女性 18歳 2.男性 47歳 決定 押す 体脂肪測定開始 現在の体重 [50.0kg] 現在の身長 [165cm] 決定 押す	※が表示されているデータを選択すると、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号は数字ボタンで入力します。 ※身体データを変更する場合は、身体データを登録する6~8(→P.25)と同様の操作をします。

□暗証番号入力について

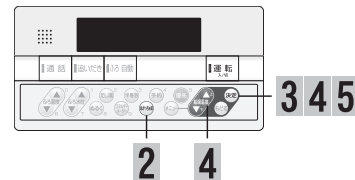
暗証番号入力画面で暗証番号を間違えると、暗証番号が正しくありませんとメッセージが表示されます。

また、3回続けて間違えると、暗証番号メニュー画面を表示します。



体脂肪率を測定するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。

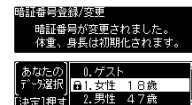


操 作	操作後の画面	説 明
5 測定開始を選択し、を押す	体脂肪測定 肩までつかり体を動かさないでください。 体脂肪測定 肩までつかり体を動かさないでください。 体脂肪測定 5 体脂肪測定 あなたの体脂肪率 体脂肪 60% [23.5%] (もどる)で再測定	肩までつかり、体を動かさないでください 湯面が安定すると5・4・3・2・1とカウントダウンを始めます。カウントダウン中に体を動かし、湯面が安定しないと、体を動かさないでくださいと、音声ガイドが流れ、再度、5からカウントをやり直します。体脂肪率の測定結果に合わせて体脂肪完了音が流れます。 もう一度測定する場合は、もどるボタンを押してください
カウント終了約3秒後に体脂肪率が表示されます	体脂肪率 完了音 0~5%未満 1回 20~25%未満 5回 5~10%未満 2回 25~30%未満 6回 10~15%未満 3回 30~35%未満 7回 15~20%未満 4回 35%~ 8回	
体脂肪率測定を中止するには	ふたを開け(は)を押す	体脂肪測定を終わります トップ画面を表示します。

- 測定中、水位が長時間安定しない場合は“もう一度やり直してください”と音声ガイドが流れ、体脂肪率測定を中止します。
- 体脂肪率の測定中は、保温中で湯温を保つための追いだしは行いません。
- 体脂肪/加圧同時測定を選択すると、体脂肪測定中も、カロリー測定を行います。

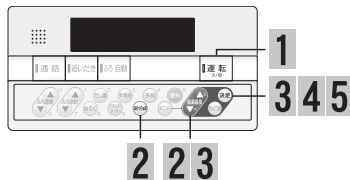
【3回続けて間違えたら】

- このとき、を押し、暗証番号の登録/変更を行うと、体重および身長データは初期化されます。
- このとき、を押し、あなたのデータ選択画面に戻りを押すと、再度暗証番号を入力することができます。



消費カロリーを測定するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■消費カロリーを測定する 入浴中のおよその消費カロリーを測定することができます。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切 を「入」にする		
2 ふたを開け 上下ボタンを押す で カロリー測定 を 選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 決定を押す であなたのデータ を選択する		カロリー測定を始めます あなたのデータを上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
4 決定を押す		※が表示されているデータを選択すると、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号は数字ボタンで入力します。 ※身体データを変更する場合は、身体データを登録する6~8(→P.25)と同様の操作をします。
5 決定を押す		消費カロリーの測定を開始します。測定中は1分毎にチャイムが鳴ります。 ※消費カロリーは停止の操作をしない限り90分間測定します。

消費カロリー測定を中止するには

ふたを開け 上下ボタンを押す	上下ボタンで「カロリー測定を終わります」トップ画面を表示します。
----------------	----------------------------------

⚠警告 ●減量や運動療法などを行う場合は、自分だけで判断せず、医師か専門家の指導を必ず受けてください。自己判断は、健康を害するおそれがあります。

⚠注意 ●業務用(病院やスポーツジムなど)には使用しないでください。業務用に要求される機能は備えていません。

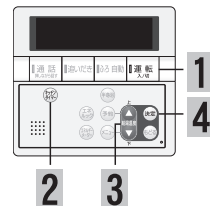
- この機器は薬事法に定めた医療用具ではありません。
- 表示された消費カロリーはおおよその値ですのであくまでも、目安としてご使用ください。

❗ご注意ください

- 消費カロリーを測定する際、長時間の入浴には注意してください。のぼせるなどの原因になります。

キッチンタイマー

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■キッチンタイマーを使用する

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切 を「入」にする		
2 ふたを開け 上下ボタンを押す		上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください
3 上下ボタンで時間を変更する		キッチンタイマーは30秒単位で最大60分まで設定できます。 ※ボタンを長押しすると連続して変わります。
4 決定を押す		トップ画面にタイマー時間を表示し、カウントダウンを始めます。 ※決定の押し操作がしばらくしない場合も、キッチンタイマー開始音を鳴らし、カウントダウンを始めます。
キッチンタイマー終了		キッチンタイマー終了音が鳴ると同時に、トップ画面を表示します。

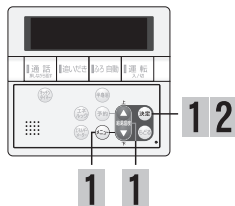
キッチンタイマーを中止するには

ふたを開け 上下ボタンを押す	トップ画面を表示します。
----------------	--------------

メモ ●設定した内容は、運転ボタン「切」にしても記憶していますが、停電などで通電が止まったときには[00分00秒]に戻ります。

暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■暖房をする

操 作	操作後の画面	説 明
準備 暖房端末機器のバルブを開けます		
1 ふたを開け(1)を押す で暖房関連を選択する (決定)を押す		<p>※「入」の「入」/「切」に関係なく、操作ができます。</p> <p>※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」</p>
2 (決定)を押す (決定)を押す		<p>※「暖房を始めます」 トップ画面に暖房運転中を表示し、(A)が点灯します。</p>

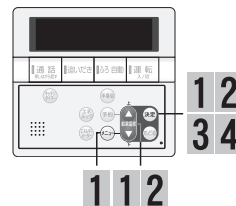
暖房を停止するには

ふたを開け(1)を押す で暖房簡単停止を選択する (決定)を押す (決定)を押す 暖房端末機器のバルブを閉じます		<p>※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」</p> <p>※「暖房を終わります」 トップ画面の暖房運転中が消えます。 ※暖房メニューの暖房 切を選択して(決定)を押しても停止します。</p>
--	--	--

●暖房運転中の(A)は、リモコンの運転ボタン「入」/「切」に関係なく、端末機器の運転状態により点灯および消灯をします。
●端末機器の温度調節・運転時間などについては、端末機器の取扱説明書をご覧ください。

暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■暖房の予約をする

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け(1)を押す で暖房関連を選択する (決定)を押す		<p>※「入」の「入」/「切」に関係なく、操作ができます。</p> <p>※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」</p> <p>※予約時間帯の設定は、■暖房の予約時刻を設定する(→P.35)をご覧ください。</p>
2 (決定)を押す で暖房予約を選択する		<p>※現在時刻が設定されていない場合は、暖房予約を表示しません。</p>
3 (決定)を押す		<p>※予約時間帯が設定されていない場合は、予約 入を表示しません。</p>
4 (決定)を押す		<p>※「暖房、予約されました」</p>

●暖房の予約を「入」にすると、停電などで現在時刻が[--:--]になってしまった場合や予約解除をしなれば、毎日同じ時間に自動で暖房を行います。

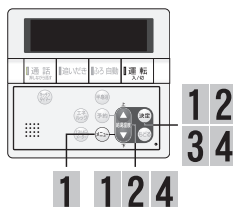


暖房予約を解除するには

1~3の操作をします (決定)を押す		<p>※「暖房、予約解除されました」 トップ画面を表示します。</p>
-----------------------	--	---

暖房運転をするには

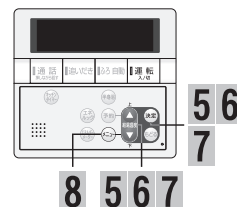
リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■暖房の予約時刻を設定する 毎日同じ時間に暖房の「入」「切」を設定することができます。

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け(1)を押す で暖房関連を選択する を押す		※(12)の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」
2 (決定)を押す で暖房予約を選択する を押す		※現在時刻が設定されていない場合は、暖房予約を表示しません。 ※すでに予約時間帯が設定されている場合は予約時間帯設定を選択し、(決定)を押します。
3 (決定)を押す		※「上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください」
4 で暖房入時刻を入力する を押す		※「上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください」

暖房運転をするには

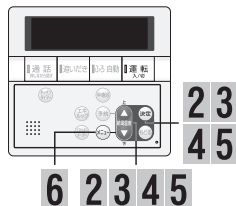


操 作	操作後の画面	説 明
5 で暖房切時刻を入力する を押す		※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」
6 で設定を選択し、(決定)を押す		※「セットされました」 ※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」
7 【複数の予約をする場合】 で追加を選択し、(決定)を押す 【終了する場合】 で終了を選択し、(決定)を押す		※「上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください」 5～7の操作を繰り返します。
8 トップ画面に戻る場合は(メニュー)を押す		※30秒以上操作がない場合も、トップ画面に戻ります。
予約時刻を初期化するには		
1～2の操作をします で予約時間帯初期化を選択し、(決定)を押す		※「初期化されました」

●時刻は、30分刻みで設定できます。
●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。

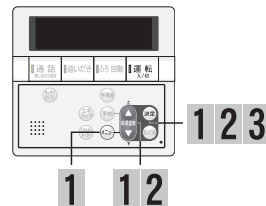


■一部の予約を解除する

操 作	操作後の画面	説 明
1 ■暖房の予約時刻を設定する(→P.35)の3までは同様の操作をします。		
2 上ボタンで解除したい入時刻を入力する 決定を押す		上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください
3 上ボタンで解除したい切時刻を入力する 決定を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
4 下ボタンで解除を選択し、決定を押す		“解除されました” 上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
5 【複数の予約を解除する場合】 下ボタンで追加を選択し、決定を押す 【終了する場合】 下ボタンで終了を選択し、決定を押す		上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください 2～4の操作を繰り返します。
6 トップ画面に戻る場合はメニューを押す		※30秒以上操作がない場合も、トップ画面に戻ります。

床暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■床暖房をする

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開けメニューを押す 上ボタンで暖房関連を選択する 決定を押す		※「入」/「切」に関係なく、操作ができます。 上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
2 【床暖房1を選んだ場合】 上ボタンで床暖房1を選択する 決定を押す		
3 決定を押す		“床暖房を始めます” トップ画面に床暖房運転中を表示し、点灯します。
床暖房を停止するには		
ふたを開けメニューを押す 上ボタンで暖房簡単停止を選択する 決定を押す 決定を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
		“床暖房を終わります” トップ画面の床暖房運転中が消えます。

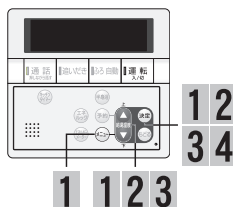


- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 床コントローラーに接続された床暖房は、台所リモコンでの操作はできません。

- 時刻は、30分刻みで解除できます。
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

床暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



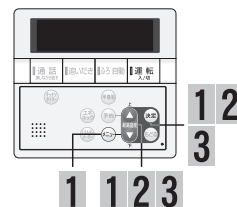
■床暖房の温度を調節する

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け を押す で暖房関連を選択する を押す	 	※ の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ※上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
2 【床暖房 1 を選んだ場合】 で床暖房 1 を選択する を押す で床暖房 1 温度を選択する	 	
3 を押す で温度を調節する	 	※上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください
4 を押す		※「セットされました」

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●床コントローラーに接続された床暖房は、台所リモコンでの操作はできません。

床暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



暖めすぎを防止して、節約暖房をしたいときに使用します

秋口や春先、断熱性の高いお部屋で使用される場合など、室温がすぐに高くなるような条件では、ひかえめ運転が便利です。

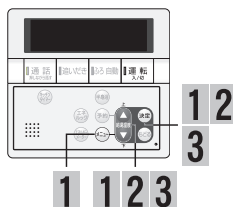
■ひかえめ運転の設定をする

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け を押す で暖房関連を選択する を押す	 	※ の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ※上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
2 【床暖房 1 を選んだ場合】 で床暖房 1 を選択する を押す	 	
3 でひかえめ 入を選択する を押す	 	トップ画面に (床暖房 1 の場合) を表示し、点滅します。 数秒点滅するとトップ画面から (床暖房 1 の場合) が消えます。
ひかえめ設定後に床暖房運転を行うと		床暖房運転中は、 (床暖房 1 の場合) が点滅し、ひかえめ運転中であることを示します。

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●床コントローラーに接続された床暖房は、台所リモコンでの操作はできません。

床暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



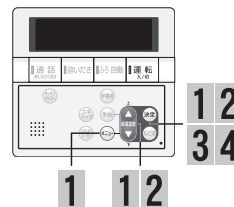
■ひかえめ運転の解除をする

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け を押す で暖房関連を選択する を押す	 	※ の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ※“上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください”
2 【床暖房1を選んだ場合】 で床暖房1を選択する を押す	 	
3 でひかえめ 切を選択する を押す	 	トップ画面を表示します。

- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●床コントローラーに接続された床暖房は、台所リモコンでの操作はできません。

床暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■床暖房の予約をする

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け を押す で暖房関連を選択する を押す	 	※ の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ※“上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください”
2 【床暖房1を選んだ場合】 で床暖房1を選択する を押す で床暖房1予約を選択する を押す	 	
3 を押す		
4 を押す		※“床暖房、予約されました”

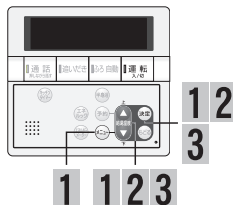
床暖房予約を解除するには

1～3 の操作をします を押す		※“床暖房、予約解除されました” トップ画面を表示します。
-------------------------------	--	----------------------------------

- 床暖房の予約を「入」にすると、停電などで現在時刻が[--:--]になってしまった場合や予約解除をしなければ、毎日同じ時間に自動で床暖房を行います。

床暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■床暖房の予約時刻を設定する

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け(1)を押す で暖房関連を選択する を押す		※「12」の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」
2 【床暖房1を選んだ場合】 で床暖房1を選択する を押す		
3 で床暖房1予約を選択する を押す		
4 ■暖房の予約時刻を設定する(→P.35)の3～8と同様の操作をします。		

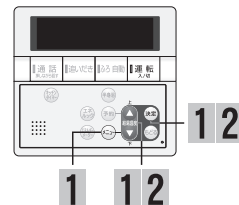
予約時刻を初期化するには

1～3 の操作をします で予約時間帯初期化を選択し、を押す		※「初期化されました」
---	--	-------------

- 予約時刻は、30分刻みで設定できます。
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

床暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



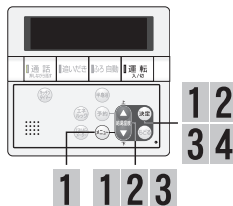
■すべての床暖房を同時に操作する

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け(1)を押す で暖房関連を選択する を押す		※「12」の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」
2 【すべての床暖房を開始したい場合】 で床暖房全系統動作を選択する を押す		※接続されている床暖房が1系統の場合「床暖房全系統動作」は表示されません。 ※「床暖房を始めます」
2 【すべての床暖房を停止したい場合】 で床暖房全系統停止を選択する を押す		※接続されている床暖房が1系統の場合「床暖房全系統停止」は表示されません。 ※「床暖房を終わります」

- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 床コントローラーに接続された床暖房は、台所リモコンでの操作はできません。

床暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



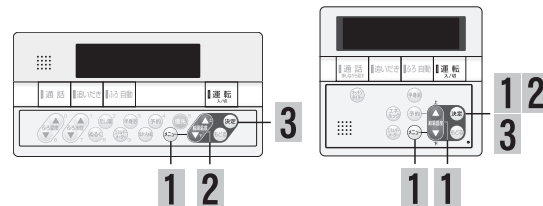
■床暖房の設置場所の名称を変更する

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け()を押す で暖房関連を選択する を押す	 	※「入」の「入」/「切」に関係なく、操作ができます。 ※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」
2 【床暖房1を選んだ場合】 で床暖房1を選択する を押す で設置場所を選択する	 	
3 を押す で名称を選択する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 選択できる名称は以下の通りです リビング ダイニング キッチン 洗面所 脱衣所 トイレ 寝室 子供部屋 その他1 その他2 </div>	 	※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」
4 を押す		※「セットされました」

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

浴室予備暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■浴室予備暖房をする

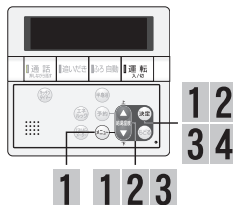
操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け()を押す で暖房関連を選択する を押す	 	※「入」の「入」/「切」に関係なく、操作ができます。 ※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」 ※浴室リモコンの場合は1で(決定)を押す操作はありません。
2 を押す		※浴室リモコンの場合はメインメニューで(決定)を押して浴室暖房 入を選択します。
3 を押す		※「浴室暖房を始めます」 トップ画面に浴室暖房運転中を表示し、(決定)が点灯します。
浴室予備暖房を停止するには		
ふたを開け()を押し、 で暖房簡単停止を選択する を押す を押す	 	※「上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください」
		※「浴室暖房を終わります」 トップ画面の浴室暖房運転中が消えます。



- 浴室暖房を「入」にしてから浴室暖房乾燥機の運転を開始するまでに時間がかかりますが故障ではありません。
- リモコンの運転ボタンの「入」/「切」に関係なく浴室予備暖房運転ができます。
- 浴室予備暖房運転中のリモコンの(決定)は、リモコンの運転ボタン「入」/「切」に関係なく、浴室暖房乾燥機の運転状態により点灯および消灯をします。
- 浴室暖房乾燥機に付属のリモコンで暖房運転を行った場合も、浴室・台所リモコンに浴室暖房運転中が表示します。
- 浴室暖房乾燥機の温度調節・運転時間などについては、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。

浴室暖房運転をするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■連動運転をする

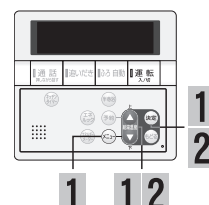
ふろ自動や半身浴運転と浴室予備暖房を連動して運転することができます。

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け()を押す で暖房関連を選択する を押す		※「 」の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ※上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
2 (決定)を押す で浴暖連動を選択する		
3 (決定)を押す で連動するを選択する		※上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
4 (決定)を押す		※“セットされました” トップ画面に連動を表示します。 または()を押すと同時に浴室予備暖房が始まります。 トップ画面に浴暖連動運転中表示します。

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

暖房静音について

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■暖房静音の設定

暖房能力を少し低下し、暖房運転音を通常より静かにする機能です。

操 作	操作後の画面	説 明
1 ふたを開け()を押す で暖房関連を選択する を押す		※「 」の「入」「切」に関係なく、操作ができます。 ※上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
2 (決定)を押す で暖房静音 入を選択する を押す		※工場出荷時は「切」に設定されています。 ※“暖房静音、セットされました”
暖房静音を解除するには		
1 の操作をします で暖房静音 切を選択する を押す		※“暖房静音、解除されました”

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●暖房静音運転中に追っだき運転やふろ自動運転を行うと、暖房運転音が静かにならない場合がありますが異常ではありません。

エコ運転機能とは

エコ出湯・エコ保温・エコアラームの3つの機能をいいます。

☆利用シーンに応じた「プチエコ」で省エネ生活をお届けします。

※工場出荷時のエコ運転は(現在:切)になっています。

□エコ出湯□

出湯量がおおよそ5ℓ分のとき、低温(32℃)のお湯を出します(→P.39)

☆洗顔やお風呂洗いなどに最適な、少ない湯量・低めの温度で水・ガスの節約。



□エコ保温□

ふろ自動運転の保温中の追いだし間隔を長くします(→P.40)

☆保温中の追いだし回数を少なくして、ガスの節約。



□エコアラーム□

10分以上お湯を出し続けていると、音とメッセージでお知らせします(→P.40)

☆シャワーやお風呂の使いすぎを抑えて、水・ガスの節約。

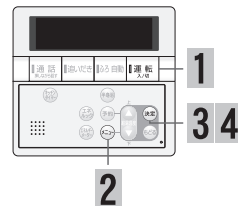


リモコンのイラストはふたを開けた

状態です。

※リモコンで操作ができます。

※リモコンで説明します。



■エコ運転を「入」にする

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする	2/18(木) 給湯優先 40℃ AM 10:00	
2 ふたを開け()を押す	メインメニュー エコ機能 暖房関連 決定)押す 基本設定	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 (決定)を押す	エコ機能 エコ運転 入(現在:切) メニュー エコ出湯 [ON] エコ保温 [ON] 決定)押す	
4 (決定)を押す	2/18(木) 給湯優先 40℃ AM 10:00	トップ画面にBCCを表示します。

エコ運転を「切」にするには

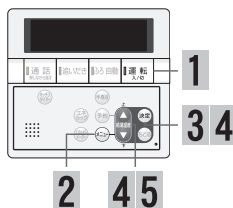
1～3の操作をします	エコ機能 エコ運転 切(現在:入) メニュー エコ出湯 [ON] エコ保温 [ON] 決定)押す	
(決定)を押す	2/18(木) 給湯優先 40℃ AM 10:00	トップ画面のBCCが消えます。

！ご注意ください

- 給湯温度を48℃以上に設定している場合には、エコ出湯の機能がはたらきません。
- エコ保温を設定している場合は、保温中のたし湯(全自動タイプのみ)は行いませんので、お湯の汲み出しなどで、循環口が湯面より出ないようにしてください。アラームが表示される場合があります。
- エコ出湯はサーモスタート式混合水栓をご使用の場合、夏期など水温が高くなると湯温が安定しない場合があります。このような場合は、給湯栓を開いて出湯量を多くしてください。
- 夏期など水温が高い場合、エコ出湯中でもお湯の温度がリモコンの温度表示よりも高く(熱く)なることがありますので、必要に応じて水を混ぜ、湯温を確認してからお使いください。
- サーモスタート式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をご使用の場合、エコ出湯の機能がはたらき、湯温がぬるく(冷たく)なる場合があります。
- 食器洗い乾燥機(洗浄機)を給湯栓(混合水栓)に接続してご利用の場合、他に給湯の使用がなく食器洗い乾燥機(洗浄機)のみで使用すると、エコ出湯の機能がはたらきません。
- エコ出湯中に湯量がおおよそ7ℓ分を超えると通常の給湯温度で出湯します。また、通常の給湯温度で出湯中に湯量がおおよそ5ℓ分を下回るとエコ出湯になります。
- エコアラームが表示した場合は、お湯を止めるリモコンの操作をすることで解除されます。
- エコアラームのお知らせ音は、リモコンの音量を[無音声]・[消音]に設定していると流れません。

エコ機能

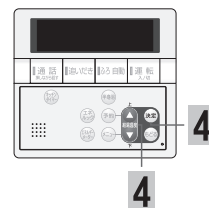
リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■エコ機能の設定/解除

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする		
2 ふたを開け(決定)を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 (決定)を押す		
4 【エコ出湯】出湯量がおおよそ5ℓ/分のとき、低温(32℃)のお湯を出します。		
<p>ご利用の条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコ出湯の設定がしてあること ・給湯温度が46℃以下であること ・※複数の給湯栓でお湯を使用しているとエコ出湯にならない場合があります。 ・台所リモコンが優先であること ・出湯量がおおよそ5ℓ/分であること 		
でエコ出湯を選択する		
(決定)を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
で[ON]/[OFF]を選択する		[ON]→エコ出湯設定(工場出荷時) [OFF]→エコ出湯解除
(決定)を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
		※「セットされました」※トップ画面に戻るには(決定)を押します。

エコ機能



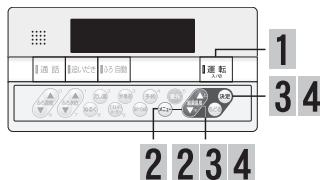
操 作	操作後の画面	説 明
4 【エコ保温】ふろ自動運転の保温中の追いだし間隔を長くします。		
でエコ保温を選択する		
(決定)を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
で[ON]/[OFF]を選択する		[ON]→エコ保温設定(工場出荷時) [OFF]→エコ保温解除
(決定)を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
		※「セットされました」※トップ画面に戻るには(決定)を押します。
【エコアラーム】お湯の量が変わらないまま10分以上お湯を出し続けると、音と表示(メッセージ)でお知らせします。		
でエコアラームを選択する		
(決定)を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
で[ON]/[OFF]を選択する		[ON]→エコアラーム設定(工場出荷時) [OFF]→エコアラーム解除
(決定)を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
		※「セットされました」※トップ画面に戻るには(決定)を押します。



- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- エコ機能をすべて[OFF]にするとエコ運転は「切」になります。

省電力機能について

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■省電力の設定/解除

リモコンの画面表示を消して電力の節約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		
2 ふたを開け を押す で基本設定を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 決定 を押す で省電力を選択する		[ON]→省電力設定(工場出荷時) 5分以上操作がない場合、すべての画面表示が消えます。(省電力待機中) [OFF]→省電力解除 を「切」にすると日付と時刻を表示します。10分以上操作がない場合、スクリーンセーバーが起動します。
4 決定 を押す で[ON]/[OFF]を選択する 決定 を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください [ON]を選択すると 「省電力、セットされました」 [OFF]を選択すると 「省電力、解除されました」

省電力待機中に画面を表示するには

各ボタンを押すと表示します

●ご注意ください

右図のボタンは、押すと画面が表示すると同時に、動作を開始します。

通話
(呼び出し)

追いだし

ふろ自動

リモコン操作をしなくてもこんな場合は表示します

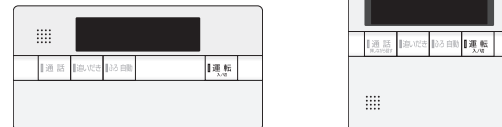
- お湯を使用しているとき
- 給湯温度を50℃以上に設定しているとき
- ふろ自動運転中(保温/ふろ予約を含む)

お願い ●省電力待機中に給湯・シャワーを使うときは、画面を表示して給湯温度を確認してからご使用ください。
●ふろ自動・追いだし・通話(呼び出し)のリモコン操作は、画面が消えている状態でも受け付けます。

●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●省電力は運転ボタンの「入」/「切」では解除できません。

スクリーンセーバー機能について

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
浴室・台所・増設(238・T462型)リモコンで起動します。
台所リモコンで説明します。



※ボタン操作はありません。

※増設リモコン(138・T363型)には機能がありません。

■スクリーンセーバーの起動

長時間の連続点灯による輝度差発生防止(画面の焼き付け防止)のための機能です。

操 作	操作後の画面	説 明
条件 A.省電力[OFF]に設定している場合 B.省電力[ON]に設定のとき、給湯温度の高温設定やふろ予約「入」の状態、運転「入」にしている場合		
起動 10分たつとスクリーンセーバーが起動します		※Aの条件の場合、 を「切」にすると日付と現在時刻を表示します。 右から左に向かって、画面上部・中央・下部とスクロールします。 ※Aの条件の場合、 「入」/「切」に関係なく、スクリーンセーバーは起動します。
リモコン 運転ボタン	表示される内容	
浴室 入 切	給湯温度・高温・ふろ温度・現在時刻・日付・ふろ予約・暖房状態 現在時刻・暖房状態・ふろ予約	
台所 入 切	給湯温度・高温・現在時刻・日付・ふろ予約・暖房状態 現在時刻・暖房状態・ふろ予約	
リモコン 運転ボタン	表示される内容	
お湯の使用や各ボタンを押すと表示します		

●ご注意ください

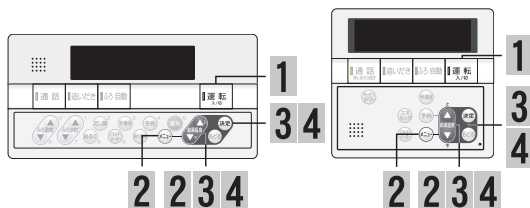
- スクリーンセーバーを中断するとき、 をまたは を押すと画面が表示されると同時に動作を開始します。



- リモコンの運転を「切」にしてもスクリーンセーバーは起動します。
- スクリーンセーバーを「起動しない」には設定できません。

画面のコントラストを変更するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所・増設(238-T462型)リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■画面コントラストの調整

リモコン画面のコントラストを調整します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		
2 ふたを開け を押す で基本設定を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 決定 を押す で画面コントラストを選択する		
4 決定 を押す で調整する 決定 を押す		上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください ※設定範囲は1～70の範囲で設定できます。 ※工場出荷時は、35で設定されています。

- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 画面コントラストの調整中に画面がちらつきますが、異常ではありません。

インターホン機能で通話するには

インターホン付リモコン(238-T461型・238-T462型)をご利用の場合

浴室にいる時に何か必要なものがあるて人を呼びたい、あるいは気分が悪くなった時などに、押だけで台所リモコンのチャイムを鳴らして知らせ、通話ができます。
また、台所・お部屋から浴室への呼び出し・通話もできます。

■浴室リモコンから台所(増設)リモコンへ呼び出し

呼び出し(浴室)	応答(台所・増設)
<p>通話を押します</p> <p>通話ランプ点滅</p> <p>呼び出しチャイムが約5秒間鳴ります。 チャイムが鳴り終わり、通話ランプが点灯したら、点灯中(約30秒間)に、浴室リモコンに向かって話します。</p> <p>通話ランプの点滅中や消灯時は、通話できません。</p>	<p>呼び出しチャイムが鳴ります。 通話ランプが点滅して浴室リモコンの音が流れます。</p> <p>通話ランプ点滅</p> <p>【折り返し浴室へ通話したいときは】 通話ランプの点滅中に、通話を押し続けます 通話ランプが点滅から点灯に変わったら押し続けたまま話します</p>

途中で通話を止めるには

浴室リモコンでは、通話ランプ点灯中に通話を押します。 通話ランプが消灯します。	台所(増設)リモコンでは、通話ランプ点滅中に通話を押します。 通話ランプが消灯します。
--	--

■台所(増設)リモコンから浴室リモコンへ呼び出し

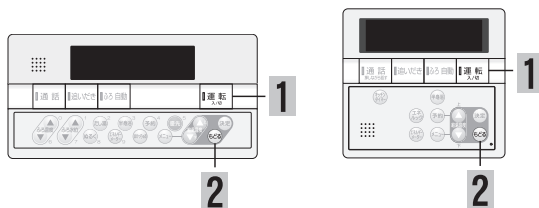
呼び出し(台所・増設)	応答(浴室)
<p>通話を押し続けます</p> <p>通話ランプ点灯</p> <p>呼び出しチャイムが約5秒間鳴ります。 チャイムが鳴り終わり、通話ランプが点滅から点灯に変わったら、通話を押し続けたまま話します。</p>	<p>呼び出しチャイムが鳴ります。 通話ランプが点滅して台所(増設)リモコンの音が流れます。</p> <p>通話ランプ点滅</p> <p>【折り返し台所(各部屋)へ通話したいときは】 通話ランプの点灯中(約30秒間)に、浴室リモコンに向かって話します</p>

- お願い**
- 台所(増設)リモコンで会話するときには、通話ボタンを押しながらお話しください。
 - 台所(増設)リモコンの通話中(通話を押している間)は浴室リモコンからの声は聞こえません。
 - 台所(増設)リモコンの通話終了後30秒たつと、インターホン機能は終了します。(通話ランプの点滅が消灯します)
 - 運転ボタンの「入」「切」に関係なく操作できます。
 - 増設リモコンも台所リモコンと同じ操作で呼び出しと通話ができます。
 - 増設リモコン⇄台所リモコン間でも、呼び出しと通話ができます。
 - 浴室リモコンは、ハンズフリー(通話ボタンを押さない)で通話できます。
 - リモコンに近づき過ぎて話すと音声割れることがあります。リモコンとの距離は30cm前後で話してください。

チャイルドロック機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。

リモコンの誤操作防止のために、
チャイルドロック機能があります。



■設定ロック

設定に関する操作を禁止します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		
2 ふたを開け を「ピッ」と鳴るまで、3秒以上長押しする	 	トップ画面上に が表示されます。

設定ロックを解除するには

ふたを開け を「ポポッ」と鳴るまで、3秒以上長押しする		トップ画面の が消えます。
-----------------------------	--	---------------

- 設定ロック中は、給湯温度・ふろ温度・ふろ水位・優先の各ボタン、予約時刻(を押すと前回の時刻で予約「入」または予約解除になります)は受け付けません。
● 設定ロック中はメニューの設定関連の項目は表示されません。
● 設定ロック中でも、により優先は切り替えることができます。
● 設定ロック中でも体脂肪・カロリーの設定変更の操作は行えます。

エコ機能を設定中に設定ロック・オールロックをすると

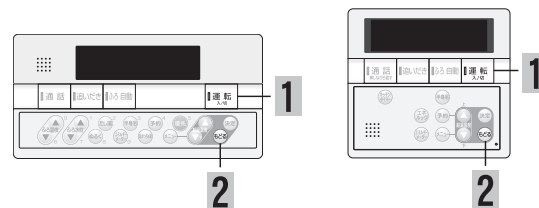
通常チャイルドロック中は が表示されますが、エコ運転中(→P.50)は が表示されなくなります。



チャイルドロック機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。

リモコンの誤操作防止のために、
チャイルドロック機能があります。



■オールロック

運転・通話(呼び出し)以外の操作を禁止します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		
2 ふたを開け を「ピッ」と鳴るまで、5秒以上長押しします	 	メイン画面上に が表示されます。

オールロックを解除するには

ふたを開け を「ポポッ」と鳴るまで、3秒以上長押しする		トップ画面の が消えます。
-----------------------------	--	---------------

- オールロック中は、運転・通話(呼び出し)・もどるの各ボタン以外の操作は受け付けません。
● オールロック中でも、により優先は切り替えることができます。

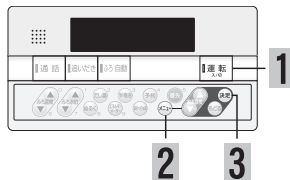
チャイルドロック中に禁止操作をすると

(例)上下ボタンを押す



知っている便利な機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■手動配管クリーンをする

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切 を「入」にする		
2 ふたを開け (ふた) を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 (決定) を押す		「配管クリーンを始めます」 6ℓのお湯(ふろ温度)を流し、自動停止します。

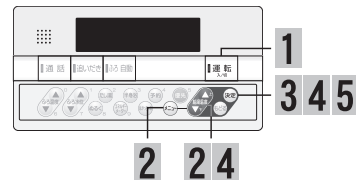
手動配管クリーンを中止するには

2の操作をします		
(決定) を押す		「配管クリーンを終わります」 トップ画面を表示します。

●手動配管クリーン動作中に給湯やシャワーを使用すると、手動配管クリーンは一時中断します。給湯やシャワーを終了すると手動配管クリーンを再開します。

機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



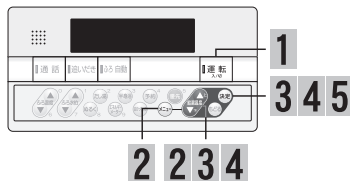
■ふろ待機設定について

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切 を「切」にする		
2 ふたを開け (ふた) を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
で特殊設定を選択する		
3 (決定) を押す		
4 (決定) を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
で選択する		
[しない] ふろ優先 (工場出荷時)	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯・シャワーの同時使用が可能です。 給湯・シャワーは設定したふろ温度で出湯します。	
[する] 給湯優先	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯が一時中断(待機)します。 給湯・シャワーは給湯温度で出湯します。	
5 (決定) を押す		「セットされました」 (決定)を押す、または30秒以上操作がない場合は、画面を消します。

●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●水圧が低い場合、ふろ優先に設定していても、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯が一時中断(待機)する場合があります。このときの給湯・シャワーは、ふろ温度で出湯します。

機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室リモコンで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■自動配管クリーンをしない

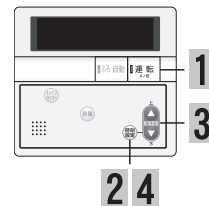
自動配管クリーン機能(全自動タイプの機器にあります)を動作しないようにします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「切」にする		
2 ふたを開け()を押す で特殊設定を選択する	メインメニュー 浴室暖房 入 (現在:切) 特殊設定 決定]押す メインメニュー 浴室暖房 入 (現在:切) 特殊設定 決定]押す	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 決定を押す で自動配管クリーン設定を選択する	特殊設定 メニュー ふる特徴設定 [する] 決定]押す 自動配管クリーン設定 [許可] リモコン初期化 特殊設定 メニュー ふる特徴設定 [する] 決定]押す 自動配管クリーン設定 [許可] リモコン初期化	
4 決定を押す で禁止を選択する	自動配管 クリーン設定 [許可] 決定]押す 変更 決定]で 設定完了 自動配管 クリーン設定 [禁止] 決定]押す 変更 決定]で 設定完了	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください [許可]→自動配管クリーンをする(工場出荷時) [禁止]→自動配管クリーンをしない
5 決定を押す	特殊設定 メニュー ふる特徴設定 [する] 決定]押す 自動配管クリーン設定 [禁止] リモコン初期化	「セットされました」 ()を押す、または30秒以上操作がない場合は、画面を消します。

●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。

増設(138-T363型)リモコンの設定をする

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
増設リモコン(138-T363型)で操作ができます。
増設リモコン(138-T363型)で説明します。



■現在時刻を合わせる

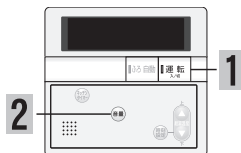
操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする		「現在時刻をセットしてください」
2 ふたを開け()を押す		「現在時刻です 上下ボタンで入力してください」
3 上下ボタンで時刻を合わせる		
4 決定を押す		「セットされました」 ※()を押さなくても、しばらく押し操作がないと設定を完了します。



- 電源投入直後や停電からの再通電時は、リモコンの画面上に()が表示されます。表示が消えるまで、約40秒程度かかります。その間はリモコンの操作はできません。消えるまで待ってから運転ボタンを「入」にしてください。
- 出荷時の時刻表示は「--:--」になっています。停電などで1時間以上通電が止まった場合も出荷時の表示に戻りますので、通電後時刻の再設定をしてください。
- 時刻の設定がされていない場合には、運転ボタンを「入」にするたびに「現在時刻をセットしてください」と音声ガイドが流れます。また、給湯温度を50℃以上に設定していた場合には「給湯温度℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」の音声ガイドが流れます。
- 設定時にはAM(午前)・PM(午後)に注意してください。
- 設定時に上下ボタンを押さないまましばらくたつと完了となりますが音声ガイドは流れません。
- 時刻の設定終了後は、運転ボタンを「入」にするたび、給湯温度を音声ガイドでお知らせします。

増設(138-T363型)リモコンの設定をする

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
増設リモコン(138-T363型)で操作ができます。
増設リモコン(138-T363型)で説明します。



■音量を変更する

リモコン別に音量を変更します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け「音量」を押す		「音量2です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください」 音量が点滅します。
「音量」を押して音量を調節する		「音量1です」 「音量」を押す度に以下のように音量が変わります。 → 2 → 1 → 0 → - → 3
		しばらく「音量」の押し操作がないと設定を完了します。 「音量1にセットされました」

音量の目安

2: 工場出荷時

音量	音 声 の 大 き さ	ボ タ ン	警告音声 呼び出し音声	音声ガイド
3	大	大	大	音量3です 音量3にセットされました
2	中	中	中	音量2です 音量2にセットされました
1	小	小	中	音量1です 音量1にセットされました
0	無音声	小	中	音声を消します (音声ガイドはありません)
-	無音声	無音	中	音を消します (音声ガイドはありません)

- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●音量を0・-に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、警告音声や呼び出しボタンが押されたときのチャイム・呼び出し音声は音量“中”で流れます。

エネルギー

エネルギーとは

エネルギーとは、本体機器で使用したガス・お湯(水道)とご家庭で使用した電気の目安使用量や目安使用金額・目安のCO₂(二酸化炭素)排出量を表示すると共に、目標に対する達成状況を表示することでエネルギーの消費を身近に感じることのできる機能です。

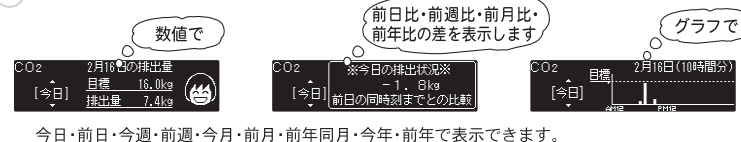
※電気の表示をするためには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

□こんな表示ができます□

エネルギーの目安使用量が確認できます(→P.66)



CO₂の排出量が確認できます(→P.67)



達成状況を確認できます(→P.76)



エネルギーの瞬時目安使用量が確認できます(→P.74)



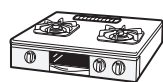
エネルギーとは

□表示される数値について□

エネルギーで表示されるガス・お湯の数値は本体機器で使用した目安の使用量です。
電気の数値は家庭全体で使用した目安の電力使用量です。
お手元に届くガス・水道・電気の検針量とは異なります。

ガス・お湯の使用量は給湯機器内を通った分が表示されます。
機器を通らずに使用したガス・水道は使用量の中には含まれません。

例えば次のような製品の使用分は含まれません。



ガスコンロ



トイレ



ガスファンヒーター

エネルギーで表示される各料金には基本使用料などは含まれません。

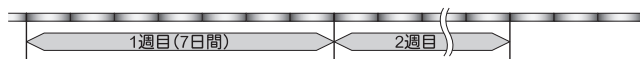
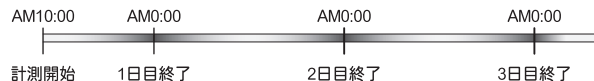
ご家庭で支払われる使用料金は、リモコンに表示される金額で請求されることはありません。各メーターの使用量に応じて請求されます。

※電力の表示をするためには、電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

☆日にちは日付で管理します☆

リモコンの時刻と日付を設定したときから計測を始めます。

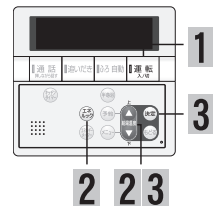
午前10時に初めて給湯機器を使用した場合



目標自動更新(→P.71)を設定している場合で、新規使用でデータがない場合やデータの初期化が行われると、計測開始後のAM0:00~1週間後のAM0:00までのデータを1ヶ月に換算して、月の目標とします。



リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■エネルギーの使用量を確認する

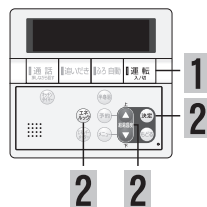
操 作	操作後の画面	説 明
1 1 運転 を「入」にする		
2 ふたを開け を押す で項目を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください。 ※電気を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。
3 決定 を押す で項目を選択する 決定 を押す で期間を選択する 決定 を押す	<p>【ガスを選択した場合】</p> <p>【使用量を選択した場合】</p> <p>【1日のデータを選択した場合】</p> <p>【使用内訳を選択した場合】</p> <p>【グラフを選択した場合】</p>	<p>※お湯・電気・CO2には、使用内訳がありません。</p> <p>金額と量を3秒周期で交互に表示します。</p> <p>※前日・前週・前月・前年を選択すると金額と量と達成度を3秒周期で表示します。</p> <p>※グラフで1週間のデータを選択した場合、グラフの横軸は日曜日を1とし、1~7(土曜日)で表示します。</p>



- リモコンに表示される金額は目安であり、お手元に届く請求書とは異なります。
- 使用内訳は、暖房端末機器が接続されていない場合には、給湯とふろのみの表示となります。
- 冬期の凍結予防のため使用したガス量は、暖房に含まれます。

エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



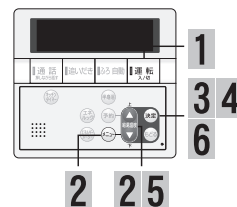
CO2の排出量を確認する

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け を押す でCO2を選択する を押す で項目を選択する を押す で期間を選択する を押す	 【排出量を選択した場合】 【1日のデータを選択した場合】 【グラフを選択した場合】 	<p>上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください</p> <p>※電気を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。</p> <p>CO2排出量と排出状況を3秒周期で交互に表示します。</p> <p>※前日・前週・前月・前年を選択するとCO2排出量と達成度を3秒周期で表示します。</p>

●CO2排出係数の設定(→P.72)を0.00に設定した場合は0.0kgで表示されます。

エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



料金単価を設定する

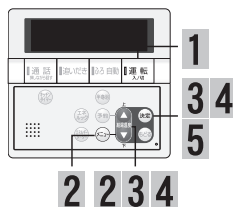
エネルギーの使用量を金額で表示するために料金の設定を行います。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け を押す でエネルギーック設定を選択する を押す	 	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 を押す		
4 を押す 【ガスを選択した場合】 を押す	 	※電気を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。 ガス料金の料金単価を上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください ※工場出荷時の料金設定は0円になっています。
5 で金額を設定する		※設定範囲は0～999円/m³, kWh(1円単位)で設定できます。
6 を押す		「セットされました」 ※ を押すと③のエネルギーック設定メニューへ戻ります。 ※ を押すとトップ画面へ戻ります。

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●ガス・水道・電気料金は[使用量のお知らせ]などの明細書を参考にしてください。(各明細書について不明な場合は各事業者にお問い合わせください)

エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■目標値を設定する

1ヶ月の目標を設定します。

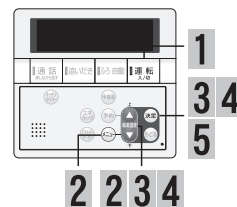
操 作	操作後の画面	説 明
1 を「入」にする		
2 ふたを開け を押す でエネルギーック設定を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 を押す で目標値を選択する		
4 を押す で目標値を設定する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください ※工場出荷時の目標値は100%になっています。 対前月または対前年同月(データがある場合)との比率を入力します。 ※設定範囲は50～150%(1%単位)で設定できます。
5 を押す		「セットされました」 ※ を押すと2のメインメニューへ戻ります。 を押すとトップ画面へ戻ります。

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。



エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■目標値を設定する

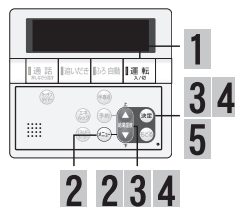
操 作	操作後の画面	説 明
3 を押す で目標値を選択する		
4 【料金単価の設定がある場合】 を押す 【ガスを選択した場合】 を押す で目標値を設定する		※単価の設定がない場合は、量で表示します。 ※電気を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。 ※ガスの一ヶ月の料金目標を上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください ※工場出荷時の目標値は0円になっています。 ※設定範囲は料金単価の設定がある場合は100～999900円(100円単位)、料金単価の設定がない場合は0～9999m³, kWh(1m³, kWh単位)で設定できます。
5 を押す		「セットされました」 ※ を押すと3のエネルギーック設定メニューへ戻ります。 を押すとトップ画面へ戻ります。

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●ガス・水道・電気料金は[使用量のお知らせ]などの明細書を参考にしてください。(各明細書について不明な場合は各事業者にお問い合わせください)



エネルギー

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



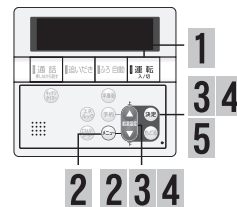
■目標自動更新を設定する 過去の実績を自動的に目標値に設定します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」 を「入」にする		
2 ふたを開け 「エネルギー」 を押す でエネルギー設定を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 「決定」 を押す で目標自動更新を選択する		
4 「決定」 を押す で設定する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
<p>【する】 (工場出荷時) ○目標とするデータは前年同月のデータが適用されます。 前年同月のデータがない場合は前月データが適用されます。 新規使用でデータがない場合やデータの初期化が行われた場合は、1週間経過するまで、目標を表示しません。1週間経過後は1週間のデータを1ヶ月に換算し、目標として設定します。 ○料金単価を設定するとエネルギーの使用量(→P.66)を金額と量で表示します。料金単価を0円で設定するとエネルギーの使用量(→P.66)を量で表示します。 ○料金単価を0円で設定されている場合は、目標を量で設定します。 ○目標を量で設定した後で料金単価を設定すると、目標の量を金額に換算して表示します。 ○料金単価および目標金額が設定されているときに料金単価が0円に設定されたら、変更前の料金単価で目標金額を量に換算して表示します。</p>		
5 「決定」 を押す		「セットされました」 ※ 「決定」 を押すと2のメインメニューへ戻ります。 ※ 「戻る」 を押すとトップ画面へ戻ります。

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

エネルギー

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■CO2排出係数を設定する CO2の排出量を求めるための係数を設定します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」 を「入」にする		
2 ふたを開け 「エネルギー」 を押す でエネルギー設定を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 「決定」 を押す でCO2排出係数を選択する		
4 「決定」 を押す 【ガスを選択した場合】 「決定」 を押す で数値を設定する		※電気を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。 ※「ガスのCO2排出係数を上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください」 ※工場出荷時のCO2排出係数は「CO2排出係数について(→P.73)」をご覧ください。 ※設定範囲は0.00～9.99kg(0.01単位)の範囲で設定できます。
5 「決定」 を押す		「セットされました」 ※ 「決定」 を押すと3のエネルギー設定メニューへ戻ります。 ※ 「戻る」 を押すとトップ画面へ戻ります。

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

□CO₂排出係数について

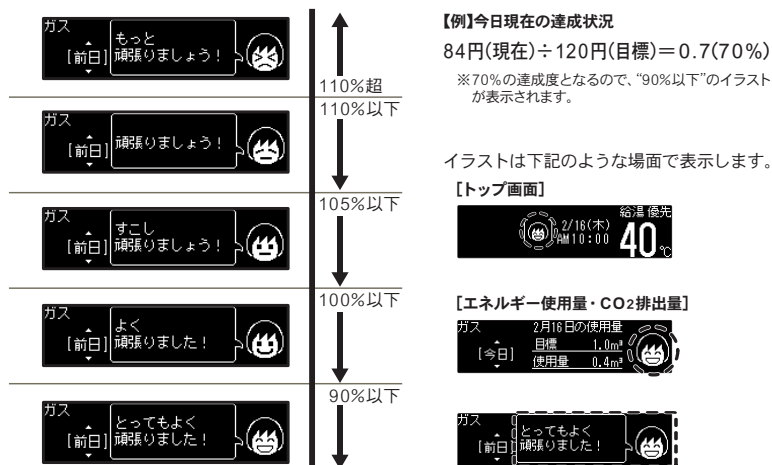
CO₂の排出量を求めるには、ガス・水道・電気それぞれの使用量に「排出係数」をかけて求めます。工場出荷時の排出係数の初期値は以下の出典によるものです。

- ・都市ガス 2.29 kg-CO₂/Nm³
出典/地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条
- ・プロパンガス 6.01 kg-CO₂/Nm³
出典/地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条
- ・水道 0.36 kg-CO₂/m³
出典/環境省発表資料「家庭からの二酸化炭素排出量算定用 排出係数一覧」(平成18年6月更新)
- ・電気 0.69 kg-CO₂/kwh(火力電源係数)
出典/「中央環境審議会地球環境部会 目標達成シナリオ小委員会中間とりまとめ」(平成13年)

□達成度のイラストについて

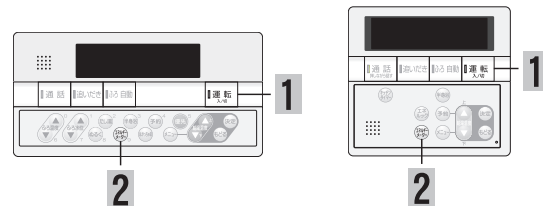
達成状況のイラスト表示は、設定した目標(量・金額)に対して現在の実績が多いか少ないかその割合によって、5種類のイラストで表示されます。

※■**目標自動更新を設定する**(→P.71)の[する]を選択した場合、エネルギーック計測開始1週間まではイラスト表示を行いません。また、[しない]を選択した場合、料金単価と料金目標が設定されていないと、達成状況のイラストは表示されません。



※前日・前週・前月・前年を選択すると表示します。

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■エネルギーメーター

現在の使用状況をトップ画面に表示します

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切	2/18(木) 給湯優先 40℃ AM 10:00	
2 ふたを開け(開)を押す	エネルギーメーター ガス お湯 電気 給湯優先 1.38 10.0 0.83 40℃ m ³ /h 日 kWh AM 10:00	※電力を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

エネルギーメーターを非表示にするには

非表示にするを押す	2/18(木) 給湯優先 40℃ AM 10:00	トップ画面からエネルギーメーター表示が消えます。
-----------	------------------------------	--------------------------

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

□エネルギーメーターで表示される内容について

エネルギーメーター表示は、■エネルギーメーター表示内容の設定(→P.75)で表示の内容を変更できます。

【[全表示]または[電気のみ]の場合】 ※数値で表示します。
※数値で表示します。

- ガス→本体機器で使用した瞬時値を1時間あたりの使用量に換算して表示します。
- お湯→本体機器の水量センサが検出した水量を表示します。
- 電気→ご家庭で使用した瞬時値を表示します。

【[全表示(円)]または[電気のみ(円)]の場合】

※1時間あたりの金額で表示します。浴室リモコンでは表示できません。
※表示させるには料金単価の設定(→P.68)が必要です。

ガス→本体機器で使用した瞬時値を1時間あたりの使用量に換算した数値にガスの料金単価を乗じた金額で表示します。

数値表示値(m³/h)×ガス料金単価

お湯→本体機器の水量センサが検出した水量を1時間あたりの使用量に換算し、水道の料金単価を乗じてリットルに換算した金額で表示します。

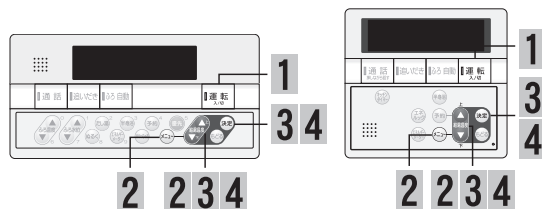
数値表示値(L/h)×60×水道料金単価÷1000

電気→ご家庭で使用した瞬時値に電気の料金単価を乗じた金額で表示します。

数値表示値(kW)×電気料金単価

エネルギー

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



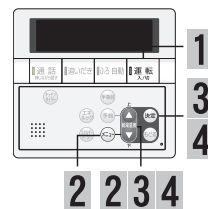
■エネルギーメーター表示内容の設定

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		
2 ふたを開け()を押す で基本設定を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 (決定)を押す でIリバーメーターを選択する		※浴室リモコンでは電力測定ユニット(別売品)が設置されていない場合は、Iリバーメーターの項目は表示されません。
4 (決定)を押す で表示内容を選択する (決定)を押す		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください ※浴室リモコンでは[全表示(円)]・[電気のみ(円)]の選択肢はありません。
		※「セットされました」
		※電気を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。

- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 料金単価(→P.68)が設定されていない場合に、[全表示(円)]・[電気のみ(円)]を選択すると「ピピッ」と警告音が鳴り、「料金単価が設定されていません」のメッセージを表示します。

エネルギー

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■達成度表示設定

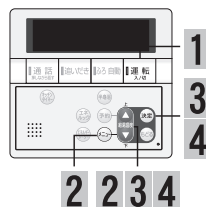
目標値に対する使用量の割合をトップ画面にイラストで表示します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		
2 ふたを開け()を押す でエネルギー設定を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 (決定)を押す で達成度表示を選択する		
4 (決定)を押す で表示する項目を選択する (決定)を押す		達成度を表示する項目を上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください [なし]・[ガス]・[お湯]・[電気]・[CO2]から選択できます。 ※工場出荷時の達成度表示は[ガス]になっています。
		※「セットされました」
		トップ画面の達成度表示(顔マーク)が消えます。

- 表示するデータは、1時間毎で更新します。更新時に達成度が100%を超えたら音でお知らせする設定もできます。(→P.77)
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 目標値(→P.69～70)が設定されていない場合は、イラストは表示されません。

エネルギー

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



目標警告音の設定

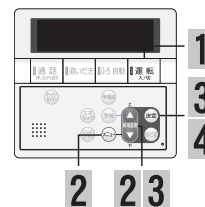
エネルギーの使用量が目標値を超えると音でお知らせします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする	2/18(木) 給湯優先 AM 10:00 40℃	
2 ふたを開け()を押す でエネルギー設定を選択する	メインメニュー エコ機能 暖房関連 基本設定 決定)押す メインメニュー 暖房関連 基本設定 エネルギー設定 決定)押す	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 決定を押す で目標警告音を選択する	1秒の決定 料金単価 目標値 [100%] メニュー 目標自動更新 [する] 決定)押す 1秒の決定 CO2 排出係数 達成度表示 [ガス] メニュー 目標警告音 [あり] 決定)押す	
4 決定を押す で選択する 決定を押す	目標警告音 [なし] 決定)で設定完了 1秒の決定 CO2 排出係数 達成度表示 [ガス] メニュー 目標警告音 [なし] 決定)押す 2/18(木) 給湯優先 AM 10:00 40℃	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください [なし]・[あり]から選択できます。 ※工場出荷時の目標警告音は[あり]になっています。 セットされました

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

エネルギー

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



エネルギー設定の初期化をすることができます。
経過日数と過去のデータを初期化する「履歴初期化」と経過日数・料金・目標値などのすべてのデータを初期化する「すべて初期化」があります。

履歴初期化

過去のエネルギーデータを初期化します。

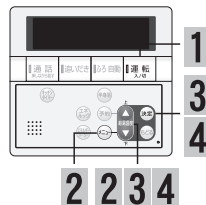
操 作	操作後の画面	説 明
1 運転を「入」にする	2/18(木) 給湯優先 AM 10:00 40℃	
2 ふたを開け()を押す でエネルギー設定を選択する	メインメニュー エコ機能 暖房関連 基本設定 決定)押す メインメニュー 暖房関連 基本設定 エネルギー設定 決定)押す	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 決定を押す で初期化を選択する	1秒の決定 料金単価 目標値 [100%] メニュー 目標自動更新 [する] 決定)押す 1秒の決定 達成度表示 [ガス] メニュー 目標警告音 [あり] 決定)押す 初期化	
4 決定を押す 決定を押す 決定を押す	初期化メニュー 履歴初期化 すべて初期化 決定)押す 履歴初期化 1秒の過去データを初期化します。 決定)で実行 [もどる]で中止 履歴初期化 [初期化中] 履歴初期化 [初期化完了] 2/18(木) 給湯優先 AM 10:00 40℃	初期化されました

ご注意ください

●経過日数の初期化と過去のデータの初期化を行います。初期化したデータは元に戻すことはできません。

エネルギー

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■すべて初期化

エネルギーに関するすべてのデータを初期化します。

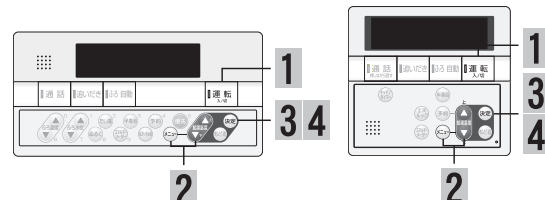
操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 を「入」にする		
2 ふたを開け を押す でエネルギー設定を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 決定を押す で初期化を選択する		
4 決定を押す ですべて初期化を選択する 決定を押す 決定を押す		初期化されました

●ご注意ください

- 料金設定を含むすべてのエネルギーデータを初期化します。初期化したデータは元に戻すことはできません。

ミュージック機能 (238-T461型で使用できます)

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■音楽を聴く

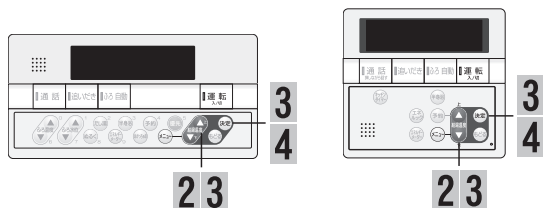
操 作	操作後の画面	説 明
準備 音楽プレーヤーと台所リモコンを接続します		音楽プレーヤーなどのイヤホン端子やヘッドホン端子に接続コードのプラグを差し込みます。 台所リモコンのAUXへ接続コードの反対側、φ3.5ステレオミニプラグを差し込みます。 音楽を再生します。
1 運転 を「入」にする		トップ画面に♪が表示されます。
2 ふたを開け を押す で音楽を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 決定を押す		
4 決定を押す		トップ画面に♪が表示されます。
音楽再生を中止するには		
2～3の操作をします		
決定を押す		トップ画面を表示します。



- リモコンからは音楽プレーヤーなどの操作(再生・停止・選曲など)をすることはできません。
- リモコン操作で外部入力「切」にしても音楽プレーヤーなどの再生は止まりません。音楽プレーヤー側でも停止の操作を行ってください。

ミュージック機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



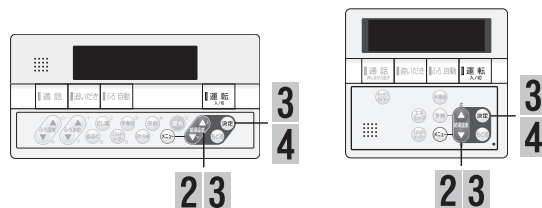
■音楽音量を調節する

操 作	操作後の画面	説 明
1 ■音楽を聴くの3までの操作をします	音楽 外部入力 入 (現在:切) メニュー 音楽音量 (5) 決定)押す 再生設定 (音楽優先)	
2 で音楽音量を選択する	音楽 外部入力 切 (現在:入) メニュー 音楽音量 (5) 決定)押す 再生設定 (音楽優先)	
3 決定)を押す で音量を調節する	音楽音量 5 決定)で変更 設定完了 音楽音量 4 決定)で変更 設定完了	上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください” ※設定範囲は0(無音)～10の間で設定できます。
4 決定)を押す	音楽 外部入力 切 (現在:入) メニュー 音楽音量 (4) 決定)押す 再生設定 (音楽優先)	“セットされました”

- お使いの音楽プレーヤーなどの出力装置の種類により、音の大きさに違いがあります。最初にお使いになるときには特に、入浴される前に音楽プレーヤーと浴室・台所リモコンの両方で音量の調整をすることをおすすめします。
- 音楽プレーヤーなどの音量を小さめにしてから再生をし、音の大きさは音楽プレーヤー側で調整をしてください。(音楽プレーヤーなどの出力装置の操作方法は、それらの取扱説明書を参照してください)
- 音楽プレーヤーなどの音を大きくしすぎると、浴室・台所リモコンの音楽音量を下げても、音が割れることがあります。
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- リモコンからは音楽プレーヤーなどの操作(再生・停止・選曲など)をすることはできません。

ミュージック機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンで操作ができます。
台所リモコンで説明します。



■再生設定を変更する

操 作	操作後の画面	説 明
1 ■音楽を聴くの3までの操作をします	音楽 外部入力 入 (現在:切) メニュー 音楽音量 (5) 決定)押す 再生設定 (音楽優先)	
2 で再生設定を選択する	音楽 外部入力 入 (現在:切) メニュー 音楽音量 (5) 決定)押す 再生設定 (音楽優先)	
3 決定)を押す で設定を変更する	再生設定 音声優先 決定)で変更 設定完了 再生設定 音楽優先 決定)で変更 設定完了	上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください”
音声優先	リモコン操作関連の音声ガイドが流れている間、音楽が聴こえません。(工場出荷時)	
音楽優先	音声ガイドは流れません。ただし、通話や警告音声に関しては音楽を消音して流れます。	
4 決定)を押す	音楽 外部入力 入 (現在:切) メニュー 音楽音量 (5) 決定)押す 再生設定 (音楽優先)	“セットされました”

- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

ミュージック機能

❗ご注意ください

- 音楽優先(→P.82)で音楽再生中に接続コードから音楽プレーヤーなどを外した場合、リモコン操作時の音声がかえなくなります。(AUX 接続後、音楽再生を始めてから約1時間)
そのような場合は、**音楽再生を中止するには**(→P.80)の操作を行ってください。

お願い

- マイク用の抵抗入りの延長コードは使用しないでください。
- 接続コードは市販品の**φ3.5L型ステレオミニプラグ**をおすすめします。
- 台所リモコンのAUXは**φ3.5ステレオミニジャック**です。台所リモコンのAUXと音楽プレーヤーなどの出力端子の両方に適合する接続コードをご利用ください。
- 台所リモコンのAUXに適合するプラグは**φ3.5ステレオミニプラグ**です。ミニプラグ付き延長コードやアダプターを使用する際には、ステレオタイプのもを使用してください。
- プラグのグラウンド端子がアースに接続されるタイプの音楽プレーヤーなどを使用しないでください。
- プラグを抜くときはプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると破損する場合があります。
- 差し込んだプラグには無理な力を加えないでください。破損する場合があります。
- 音楽プレーヤーなどはヘッドホン端子または、イヤホン端子のあるものを準備ください。
- 音楽プレーヤーなどの取り扱いについては、それらの取扱説明書の内容をお守りください。
- 音楽プレーヤーなどを接続コードから外す場合は、必ず**音楽再生を中止するには**(→P.80)の操作を行ってください。
- ガスレンジの近くや電子レンジの近くに、音楽プレーヤーなどを置かないでください。
- 音楽再生を中止するにはリモコンを「切」にしたり、φ3.5ステレオミニプラグを抜いても止まりますが、機器の故障の原因になりますので**音楽再生を中止するには**(→P.80)の操作を行ってください。
- リモコンから流れる音は、音楽プレーヤーなどの音声出力の種類に関係なく、モノラル(L+R)で聴こえます。
- 台所リモコンの周囲の音が、浴室リモコンからわずかに聞こえることがありますが、異常ではありません。
- 「入」**の状態では台所リモコンのAUXへφ3.5ステレオミニプラグを差し込むと**「認識されました」**と音声流れます。
- 音楽プレーヤーなどと台所リモコン間の接続コードは、その長さが長いほど、音質が低下する傾向があります。
- 音楽プレーヤーなどがステレオの場合、モノラルコードやモノラルのアダプターなどを使用すると、リモコンから聴こえる音はステレオのLチャンネルのみになります。
- 音楽再生中にリモコンの動作信号の通信が行われると、ノイズが聞こえる場合があります。
- 音楽再生中でも、インターホン機能は使用できます。

□ミュージック機能の仕様について

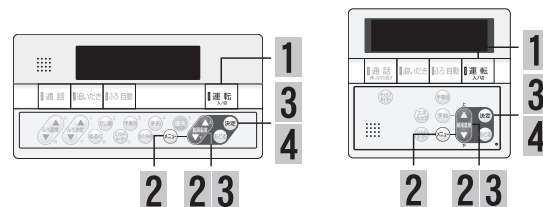
音 質	モノラル(L+R)
音 量 設 定	0(無音)～10 11段階
スピーカー定格出力	0.5W
定 格 入 力	最大入力レベル: 2V以下 入力インピーダンス: 81.2kΩ以下

❗ご注意ください

- 定格入力以上の音楽プレーヤーなどを接続すると、リモコンが破損する場合があります。
その場合の修理費は保証期間内でも有料となります。

リモコン初期化

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。
浴室・台所リモコンそれぞれで操作ができます。
浴室リモコンで説明します。



■リモコンを初期化する

リモコンのデータを初期化します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「 運 転 」を「切」にする		
2 ふたを開け 「入」 を押す で 特殊設定 を選択する		上下ボタンで選択して、決定ボタンを押してください
3 を押す で リモコン初期化 を選択する		
4 を押す を押す		「初期化されました」

❗ご注意ください

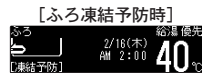
- リモコン初期化を行うと、現在時刻と特殊設定メニューで設定した項目以外は、工場出荷時の設定に戻ります。初期化したデータは元に戻すことはできません。

冬期の凍結予防について

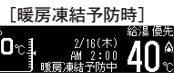
機器本体の凍結予防装置はたらくと、浴室・台所・増設(238-T462型)リモコンに凍結予防中であることを表示します。

※リモコンの運転「切」や省電力待機中では表示されません。(凍結予防時でも5分以上燃焼がない場合は省電力待機中になります)

【浴室リモコン】



【台所/増設(238-T462型)リモコン】



点検のポイント・お手入れのしかた

※機器本体付属の取扱説明書「点検のポイント・お手入れのしかた」の項をご覧ください。

点検のポイント

●月1回程度の点検を行ってください。

リモコンのお手入れ

●汚れは湿ったやわらかい布で、軽くふき取ってください。

●シンナー・ベンジンなどは使わないでください。変色・変形する場合があります。

⚠警告 ●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。

●ご注意ください

●洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。

●台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

故障かな?と思ったら

※機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」の項も併せてご覧ください。

こんなとき

ここを調べてください

音が出ない → 音量が無音声や無音になっていませんか? (→P.9-62)

音声が小さい → 音量の調整は適切ですか? (→P.9-62)

音声がこもる → スピーカーに水(湯)がかかっていませんか?

エコ出湯にならない → エコ出湯の設定がされていますか? (→P.50)
→ 台所リモコンが優先になっていますか? (→P.12)
→ 出湯量はおよそ5ℓ/分ですか? (→P.50)
→ 他の給湯栓でお湯を使用していますか?
→ 給湯温度の設定は46℃以下ですか? (→P.50)

お湯の温度が低くなる → エコ出湯を設定していませんか? (→P.50)
→ エコ出湯を[ON]にして、出湯量がおおよそ5ℓ/分で給湯を使用した場合、給湯温度は32℃で出湯します。

ミュージック機能で音楽が聞こえない → 音楽プレーヤーなどが再生モードになっていますか? (→P.80)
→ 音楽プレーヤーなどの音量が無音になっていませんか?
→ リモコンの音楽音量が0(無音)になっていませんか? (→P.81)

付アそ
けつれ
くたで
もさ
わい
か
。ピ
ラ
ス
な
い
お
と
申
し
は

現象

故障ではありません

給湯温度が点滅している → エコ出湯(→P.50)が機能していると、給湯温度を点滅で表示します。

故障かな?と思ったら

■アラーム表示について

機器に不具合が生じたとき、運転ランプの点滅とアラーム番号でお知らせします。

アラーム番号が点滅表示したときは、不具合の内容と表示されているアラーム番号をお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。 ※アラーム番号の内容は機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。

【浴室/台所/増設(238-T462型)リモコン】

アラーム番号が画面に囲み線で表示されます。

121-01

【増設(138-T363型)リモコン】

簡易表示のため、アラーム番号のみを点滅表示します。

121

リセット操作 運転ボタンを一度「切」にし、5秒以上経過してから、運転ボタンを「入」にする。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(→P.85~86)および機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

保証について

●リモコンの保証は、機器本体に付属の保証書が適用されます。保証書には機器本体と記載されておりませんが、リモコンも含まれます。

その他

●機器本体付属の取扱説明書の「アフターサービスについて」の項も併せてお読みください。

浴室リモコン取扱説明書



型番	セ ッ ト 内 容
138-T365型	浴室単体設置用リモコン

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。その際、リモコンの型式名をご覧のうえ、お知らせください。

機器本体の取扱説明書も併せてお読みください。

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

■この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P. XX) 参照ページを示しています。

▶“XXXX” リモコンから流れる音声(例)を示しています。

必ずお守りください(安全上の注意)

警告

リモコンの取付け工事

- リモコンの取付け工事は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへ依頼し、正しく設置する。ご自分で取付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。

お願い

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

もくじ	ページ
安全に正しくお使いいただくために……	1
必ずお守りください……	1
各部の名称とはたらき……	2
ご利用前の準備……	3
機器の準備……	3
現在の時刻を合わせる……	4
音量を変更するには……	5
音量を変更する……	5

お湯を使うには……	6
お湯を使用する……	6
自動でお風呂を沸かすには……	8
ふろ自動運転をする……	8
沸かし直しをするには……	9
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには……	10
ふろ温度の設定……	10
ふろ水位の設定……	10
保温時間の設定……	11
お風呂が沸く時刻を予約するには……	12
予約運転をする……	12
お風呂のお湯を熱くするには……	14
追だし運転をする……	14
お風呂のお湯をぬるくするには……	15
ぬるく運転をする……	15
お風呂のお湯を増やしたいときには……	16
たし湯運転をする……	16

省電力機能について……	17
省電力の解除……	17
省電力の設定……	17
知っている便利な機能……	18
手動配管クリーンをする……	18
自動配管クリーンをする……	19
機能の設定を変更する……	20
自動配管クリーンをしない……	20
給湯優先に変更する……	21
エネルギー……	22
エネルギーメーターを表示する……	22
点検のポイント・お手入れのしかた……	23
故障かな?と思ったら……	23
アフターサービスについて……	24

ご利用の前に

お湯

基本の使い方

便利な使い方



分解禁止

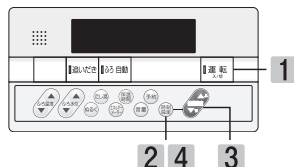
お願い

リモコンの扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカ一部に水がかかると音声小さくなる場合があります。
- リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。
- リモコンは分解しないでください。誤動作や故障の原因となります。

ご利用前の準備

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■現在時刻を合わせる

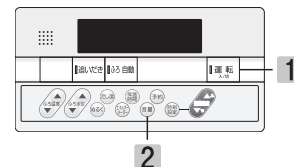
操 作	操作後の画面	説 明
1 を「入」にする		「現在時刻をセットしてください」
2 ふたを開け を押す		「現在時刻です 上下ボタンで入力してください」
3 で時刻を合わせる		
4 を押す		「セットされました」 ※を押さなくても、しばらく押し操作がないと設定を完了します。



- 電源投入直後や停電からの再通電時は、リモコンの画面上にが表示されます。表示が消えるまで、約40秒程度かかります。その間はリモコンの操作はできません。消えるまで待つてから**運転**ボタンを「入」にしてください。
- 出荷時の時刻表示は「--:--」になっています。停電などで通電が止まった場合も出荷時の表示に戻りますので、通電後時刻の再設定をしてください。
- 時刻の設定がされていない場合には、**運転**ボタンを「入」にするたびに「現在時刻をセットしてください」と音声ガイドが流れます。また、給湯温度を50℃以上に設定していた場合には「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」の音声ガイドが流れます。
- 設定時にはAM(午前)・PM(午後)に注意してください。
- 設定時に上下ボタンを押さないまましばらくたつと完了となりますが音声ガイドは流れません。
- 時刻の設定終了後は、**運転**ボタンを「入」にするたび、給湯温度を音声ガイドでお知らせします。

音量を変更するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■音量を変更する

リモコン別に音量を変更します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 を「入」にする		
ふたを開け を押す		「音量2です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください」 音量が点滅します。
を押して音量を調節する		「音量1です」 を押す度に以下のように音量が変わります。
		しばらくの押し操作がないと設定を完了します。 「音量1にセットされました」

音量の目安

2: 工場出荷時

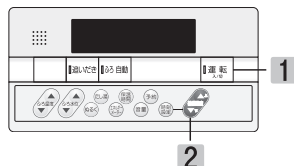
音 量	音 声 の 大 き さ	ボ タ ン	警 告 音 声	音 声 ガ イ ド	上 段: を押した時 下 段: 設定完了時
3	大	大	大	音量3です 音量3にセットされました	
2	中	中	中	音量2です 音量2にセットされました	
1	小	小	中	音量1です 音量1にセットされました	
0	無音声	小	中	音声を消します (音声ガイドはありません)	
-	無音声	無音	中	音を消します (音声ガイドはありません)	



- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 音量を・に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、警告音声は音量“中”で流れます。

お湯を使うには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■お湯を使用する

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」 入/切		「給湯温度、40℃です」
2 【給湯温度を変更する場合】 ふたを開け で調節する		「給湯温度、42℃にセットされました」 ※設定した給湯温度で音声ガイドが流れます。
お湯を出す 給湯栓を開ける		△が点灯します。
お湯を止める 給湯栓を閉じる		△が消灯します。 ※ただし、他の給湯栓が使用中のときや、ふろ自動運転のお湯張り中は消えません。

□給湯温度の目安

給湯温度の目安(単位:℃)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	48	50	55	60
低温 食器洗いなど	シャワー・給湯など			給湯など			高温								

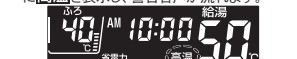
❗ご注意ください

- 給湯温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温などにより必ずしも一致しません。給湯温度は目安としてお考えください。
- 夏期など水温が高い場合、低温(食器洗いなど)に設定しても設定温度より高い湯温となることがあります。必要に応じて水を混ぜ、湯温を確認してからお使いください。

お願い

- 55℃以下の温度で給湯・シャワーを使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一旦出湯を止めてから設定してください。

※50℃以上に設定した場合には、リモコン画面に高温を表示し、警告音が流れます。



「給湯温度、50℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」

お湯を使うには

⚠警告 ●給湯・シャワーなどを使うときは、給湯温度を確認し、手で湯温を確かめてから使う。確認を怠るとやけどのおそれがあります。

- シャワー使用中は使用者以外、給湯温度の変更や優先の切り替え・運転ボタンを「切」にしない。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。必ず、給湯温度を確認してから使用してください。

❗ご注意ください

- お湯を1時間以上連続使用すると、給湯栓閉め忘れ確認のためアラーム番号「011」を表示し、燃焼が止まり水になります。その場合は給湯栓を閉じ、リセット操作(→P.23)をしてからご使用ください。
- ふろ優先(→P.21)の場合、ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯中に給湯・シャワーを使用すると、設定したふろ温度で出湯されます。このときリモコンの給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使う場合はご注意ください。

また、ふろ自動運転やたし湯を一時中断(待機)させて、給湯温度で出湯する設定もできます。(→P.21)

お願い

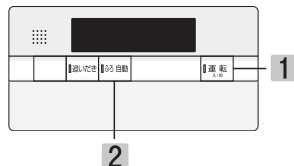
- ふろ優先(→P.21)の場合、ふろ自動のお湯張り中やたし湯中は、給湯温度ボタンを押すと“ビッピッ”と警告音が鳴り、給湯温度の設定はできません。
- 給湯・シャワーの使用中でも給湯温度の変更をすることができますが、55℃以下の温度で給湯・シャワーを使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一旦出湯を止めてから設定してください。

×

- ふろ優先(→P.21)の場合、ふろ自動のお湯張り中やたし湯中に給湯・シャワーを使用すると、お湯張りが先に終了しても出湯中のお湯の温度はふろ温度のままで、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- 給湯使用中でも図2の表示があるリモコンでは温度の変更ができます。
- 省電力待機中(→P.17)に給湯温度ボタンを押すと、トップ画面を表示するとともに現在の給湯温度を音声ガイドでお知らせします。
- サーモスタート付混合水栓やシングルレバー混合水栓をご使用の場合、混合水栓の機種や構造により、混合水栓の設定温度を「高温」にしても水が混合され、湯温がぬるくなる場合があります。
- サーモスタート式混合水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。このような場合は、リモコンの給湯温度をご希望の温度(ハンドルの温度)より5～10℃高めにしてください。

自動でおふろを沸かすには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。



■ふろ自動運転をする

おふろを自動で沸かしします。

操 作	操作後の画面	説 明
準備 浴槽の排水栓をして ふたをします		ふろ温度・ふろ水位・保温時間の確認・変更は(→P.10～11)ふろ水位は機器のタイプ(全自動・自動)により異なりますので、機器本体付属の取扱説明書で機器のタイプをご確認ください。
1 「運転」を「入」にする		
2 「ふろ自動」を押す		<p>「お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか」 <small>「お湯」・「水位」・「温度」が点灯します。</small> 設定水位に近くなると 「もうすぐおふろに入れます」 設定された温度に沸き上がると 「おふろが沸きました」 <small>「お湯」・「水位」が点灯し、<small>「お湯」</small>が[緑]に変わります。</small> <small>※全自動タイプは、浴槽内のお湯が減ったらふろ水位までたし湯もします。</small> 保温時間が終了すると<small>「お湯」</small>が点灯します。</p>
おふろが沸き上がると、保温に入ります		
保温時間内はふろ温度を保つため、定期的に沸き上げます		
警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯がけんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。		
おふろ沸かしや保温を中止するには		
「ふろ自動」を押す		ふろ自動ランプが点灯して、おふろ沸かしや保温を終了します。トップ画面を表示します。

●給湯温度を50℃以上に設定している場合には、沸き上がりの音声ガイドが、“おふろが沸きました”から“給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”に変わります。

自動でおふろを沸かすには

警告 ●おふろの沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。

●ご注意ください

- 以下の場合には“もうすぐおふろに入れます”の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
 2. 残り湯の温度とふろ設定温度が近い(または高い)ときにふろ自動運転を行ったとき。(全自動タイプ)残り湯があつてふろ自動運転を行ったとき。(自動タイプ)
- 自動でおふろを沸かしているとき停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。

■沸かし直しをするには(→下記参照)をご覧ください。再度おふろを沸かし直してください。
- おふろのお湯(水)を抜くときは、ふろ自動ランプが点灯していることを確認してください。ふろ自動ランプが点灯しているときは、ふろ自動ボタンを押してふろ自動ランプを点灯してください。
- ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共にリモコンの燃焼表示がついたり消えたりすることは異常ではありません。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。
- 給湯優先(→P.21)になっている場合は、ふろ自動運転のお湯張り中に給湯・シャワーを使用するとお湯張りが一時中断(待機)します。



■沸かし直しをするには

■ふろ自動運転をする(→P.8)の1から2と同じ操作で行います。

また、■追いだき運転をする(→P.14)でも行うことができます。(たし湯は行いません)

全自動タイプ

・おふろが沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが、残り湯の水位により設定したふろ水位と異なる場合があります。

自動タイプ

・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、設定量より残り湯の分だけ水位が増えますので、浴槽のあふれに注意してください。

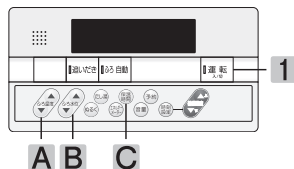
・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より高い場合は、たし湯量が足りなくことがあります。特に残り湯が設定したふろ水位付近のときは■追いだき運転をする(→P.14)と同じ操作で行ってください。残り湯が設定したふろ水位付近でふろ自動運転を行うとあふれるおそれがあります。また、追いだき・たし湯中は循環口から高温の湯が出ることがありますので、ご注意ください。

・残り湯と設定温度の差が少ない(約5℃未満)場合、お湯張りをしないときがあります。その場合は希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、たし湯ボタンを押してたし湯してください。



ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■ふろ温度の設定

ふろ温度を変更します。

操 作		操作後の画面	説 明												
1	「運転」を「入」にする														
A	ふたを開けで調節する		<p>「ふろ温度、41°Cにセットされました」</p> <p>※設定した温度で音声ガイドが流れます。</p> <p>※省電力モード中に「」を押すと「ふろ温度、〇°Cです」と音声流れます。</p>												
ふろ温度の目安(単位:°C) 40:工場出荷時															
33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
-----低温-----			ぬるい				標準				あつい				

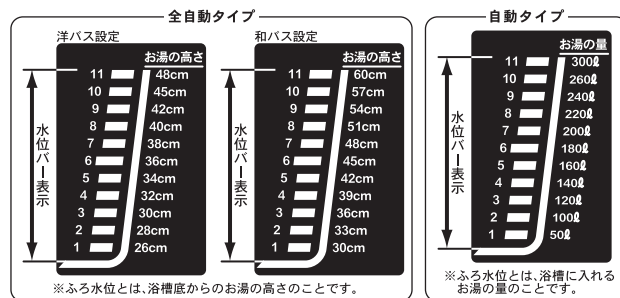
■ふろ水位の設定

ふろ水位を変更します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」 を「入」にする		
B ふたを開け を押す		<p>「ふろ水位、6です」</p> <p>水位が点滅します。</p>
B で調節する		<p>「ふろ水位、5です」</p> <p>※水位については、ふろ水位の目安(→P.11)をご覧ください。</p> <p>しばらく押し操作がないと操作を完了します。</p> <p>「ふろ水位、6にセットされました」</p>

ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

ふろ水位の目安 ☐ : 工場出荷時



■保温時間の設定

保温時間を変更します。

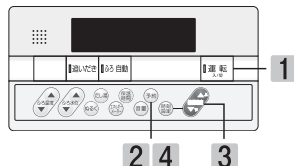
操 作		操作後の画面	説 明									
1	「運転」を「入」にする											
C	「保温時間」を押す		「保温時間、4時間です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください」									
	「保温時間」を押して調節する		「保温時間、5時間です」 ※保温しない場合は、「0」に設定してください。 しばらく押し操作がないと操作を完了します。									
<p>保温時間(単位:時間) 4: 工場出荷時</p> <table><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr></table> <p>※を押すたびに、1時間ずつ保温時間が増えます。8時間に達すると0時間に戻り、再び1時間ずつ保温時間が増えます。</p>				0	1	2	3	4	5	6	7	8
0	1	2	3	4	5	6	7	8				
			「保温時間、5時間にセットされました」									

！ご注意ください

- 夏期など水温が高い場合、ふろ温度を低温に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。
- 浴槽の種類や施工条件によって、表示される温度や水位は実際と多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。また、水位を高めには設定するとあふれる場合がありますので、最初は工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に調節することをおすすめします。なお、全自動タイプのふろ水位(cm)は、循環口の中心が浴槽下面から15cmにあることを前提に設定されています。
- 全自動タイプのふろ水位は、通常洋バス設定で出荷されています。洋バス設定と和バス設定を変更する場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ自動運転中でもふろ温度の設定を変更することができます。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。

おふろが沸く時刻を予約するには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■予約運転をする

おふろ沸かしの予約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
確認	予約の設定は予約時刻の60分前までに設定してください。 ●現在時刻が合っているかを確認。(→P.4) ●予約時刻を確認。 ●ふろ温度・ふろ水位・保温時間の設定を確認。(→P.10～11)	
準備	浴槽の排水栓をしてふたをします 	
1	「運転」を「入」にする 	
2	ふたを開け「予約」を押す 	●ふろ予約時刻を変更する場合は、上下ボタンで入力してください ●が点灯し、予約時刻が点滅します。 ※工場出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。
3	「予約時刻」を押して予約時刻を設定する 	予約時刻の変更をしない場合は2の操作をします。
4	「予約」を押す 	●ふろ予約されました おふろの栓はしましたか トップ画面に予約時刻を表示し、現在時刻の表示に戻ります。

おふろが沸く時刻を予約するには

予約の設定は予約運転ごとに毎回行ってください



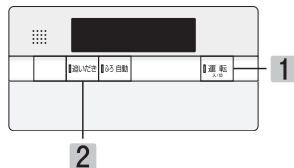
操 作	操作後の画面	説 明
5	予約した時刻におふろが沸き上がるように、ふろ自動運転が始まります 	●ふろ温度℃です お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか ●が消灯して、[橙]・[点灯]します。 おふろが沸き上がると ●「おふろが沸きました」 ●が消灯し、[橙]が[緑]に変わります。
予約を解除するには	●が点灯している場合 ふたを開け「予約」を押す 	●ふろ予約、解除されました ●が消えて予約が解除されます。
	【おふろ沸かしが始まっている場合】 「自動」を押す 	ふろ自動ランプが消えて運転を終了します。



- ふろ予約の沸き上がり完了時刻は、予約運転中のお湯の使用や残り湯があるときや気温によって、多少前後する場合があります。
- 変更した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ予約後に運転ボタンを「切」にしてもふろ予約運転は行われず、また、ふろ予約後(点灯中)は運転ボタン「入」「切」に関係なく、予約ボタンを押すと予約は解除されますのでご注意ください。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など通電が止まると、予約は解除されます。再通電後、現在時刻を合わせてから再度予約ボタンを押してください。
- 現在時刻が「--:--」になっている場合、予約ボタンは使用できません。押すと「ピーピーピー」と警告音が鳴ります。

お風呂のお湯を熱くするには

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。



■追いだき運転をする

お風呂を熱くします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 追いだき運転を「入」にする		
2 追いだきを押す		<p>「お風呂を沸かします」 [水]・[橙]・[入]を点灯し、追いだき運転を開始します。</p> <p>【以下の条件で沸き上げて自動的に停止します】 浴槽の湯の温度+2℃まで沸かします。 (追いだき時の最高温度: 50℃) 浴槽の湯の温度が設定したふろ温度より2℃以上低い場合は、設定したふろ温度まで沸かします。</p> <p>運転が終了すると、[水]・[橙]・[入]が消え、Fも消えます。</p> <p>「お風呂が沸きました」</p>
<p>警告 ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。</p>		

もっとお湯を熱くしたいときには

追いだき運転終了後に、2の操作をする

「お風呂を沸かします」

追いだき運転を中止するには

追いだきを押す



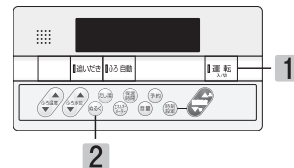
トップ画面を表示します。

- 注意** ●追いだきの操作をするときには、浴槽の循環口より上に湯(水)があることを確認する。
●追いだきの操作を何度も繰り返すと、最高約50℃まで追いだきします。やけどにご注意ください。

お願い ●追いだきボタンは長く(5秒以上)押さないでください。追いだきボタンを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。誤って押し続けた場合はもう一度追いだきボタンを押してください。

お風呂のお湯をぬるくするには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■ぬるく運転をする

お風呂をぬるくします。

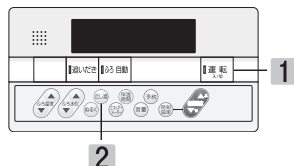
操 作	操作後の画面	説 明
1 ぬるく運転を「入」にする		
2 ふたを開けぬるくを押す		<p>「水をたします」 [水]を点灯し、ぬるく運転を開始します。 約12ℓの水を入れます。 運転が終了すると、[水]が消えます。</p>
<p>もっとぬるくしたいときには</p> <p>ぬるく運転終了後に2の操作をする</p> <p>「水をたします」</p>		
<p>ぬるく運転を中止するには</p> <p>ふたを開けぬるくを押す</p> <p>トップ画面を表示します。</p>		

●ご注意ください

- ぬるく運転中に給湯・シャワーを使用すると、ぬるく運転は一時中断します。給湯・シャワーを終了するとぬるく運転を再開します。
- ぬるく運転では自動的に約12ℓの水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。
- 給湯・シャワーの使用中は、ぬるくボタンを使用できません。押すと「ビッピッピッ」と警告音が鳴ります。

お風呂のお湯を増やしたいときには

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■たし湯運転をする

お風呂のお湯を増やします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け(お湯)を押す		<p>「お湯をたします」 を点灯し、たし湯運転を開始します。 ふろ温度のお湯を約24ℓ入れます。 運転が終了すると、 が消えます。</p>

もっとお湯を増やしたいときには

たし湯運転終了後に2の操作をする	「お湯をたします」
------------------	-----------

たし湯運転を中止するには

ふたを開け(お湯)を押す	トップ画面を表示します。
--------------	--------------

❗ご注意ください

- たし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると設定したふろ温度で出湯(ふろ優先)されます。このとき給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使う場合はご注意ください。また、たし湯を一時中断(待機)させ、給湯・シャワーを給湯温度で出湯(給湯優先)する設定もできます。(→P.21)
- 夏期など水温が高い場合、ふろ温度を低温に設定すると、お湯張り時に燃焼しない場合があります。

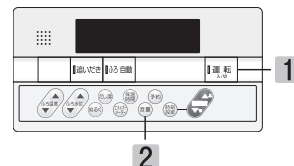
お願い



- たし湯ボタンを5秒以上押し続けると、手動配管クリーン運転を始めます。(→P.18) 誤って押し続けた場合はもう一度たし湯ボタンを押してください。
- ふろ優先(→P.21)の場合、たし湯運転中に給湯・シャワーを使用したり、給湯・シャワーの使用中にたし湯を開始すると、たし湯が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで、給湯温度には戻りません。給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一旦止めてから再度出湯してください。
- 給湯温度を50℃以上に設定している場合は、たし湯終了時(たし湯と給湯・シャワー同時使用の時にたし湯が先に終了した場合は出湯停止時)に「給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください」と音声ガイドが流れます。

省電力機能について

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■省電力の解除

リモコンの画面表示を消して電力の節約をします。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		省電力を表示しています。
2 ふたを開け(お湯)を5秒以上押す		<p>省電力が消えます。 「省電力、解除されました」</p>

■省電力の設定

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		省電力が消えています。
2 ふたを開け(お湯)を5秒以上押す		<p>省電力を表示します。 「省電力、セットされました」 5分以上リモコン操作がない場合、画面表示が消えます。(省電力待機中)</p>

省電力待機中に画面を表示させるには

各ボタンを押すと表示します

❗ご注意ください

右図のボタンは、押すと画面が表示されると同時に、動作を開始します。

「追いだし」

「ふろ自動」

リモコン操作をしなくてもこんな場合は表示します

- ・お湯を使用しているとき
- ・給湯温度が50℃以上に設定されているとき
- ・ふろ自動運転中(保温/ふろ予約を含む)

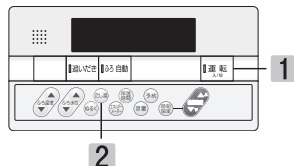
お願い



- 省電力待機中に給湯・シャワーを使うときは、画面を表示させて給湯温度を確認してからご使用ください。
- 省電力は運転ボタンの「入」「切」では解除できません。
- 省電力待機中は、運転ランプが少し暗くなります。

知っている则便利な機能

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■手動配管クリーンをする

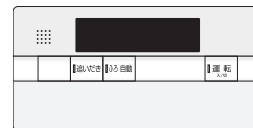
追いだき配管内の残り湯をきれいなお湯で流し出します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 「運転」を「入」にする		
2 ふたを開け5秒以上を押す 手動配管クリーンを開始します		「配管クリーンを始めます」 クリーンが点滅します。 6ℓのお湯(ふろ温度)を流し、自動 停止します。
手動配管クリーンを中止するには		
ふたを開け「ふた」を押す		「配管クリーンを終わります」 トップ画面を表示します。

●給湯優先(→P.21)になっている場合は、手動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、手動配管クリーンを待機します。給湯・シャワーを終了すると、再開します。

知っている则便利な機能

リモコンのイラストはふたを閉じた状態です。
リモコンの操作はありません。



■自動配管クリーンをする

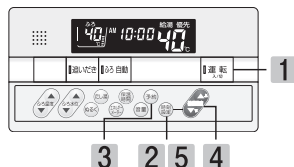
全自動タイプの機器はふろ自動運転終了後の排水時に自動で行います。

操 作	説 明
条件	※リモコンの運転ボタン「入」「切」に関係なく機能します。
1. ふろ自動運転終了後、残り湯が循環口より上にあること	
2. 排水中に給湯などを使用していないこと	
おふろの栓を抜きます 残り湯の水位が循環口より低くなると、自動配管クリーンが始まります	※浴槽の水(お湯)を排水するときは、必ず「排水」の消灯を確認してください。 点灯している場合は「排水」を押します。 6ℓのお湯(または水)を流し、自動停止します。
1 「運転」が「入」の場合は、右図の画面が表示されます	

●自動配管クリーンはリモコンの運転ボタン「入」「切」に関係なく機能します。
ただし、停電や電源プラグを抜いた場合など一時的に通電が止まった場合は機能しません。
●リモコンの運転ボタン「入」の時にはふろ温度のお湯で、「切」の時には水で流し出します。
●自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、動作を終了します。
●ふろ自動運転終了後、お湯の汲み出しなどで 浴槽の水位が循環口より低くなってしまった場合にも、自動配管クリーンの機能がはたらきます。
●自動配管クリーンを作動させない設定にすることもできます。(→P.20)

機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■自動配管クリーンをしない

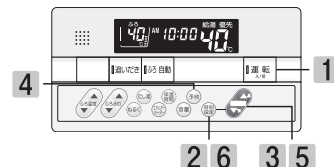
自動配管クリーン機能を動作しないようにします。(全自動タイプのみ)

操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切		
2 ふたを開け2秒以上 ^(待機) を押す		1が点滅します
3 予約を押す		1へ点滅が変わります
4 特別設定を押して1を選択する		1→自動配管クリーンをする (工場出荷時) 1→自動配管クリーンをしない
5 特別設定を押す		「セットされました」

●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。

機能の設定を変更する

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■給湯優先に変更する

お湯張りやたし湯中でも給湯・シャワーを給湯温度で使用できるようにします。

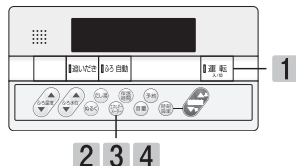
操 作	操作後の画面	説 明
1 運転 入/切		
2 ふたを開け2秒以上 ^(待機) を押す		※自動タイプの機器では2の画面表示にはなりません。4の画面表示になります。
3 特別設定を押して2を選択する		2が点滅します
4 予約を押す		2へ点滅が変わります
5 特別設定を押して1を選択する		1→ふろ優先 1→給湯優先
6 特別設定を押す		「セットされました」

ふろ優先 (工場出荷時)	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯・シャワーの同時使用が可能です。 給湯・シャワーは設定したふろ温度で出湯します。
給湯優先	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯が一時中断(待機)します。 給湯・シャワーは給湯温度で出湯します。

●変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●水圧が低い場合、ふろ優先に設定していても、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯が一時中断(待機)する場合があります。このときの給湯・シャワーは、ふろ温度で出湯します。

エネルギーック

リモコンのイラストはふたを開けた状態です。



■エネルギーメーターを表示する 現在使用中のエネルギー使用量を画面に表示します。

操 作	操作後の画面	説 明
1 Ⅱ運転 入/切		
2 ふたを開け(12A/15A)を押す		ガスの使用量を表示します。
3 (12A/15A)を押す		お湯の使用量を表示します。
4 (12A/15A)を押す		電気の使用量を表示します。 ※電気の使用量を表示するには電力測定ユニット(別売品)の設置が必要です。
5 (12A/15A)を押す		現在時刻表示に戻ります。

●エネルギーメーターを表示したまま省電力モードに入ったり、運転ボタンを「切」にすると、次回画面を表示するときは、現在時刻表示になります。

点検のポイント・お手入れのしかた

機器本体付属の取扱説明書「点検のポイント・お手入れのしかた」の項をご覧ください。

点検のポイント

●月1回程度の点検を行ってください。

リモコンのお手入れ

●汚れは、水に濡らしたやわらかい布をかくた絞って、軽く拭き取ってください。



警告

●リモコンを分解したりしない。



分解禁止

●ご注意ください

●お手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)を使用しないでください。リモコン本体が変色や変形することがあります。

●浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

故障かな?と思ったら

機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」の項も併せてご覧ください。

こんなとき

ここを調べてください

音が出ない

音量が無音声や無音になっていませんか?

音声が小さい

音量の調整は適切ですか?

音声がこもる

スピーカーに水(湯)がかかっていませんか?

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください

現象

故障ではありません

画面にⅡが表示している

凍結予防のためポンプが作動しているとき、画面に表示します。

□アラーム表示について

機器に不具合が生じたとき、運転ランプの点滅とアラーム番号でお知らせします。

アラーム番号が点滅表示したときは、不具合の内容と表示されているアラーム番号をお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

※アラーム番号の内容は機器本体付属の取扱説明書をご覧ください。

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が出ることがあります。

ご連絡の際は、アラーム番号と併せてお知らせください。



補足番号

リセット操作

運転ボタンを一度「切」にし、5秒以上経過してから、運転ボタンを「入」にする。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(→P.23)および機器本体付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

保証について

- リモコンの保証は、給湯暖房機付属の保証書が適用されます。保証書には機器本体と記載されておりますが、リモコンも含まれます。

その他

- 給湯暖房機付属の取扱説明書の「アフターサービスについて」も併せてお読みください。

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先
給湯暖房機別添の大阪ガスのお問い合わせ先をご参照
願います。